Panasonic

DVD ビデオレコーダー
取扱説明書

品番 **DMR-HS1**

このたびは、DVD ビデオレコーダーをお買い上げいただき、まことにありがとうございました。

■この取扱説明書と保証書をよくお読みのうえ、正しくお使いください。そのあと保存し、必要なときにお読みください。

■保証書は、「お買い上げ日・販売店名」などの記入を必ず確かめ、販売店からお受け取りください。

Gコード®

DVDビデオのリージョン番号について

発売地域ごとにDVDビデオのソフトと再生機器に割り当てられた番号をリージョン番号と呼びます。（本機のリージョン番号は**「2」**です。）

本機は、

「2」、「ALL」、「2」を含むもの

が表示されたDVDビデオを再生できます。

保証書別添付　**上手に使って上手に節電**

RQT6176-S

もくじ

まず
準備

すぐ
使ってみる

もっと
使いこなす

もし
必要なとき

準備　使いかた　ご参考

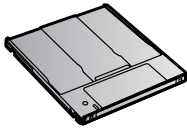
特長

録　る

ダビングする

HDD

最大52時間

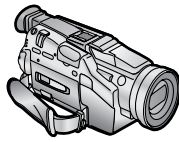
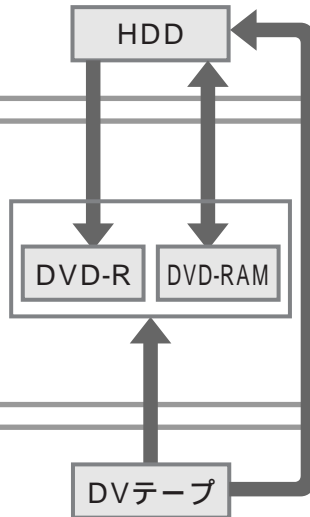
- ひと番組の連続録画は6時間ごとに分割されます。（☞29ページ）

DVD-RAM
DVD-R

最大6時間（EPモード使用時）

- 連続録画は6時間まで（☞29ページ）
- 9.4GBのDVD-RAM（両面）※には最大12時間の録画ができます。

※両面の連続録画・再生はできません。

DVカメラ（別売）をつなぐ（☞86ページ）

- PCとの接続はできません。

残したい番組だけ保存！

- DVD-RAM↔HDDの**高速録画**（☞38ページ）
- DVカメラからのダビングでは、シーン単位で**プレイリスト**（☞72ページ）**が自動作成**されます。

こんなことができます

追っかけ再生（☞40ページ）

録画しながら、その録画番組を頭から再生することができます。

同時録画再生（☞41ページ）

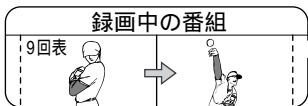
録画しながら、録画済みの別の番組を再生することができます。また、HDDで録画中にDVDに切り換えることで、DVD-RAM/R、DVDビデオ、CDやビデオCDの再生が楽しめます。

タイムワープ（☞41ページ）

（HDD：1～999分／DVD：1～360分）

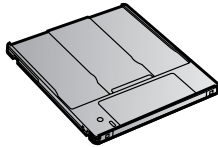
- 録画しながら、指定した時間だけ録画の済んだ部分へ戻り、再生することができます。
- 再生中は、指定した時間だけ映像を飛ばして見ることができます。

オートリニューアル録画（☞58ページ）

ある１つの番組を毎日や毎週などの繰り返し予約をする場合、古い番組に新しい番組を上書きして録画することができます。

リリーフ（代替）録画（☞54、56ページ）

DVD-RAM/Rで番組予約をした時、本機がディスクの空き時間と録画に要する時間とを比較し、録画が可能か判断します。不可能な場合は、その予約番組をDVD-RAM/Rにではなく、HDDにリリーフ（代替）録画します。（DVD-RAM/Rへのリリーフ録画はできません）

保存する

DVD-RAM
DVD-R

- **最大6時間分（9.4GBの両面RAMディスクには最大12時間分）の保存ができます。**
- **DVD-Rのファイナライズ時に、メニュー背景が選べます。（9種類）（☞65ページ）**

プレイリスト（☞72ページ）

映像の編集が自在にできます。（下記は一例です。）

録画した番組

▼

プレイリスト新規作成

お好みのシーンだけを集めて再生できます。

▼

プレイリスト再生

本書の読みかた

本書で用いている記号について

■ トップウインドウから使える機能

プログラムナビやプレイリストなど、トップウインドウから操作できる機能を絵表示で表しています。

■ 故障かな！？で困ったとき

「故障かな！？」の内容に関係する項目を絵表示で表しています。

■ 使えるディスク

ディスクの種類（DVD-RAMや音楽CDなど）によって、使える機能が異なります。

例）ビデオCDが使えない場合

HDD　RAM　DVD-R　DVD-V　CD　VCD

ハードディスク　DVD-RAM　DVD-R　DVDビデオ　音楽CD　ビデオCD

- 記録可能で、まだファイナライズ（☞66、98ページ）していないDVD-Rを DVD-R と表記します。
- ファイナライズ後のDVD-Rは「DVDビデオ」として再生できます。（ DVD-V の表記をご参照ください。）

操作について

本書では、リモコン操作を中心に説明しています。本体のボタンを使用する場合は、下記を参考に操作してください。

ただし、「再生してみよう」（☞30ページ）や「番組を録画する」（☞34ページ）では、本体操作を中心に説明しています。

本体	⇒	リモコン
［POWER ⏻/I］	⇒	**［DVD電源］**
［REC MODE］	⇒	**［録画モード］**
［CH ∨∧］	⇒	**［DVDチャンネル∧∨］**
［REC ●］	⇒	**［録画 ●］**
［OPEN/CLOSE ⏏］	⇒	**［開/閉 ⏏］**
［■］	⇒	**［停止 ■］**
［❚❚］	⇒	**［一時停止 ❚❚］**
［▶］	⇒	**［再生 ▶］**
［⏮ ⏭］	⇒	**［スキップ ⏮ ⏭］**
［◀◀ ▶▶］	⇒	**［スロー/サーチ ◀◀ ▶▶］**
［TIMER REC ⏲］	⇒	**［タイマー切/入］**
［DUBBING］	⇒	**［ダビング］**
［TOP WINDOW］	⇒	**［トップウインドウ］**
［RETURN］	⇒	**［リターン］**
［ENTER］	⇒	**［決定］**
［TIME WARP］	⇒	**［タイムワープ］**

画面表示について

本書の画面は一例です。ディスクの種類や操作状態によって異なることがあります。

安全上のご注意 必ずお守りください

お使いになる人や他の人への危害、財産への損害を未然に防止するため、必ずお守りいただくことを、次のように説明しています。

■ **表示内容を無視して誤った使い方をしたときに生じる危害や損害の程度を、次の表示で区分し、説明しています。**

警告 この表示の欄は、「死亡または重傷などを負う可能性が想定される」内容です。

注意 この表示の欄は、「傷害を負う可能性または物的損害のみが発生する可能性が想定される」内容です。

■ **お守りいただく内容の種類を、次の絵表示で区分し、説明しています。(下記は絵表示の一例です。)**

この絵表示は、気をつけていただきたい「注意喚起」内容です。

このような絵表示は、してはいけない「禁止」内容です。

このような絵表示は、必ず実行していただく「強制」内容です。

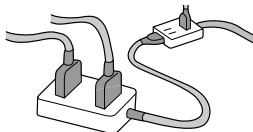
⚠ 警告

電源コードについて

電源コード・プラグを破損するようなことはしない

傷つけたり、加工したり、熱器具に近づけたり、無理に曲げたり、ねじったり、引っ張ったり、重い物を載せたり、束ねたりしない

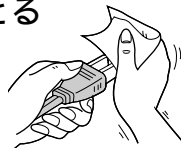
- 傷んだまま使用すると、感電・ショート・火災の原因になります。
- 抜くときは、プラグを持ちまっすぐ抜いてください。
- コードやプラグの修理は、販売店にご相談ください。

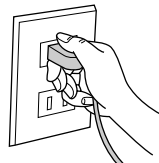
コンセントや配線器具の定格を超える使い方や、交流100 V以外での使用はしない

- たこ足配線等で、定格を超えると、発熱による火災の原因になります。

ぬれた手で、電源プラグの抜き差しはしない

ぬれ手禁止

- 感電の原因になります。

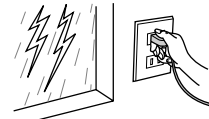
電源プラグのほこり等は定期的にとる

- プラグにほこり等がたまると、湿気等で絶縁不良となり、火災の原因になります。電源プラグを抜き、乾いた布でふいてください。
- 長期間使用しないときは、電源プラグを抜いてください。

電源プラグは根元まで確実に差し込む

- 差し込みが不完全ですと、感電や発熱による火災の原因になります。
- 傷んだプラグ・ゆるんだコンセントは使用しないでください。

雷について

雷が鳴ったら、アンテナ線や機器、電源プラグに触れない

接触禁止

- 感電の恐れがあります。

ご使用について

機器内部に金属物を入れたり、水をかけたり濡らしたりしない

- ショートや発熱により火災や感電の原因になります。
- 機器の上に液体の入った容器や金属物を置かないでください。
- 特にお子様にはご注意ください。

分解、改造をしない

分解禁止

- 内部には電圧の高い部分があり、感電の原因になります。
- 内部の点検や修理は、販売店へご依頼ください。

もし異常が起こったら

異常があったときは電源プラグを抜く

電源プラグを抜く

- **機器内部に金属や水、異物が入ったとき**
- **煙や異臭、異音が出たり、落下、破損したとき**

- そのまま使用すると、火災や感電の原因になります。
- 販売店にご相談ください。

⚠ 注意

設置・接続について

異常に温度が高くなるところに置かない

- 機器表面や部品が劣化するほか、火災の原因になることがあります。
- 直射日光の当たるところ、ストーブの近くでは特にご注意ください。

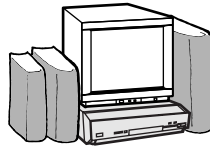
不安定な場所に設置しない

- **上に大きなもの、重いものを載せない**
- **高い場所、振動や衝撃の起こる場所に置かない**

- 機器が落ちたり、倒れたりして、けがの原因になることがあります。

屋外アンテナの設置・工事は自分でしない

- 強風でアンテナが倒れた場合に、感電やけがの原因となることがあります。
- 設置・工事は販売店にご相談ください。

放熱を妨げない

- 内部に熱がこもると、機器のケースが変形したり、火災の原因になります。
- 後面の内部冷却ファンをふさがないでください。

油煙や湯気の当たるところや湿気やほこりの多いところに置かない

- 電気が油や水分､ほこりを伝わり､火災や感電の原因になることがあります。

ご使用について

長期間使わないときやお手入れのときは電源プラグを抜く

電源プラグを抜く

- 通電状態で放置、保管すると、絶縁劣化、漏電などにより、火災の恐れがあります。
- ディスク保護のため、ディスクも取り出しておいてください。

ディスクトレイに指を入れ、挟まれないように注意する

- 閉まるときにはさまれて、けがの原因になることがあります。
- 特にお子様にはご注意ください。

持ち運びについて

コードを接続した状態で移動しない

- 接続した状態で移動させようとすると、コードが傷つき火災や感電の原因になることがあります。
- また、引っかかって、けがの原因になることがあります。

乾電池について

電池は正しく取り扱う

- **⊕と⊖は正しく入れる**
- **長期間使用しないときは、取り出しておく**

電池は誤った使い方をしない

- **新・旧電池や違う種類の電池をいっしょに使用しない**
- **乾電池は充電しない**
- **加熱、分解したり、水、火の中へ入れたりしない**
- **ネックレスなどの金属物といっしょにしない**
- **被覆のはがれた電池は使用しない**
- **乾電池の代用として充電式電池は使用しない**

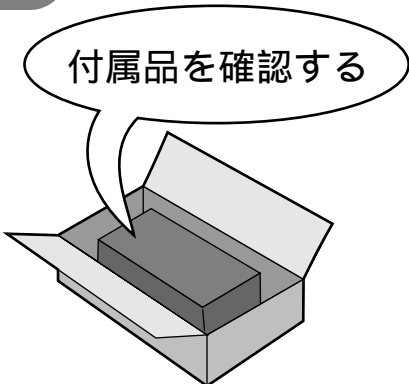
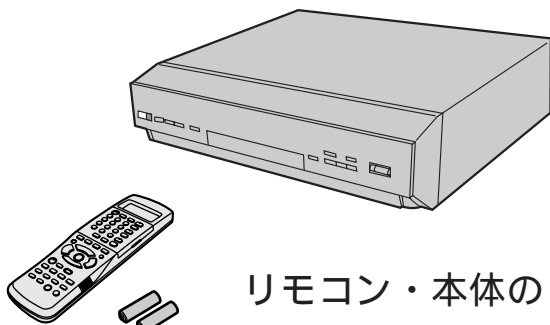
- 取り扱いを誤ると、電池の液もれにより、火災や周囲汚損の原因になります。
- 万一液もれが起こったら、販売店にご相談ください。
- 液が身体に付いたときは、水でよく洗い流してください。

設置と設定 —ご使用の前に—

本機をご使用になる前に、以下に従って準備をしてください。

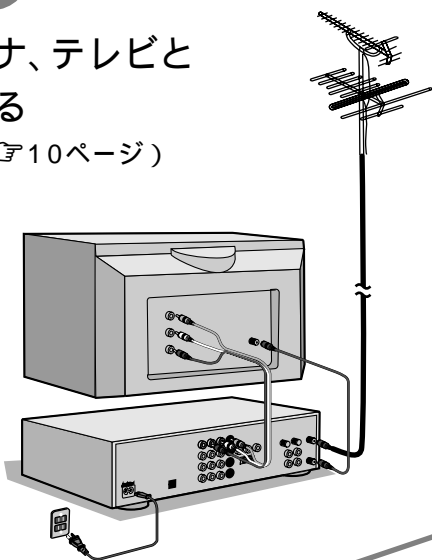
設　置

準備 1

準備 2

リモコン・本体の使い方を確認する

準備 3

アンテナ、テレビと接続する

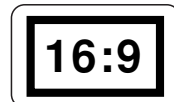
接続例（☞10ページ）

設　定

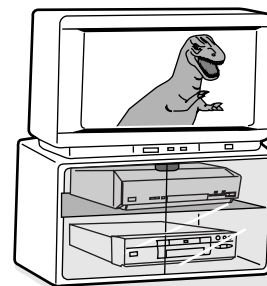
準備 4

16：9のテレビをお使いの場合のみ（☞14ページ）

テレビに合わせて画面設定する

16:9

準備 5

BSアンテナを設定する

BS放送を楽しむ場合のみ（☞15ページ）

準備 6

チャンネルを合わせる（☞18ページ）

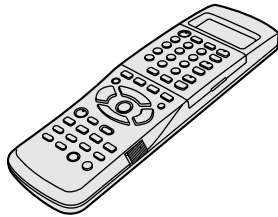
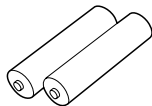
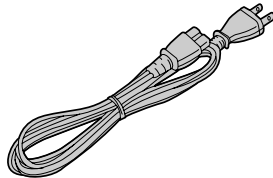
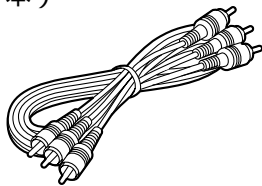
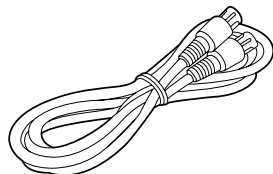
準備 7

リモコンにテレビの設定をする

（☞22ページ）

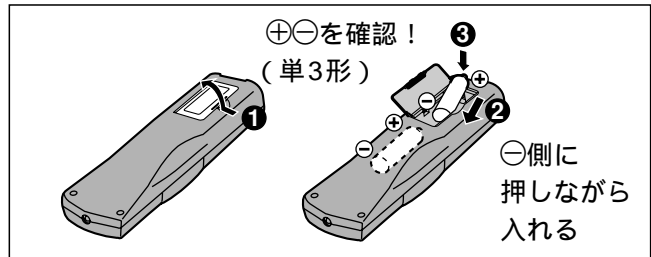
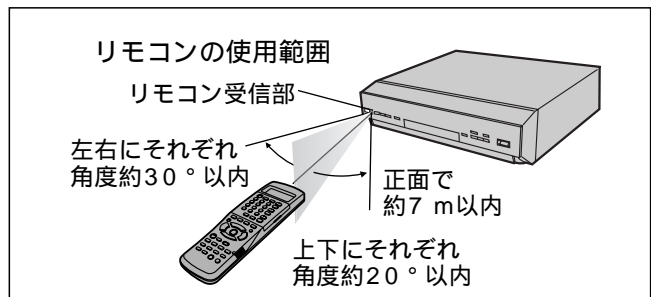
準備 1 付属品を確認する

付属品の買い替えは、お買い上げの販売店へご相談ください。買い替え時には【　】内の品番をお知らせください。

□ **リモコン（1個）**
【EUR7901KP0】

□ **リモコン用乾電池**
（単3形：2本）

□ **電源コード（1本）**
【VJA0536】

□ **音声／映像コード（1本）**
【VJA0788-D】

□ **75Ω同軸ケーブル（1本）**
【VJA1091】

お願い

付属の電源コードは、本機専用です。他の機器に使用しないでください。

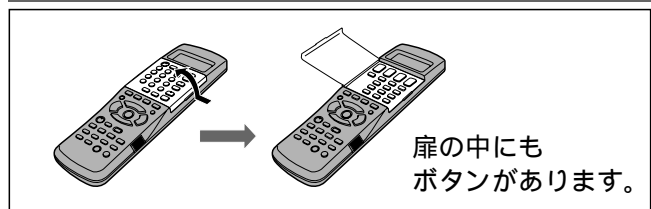
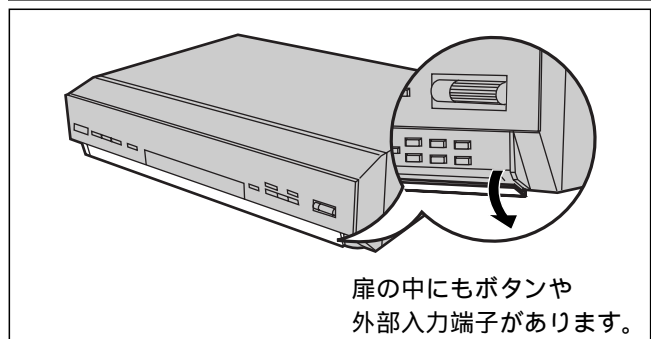
準備 2 リモコン・本体の使い方を確認する

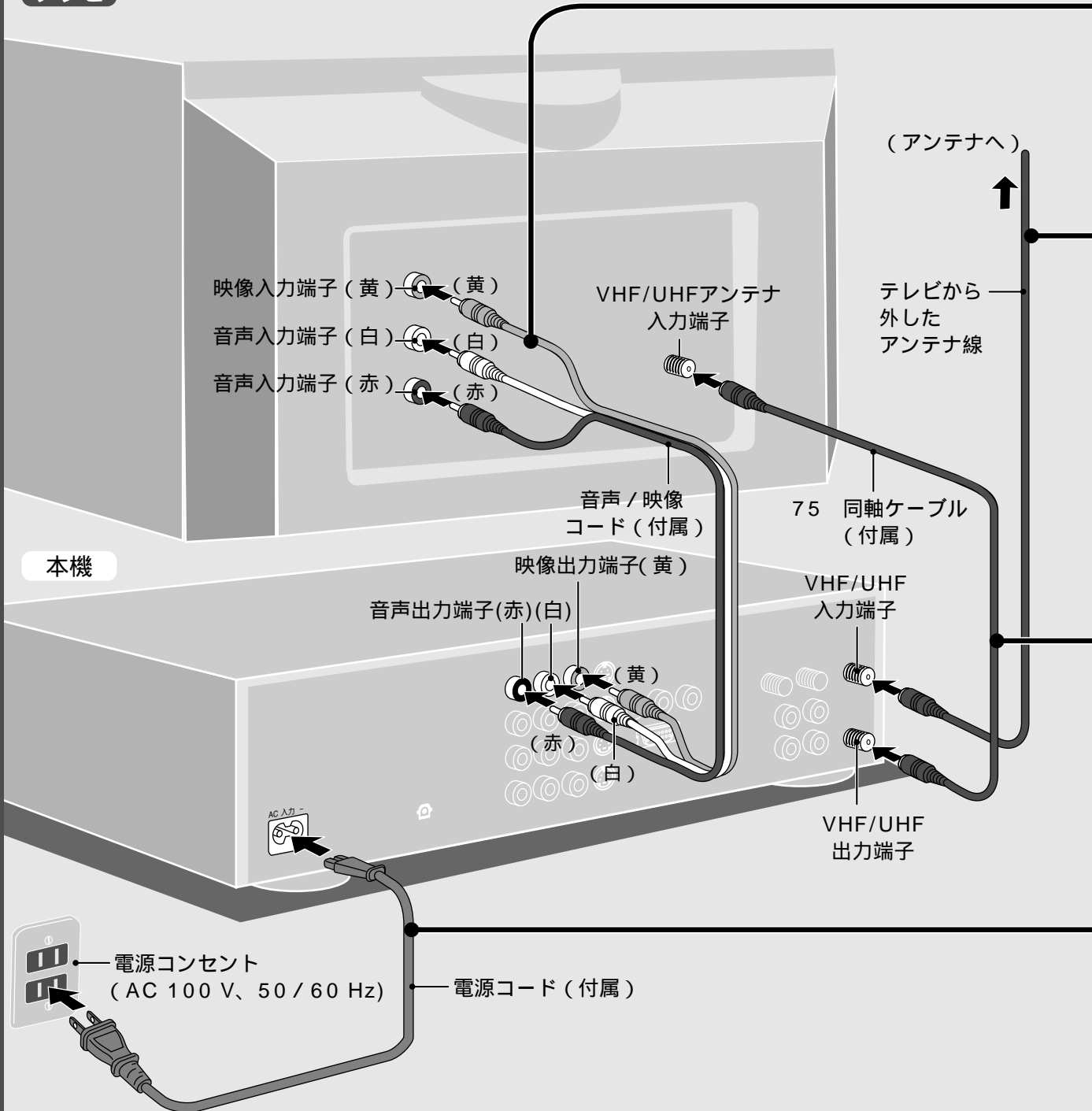
リモコンに電池を入れる

リモコンで本体を操作する

お願い

- 受信部とリモコンの間に障害物を置かない。
- 受信部に直射日光やインバーター蛍光灯の強い光を当てない。
- 他の機器のリモコンと同時に使わない。
- 受信部とリモコン先端のほこりに注意する。

お知らせ

本体をラックなどに入れて使用するときは、ラックのガラス扉の厚さや色などによって、リモコンの使用範囲が短くなることがあります。

リモコンの扉をあける

本体の扉をあける

例:音声/映像入力端子とVHF/UHFチューナーの付いたテレビとの接続です。

準備3 アンテナ、テレビと接続する

準備
- 接続する機器の説明書もご参照ください。
- 接続する機器の電源を「切」にし、電源プラグを電源コンセントから抜いてください。

1 音声／映像コード（付属）を接続する

2 テレビから外したアンテナ線を接続する

■テレビから外したアンテナ線が、プラグ付き同軸ケーブルでないとき
別売の部品（「別売品のご紹介」☞96ページ）や加工が必要です。詳しくは、販売店にご相談ください。

3 75Ω同軸ケーブル（付属）を接続する

4 電源コード（付属）を接続する

接続する機器の電源コードも接続してください。

■ **接続が終了したら**
- 時刻が合っていることを確認してください。正しくないときには、「時刻を合わせ直す」（☞92ページ）を行ってください。
- 「テレビに合わせて画面設定する」（☞14ページ）を行ってください。（テレビ画面の横縦比が4：3の場合は、変更する必要はありません。）

よりよい映像で楽しむには

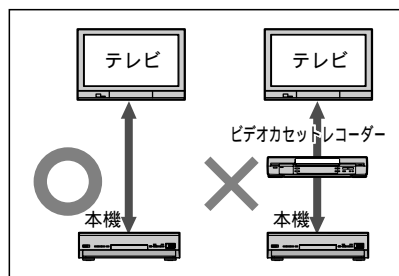
■ **S映像入力端子やコンポーネントビデオ入力端子、D映像入力端子と接続する**
（☞12ページ）

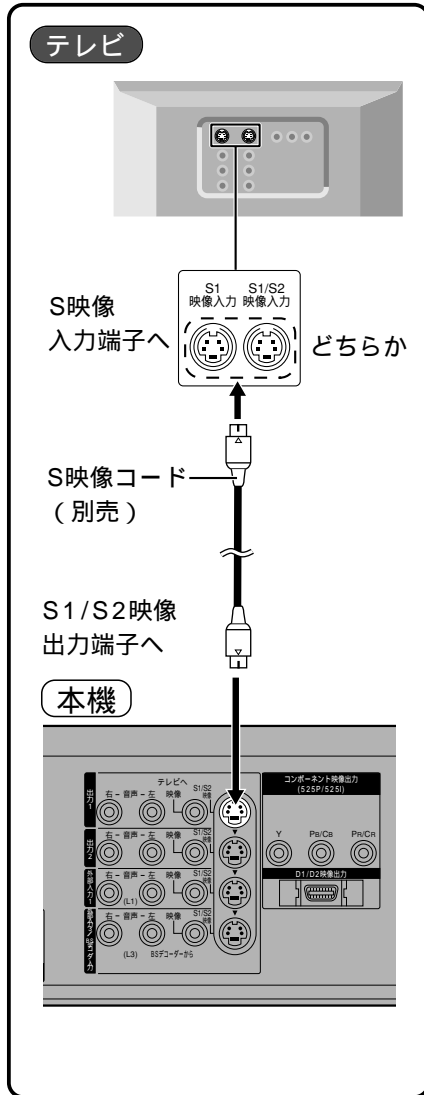
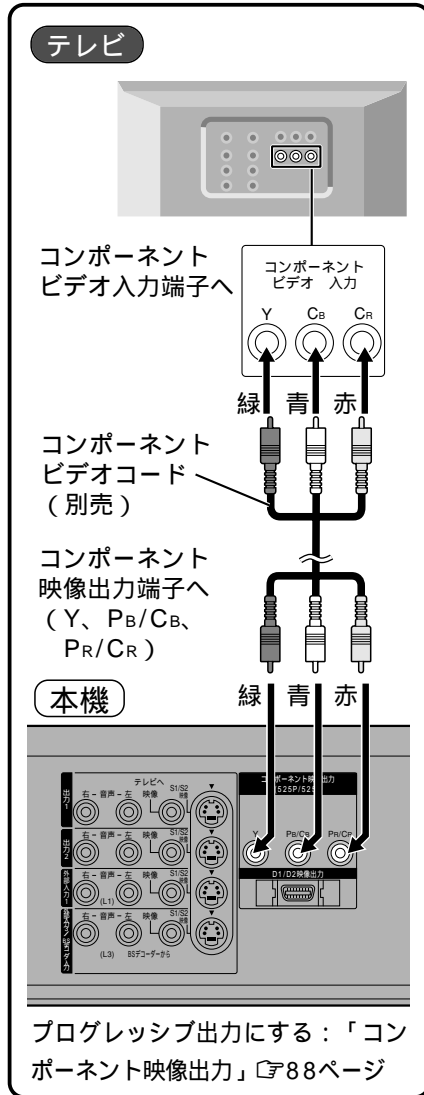
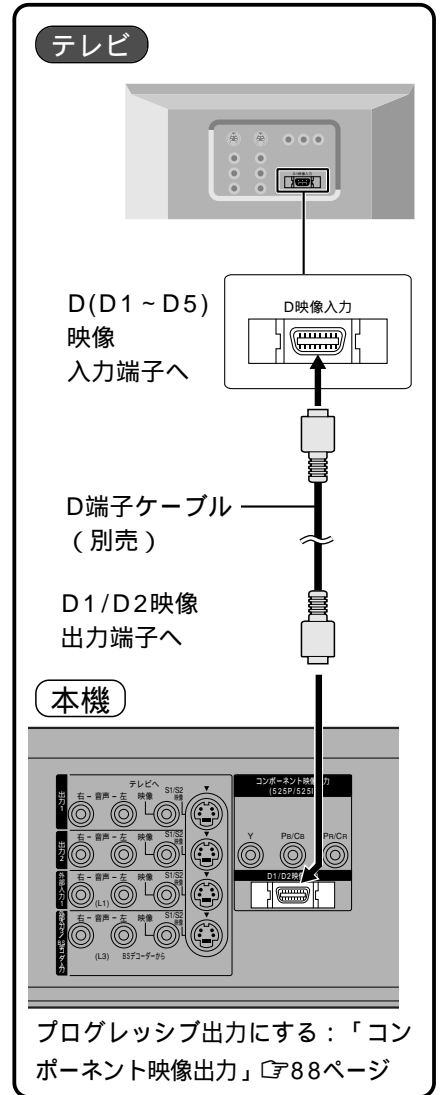
お知らせ
本機の**コンポーネント映像出力端子**および**D1/D2映像出力端子**はプログレッシブ映像に対応しています。本機のコピーガードシステムに適合し、525P映像に対応の入力端子付きテレビに接続すると、プログレッシブ映像が楽しめます。（プログレッシブ出力への切り換え：「コンポーネント映像出力」☞88ページ）

システムアップして楽しむには

■ **BS放送などを楽しむ**
WOWOW、BSデジタル放送、CSデジタル放送やCATV放送（ケーブルテレビ）を楽しむことができます。（放送の受信には、別に契約が必要です。）（☞79ページ）

■ **他の音響機器で音声を楽しむ**
ドルビーデジタルやDTSのデコーダーを搭載したアンプなどに接続すると迫力あるサラウンド音声も楽しむことができます。（☞79ページ）

お願い
ビデオカセットレコーダーやセレクター経由でテレビと接続しないでください。コピーガードの影響により、再生時に画面が乱れることがあります。
（ビデオ内蔵テレビに接続するときには、ビデオ側でなく、テレビ側の入力端子に接続してください。）

■ **長期間使用しないときには**
節電のため、電源プラグを電源コンセントから抜いてください。本体やリモコンのボタンで電源を切った状態（スタンバイ状態）でも、約5Wの電力を消費しています。

S映像入力端子と接続する

コンポーネントビデオ入力端子と接続する

D映像入力端子と接続する

お願い

- 音声コードは、選んだ映像入力端子と同じ入力に接続してください。（☞10ページ）
- 本機の映像出力端子をすべて同時に接続する必要はありません。
- 本機からテレビに出力した映像を本機に入力している場合は、音声に雑音が入ることがあります。その場合は、本機の入力切換を、テレビからの入力以外に切り換えてください。

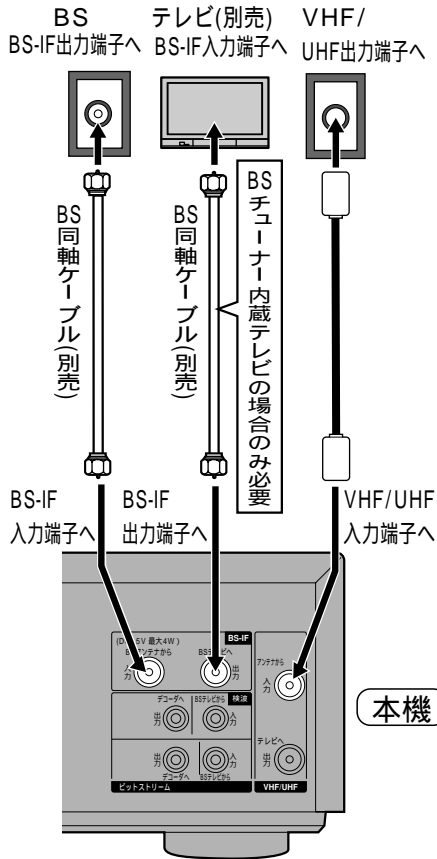
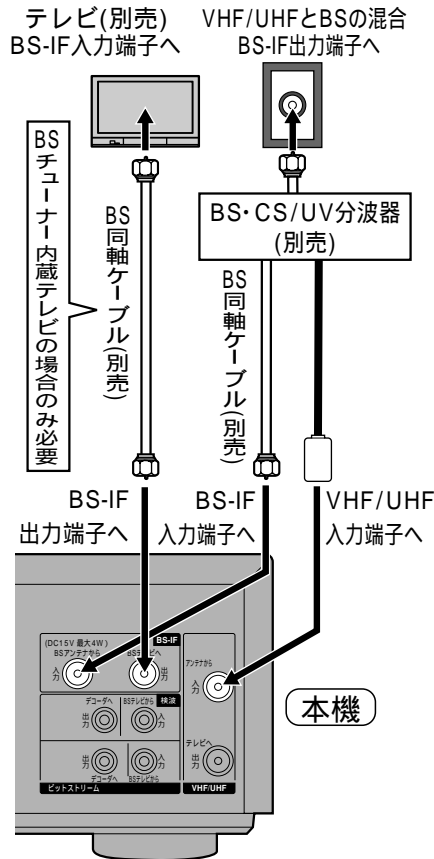
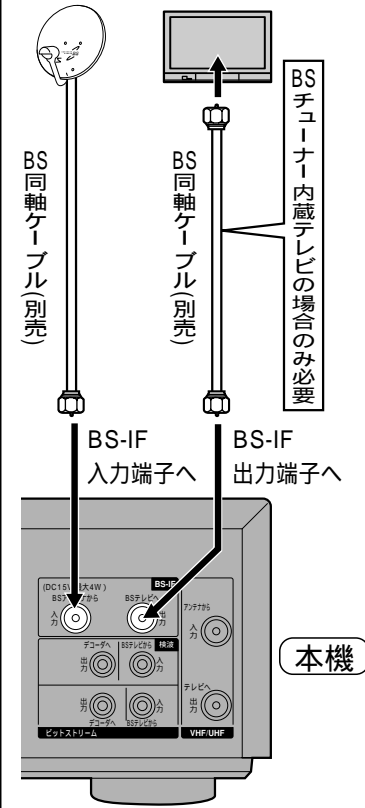
テレビに接続するときは、以下の端子には接続しないでください。接続すると、画面が乱れたり映らないことがあります。
- DVDに対応していないハイビジョン方式（MUSE）専用のコンポーネントビデオ入力端子
- 本機のコピーガードシステムに対応していない525P映像入力端子

お知らせ

- コンポーネントビデオ入力端子の表示が上記と異なる場合（Y、C_b、C_rやY、B-Y、R-Yなど）、同じ色の端子どうしを接続してください。
- テレビのD1映像入力端子と接続する場合は、本機のプログレッシブ映像を楽しむことはできません。（インターレース映像のみの出力となります。）
- S映像入力端子が複数ある（S1やS1/S2など）テレビに接続した場合は、初期設定「設置」→「ワイドモード」（☞88ページ）をテレビに合わせて変更してください。（テレビ側で切り換えが必要な場合もあります。）

BSアンテナと接続する

共聴受信（マンションなど）の方

BSアンテナを直接接続している方

お願い

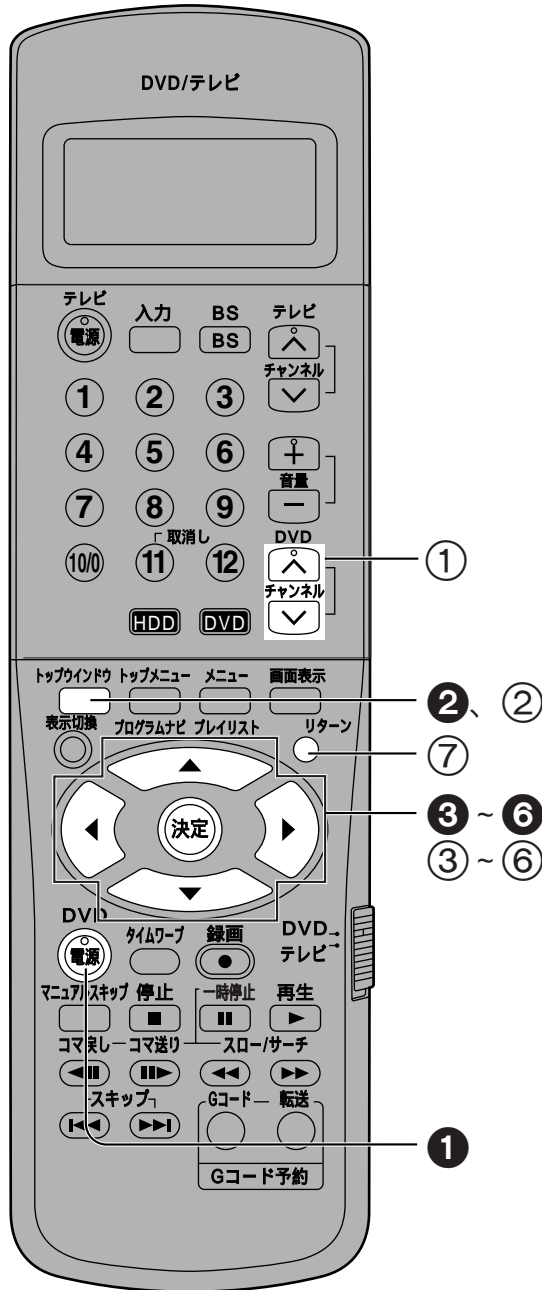
音声コードや映像コードもあわせて接続してください。

お知らせ

- テレビの説明書もご参照ください。
- 本機経由でテレビにBSアンテナケーブルを接続するのは、本機とテレビのそれぞれのチューナーに信号を送るためです。

接続が終わったら必ず行ってください

BSチューナー内蔵テレビをお使いの場合は、本機の電源が切れているときにもテレビでBS放送が受信できることを確認してください。
受信できないときは、初期設定「設置」の「BSアンテナ設定」で「BS電源」を正しく設定してください。（☞15ページ）

準備4 テレビに合わせて画面設定する

出荷時の設定は、テレビ画面の横縦比が「4：3」になっているので、標準サイズ（4：3）のテレビを接続している場合は設定を変える必要はありません。

準備 テレビの電源を入れ、入力を切り換える。（「ビデオ1」など）

❶ DVD 電源 **押す**

本機の電源が入ります。

❷ **停止中** トップウインドウ **押す**

❸ **[▲▼◀▶] で“初期設定”を選び、** 決定 **押す**

初期設定画面が表示されます。

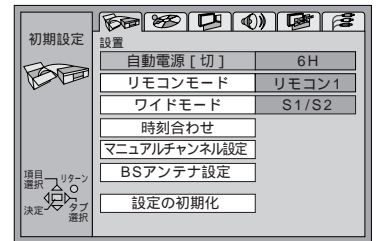
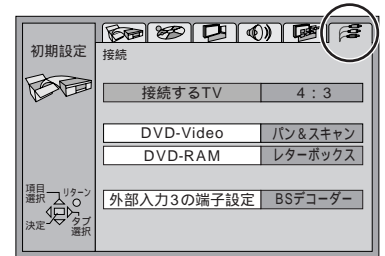
初期設定
設置
自動電源［切］ 6H
リモコンモード リモコン1
ワイドモード S1/S2
時刻合わせ
マニュアルチャンネル設定
BSアンテナ設定
設定の初期化
項目選択 リターン 決定 タブ選択

❹ **[◀▶] で「接続」を選ぶ**

❺ 「接続するTV」選択中、決定 **押す**

❻ **[▲▼] でテレビ画面の横縦比を選び、** 決定 **押す**

- **4：3**（工場出荷時の設定）
- **16：9**

■ **ひとつ前の画面に戻るには**
[リターン]を押す

お知らせ

テレビ画面に映し出される映像は「接続するTV」の設定以外にも下記の設定によって影響を受けます。
「接続するTV」の設定を変えても、正しく映らない場合に確認してください。

- GUI「映像設定：N、C、F、S/U4」→「H Position」（プログレッシブ出力時のみ）（☞51ページ）
- 本機の初期設定「設置」→「ワイドモード」（☞88ページ）
- 本機の初期設定「接続」→「DVD-Video」、「DVD-RAM」（☞89ページ）
- ディスクの映像設定（再生する映像がディスクで指定されている場合があります。）
- テレビなどの映像設定

準備 5 BSアンテナを設定する（BS放送を楽しむ場合のみ必要です）

BSアンテナには電源が必要です。BSアンテナ線の接続の状態に合わせてBS電源を設定します。

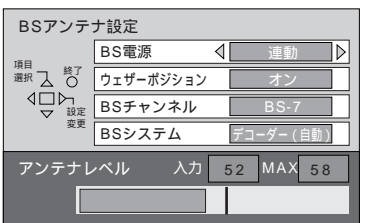
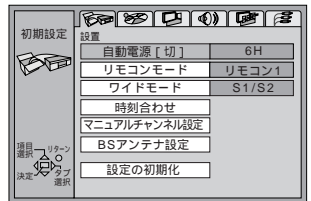
① 数回押し、“ BS-7 ”を選ぶ

② 停止中 押す

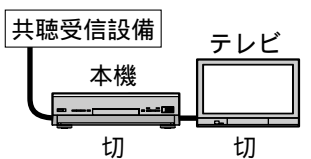
③ [▲▼◀▶] で“ 初期設定 ”を選び、決定 押す

初期設定画面が表示されます。

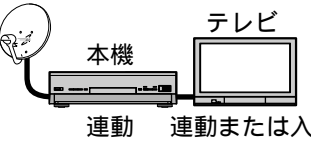
④ 「設置」選択中、[▲▼] で“ BSアンテナ設定 ”を選び、決定 押す

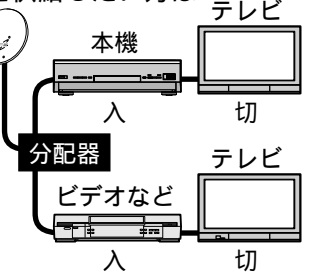
⑤ 「BS電源」選択中、[◀▶] で設定する

■ 共聴受信(マンションなど)の方

「切」を選んでください。

共聴受信設備で電源が供給されているため、本機からは電源を供給しません。

■ BSアンテナを直接接続している方

「連動」を選んでください。

本機でBSチャンネルを選んだときや、テレビが「連動」の場合のみ、本機から電源を供給します。

■ 常に本機から電源を供給したい方は

「入」を選んでください。テレビやビデオなどの機器に関係なく、本機から電源を供給します。

⑥ アンテナレベルを確認する

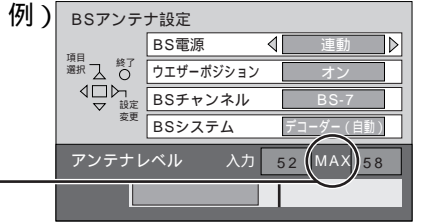
条件などにもよりますが、入力の値が“ 40 ”以上になっていることが目安です。

■ 入力の値が“ 0 ”のときは

BSアンテナの接続を確認してください。

■ 映りが悪いときは

BSアンテナの向きを変えてください。（正しい方向から少しでもずれると受信できません。）

例）

「MAX」とは、BSアンテナの向きを調整している間で、受信状態のいちばん良かったときの数値です。アンテナレベルがこの数値に近付くように調整してください。

■ ウエザーポジション

[◀▶] で“ オン ”を選ぶと、BS放送の受信状態に合わせて自動ノイズリダクション機能が働き、画面上の細かいノイズをおさえます。

■ BSチャンネル

[◀▶] で、BSチャンネルを選ぶと、選んだチャンネルのアンテナレベルを確認できます。

■ BSシステム

[◀▶] で、接続した機器に合わせて設定します。通常は“ デコーダー（自動）”にしてください。St.GIGA（セント・ギガ）（☞47ページ）とも受信契約をし、その音声を楽しむ場合は“ デコーダー（入）”に設定してください。

⑦ リターン 押す

初期設定画面に戻ります。

■ 初期設定画面を消すには

画面が消えるまで [リターン] を数回押す

お願い

- BSアンテナを接続し、本体の表示窓に“ U13 ”が出たときは、BSアンテナの接続を確認してください。(☞13、101ページ)
- “ BS-7 ”を選べないときは、「マニュアルチャンネル設定」（☞19ページ）でBSチャンネルを登録した後に設定を再度行ってください。
- テレビやBSアンテナの説明書もお読みください。

市外局番チャンネル一覧表（利用方法 ☞18ページ）

地域	都市名	市外局番	チャンネルポジションと放送局名・受信チャンネル・表示チャンネル・ガイドチャンネル																			
			1				2				3				4				5			
			放送局名	受信CH	表示CH	ガイドCH	放送局名	受信CH	表示CH	ガイドCH	放送局名	受信CH	表示CH	ガイドCH	放送局名	受信CH	表示CH	ガイドCH	放送局名	受信CH	表示CH	ガイドCH
北海道	札幌	011	北海道放送	1	1	**1**					NHK総合	3	3	**80**	テレビ北海道	17	17	**17**	札幌テレビ	5	5	**5**
	旭川	0166					NHK教育	2	2	**90**					テレビ北海道	33	33	**17**				
	北見	0157					NHK教育	2	2	**90**												
	帯広	0155	北海道テレビ	34	34	**35**									NHK総合	4	4	**80**				
	釧路/室蘭	0154/0143					NHK教育	2	2	**90**					テレビ北海道	29	29	**17**				
	函館	0138	テレビ北海道	21	21	**17**	北海道文化	27	27	**27**	北海道テレビ	35	35	**35**	NHK総合	4	4	**80**				
東北	青森	0177	青森放送	1	1	**1**					NHK総合	3	3	**80**					NHK教育	5	5	**90**
	八戸	0178													青森朝日	31	31	**34**				
	盛岡	019	東北放送	1	1	**1**	めんこい	33	33	**33**	テレビ岩手	35	35	**35**	NHK総合	4	4	**80**	岩手朝日	31	31	**20**
	仙台	022	東北放送	1	1	**1**					NHK総合	3	3	**80**					NHK教育	5	5	**90**
	秋田	018					NHK教育	2	2	**90**									秋田朝日	31	31	**31**
	大館	0186	青森放送	1	1	**1**									NHK総合	4	4	**80**	秋田朝日	59	59	**31**
	山形	023													NHK教育	4	4	**90**	山形さくらんぼ	30	30	**30**
	鶴岡	0235	山形放送	1	1	**10**					NHK総合	3	3	**80**					山形さくらんぼ	24	24	**30**
	福島	024	東北放送	1	1	**1**	NHK教育	2	2	**90**					テレビュー福島	31	31	**31**				
	会津若松	0242	NHK総合	1	1	**80**					NHK教育	3	3	**90**	テレビュー福島	47	47	**31**				
	いわき	0246					テレビュー福島	32	32	**31**					NHK総合	4	4	**80**				
関東	水戸	029	NHK総合	44	1	**80**	東京メトロポリタン	14	14	**14**	NHK教育	46	3	**90**	日本テレビ	42	4	**4**	放送大学	16	16	**16**
	宇都宮	028	NHK総合	29	1	**80**	東京メトロポリタン	14	14	**14**	NHK教育	27	3	**90**	日本テレビ	25	4	**4**	とちぎテレビ	31	31	**23**
	前橋	027	NHK総合	52	1	**80**	東京メトロポリタン	14	14	**14**	NHK教育	50	3	**90**	日本テレビ	54	4	**4**	群馬テレビ	48	48	**48**
	さいたま	048	NHK総合	1	1	**80**	東京メトロポリタン	14	14	**14**	NHK教育	3	3	**90**	日本テレビ	4	4	**4**	放送大学	16	16	**16**
	千葉	043	NHK総合	1	1	**80**	東京メトロポリタン	14	14	**14**	NHK教育	3	3	**90**	日本テレビ	4	4	**4**	放送大学	16	16	**16**
	東京	03	NHK総合	1	1	**80**	東京メトロポリタン	14	14	**14**	NHK教育	3	3	**90**	日本テレビ	4	4	**4**	放送大学	16	16	**16**
	横浜	045	NHK総合	1	1	**80**	東京メトロポリタン	14	14	**14**	NHK教育	3	3	**90**	日本テレビ	4	4	**4**	放送大学	16	16	**16**
甲信越・北陸	新潟	025									新潟テレビ21	21	21	**21**	テレビ新潟	29	29	**29**	新潟放送	5	5	**5**
	富山	0764	北日本放送	1	1	**1**	北陸放送	6	6	**6**	NHK総合	3	3	**80**	石川テレビ	37	37	**37**				
	金沢	076	北日本放送	1	1	**1**					富山テレビ	34	34	**34**	NHK総合	4	4	**80**				
	福井	0776									NHK教育	3	3	**90**								
	甲府	055	NHK総合	1	1	**80**					NHK教育	3	3	**90**	日本テレビ	4	4	**4**	山梨放送	5	5	**5**
	長野	026					NHK総合	2	2	**80**					長野朝日	20	20	**20**				
	飯田	0265	長野朝日	44	44	**20**					NHK教育	3	3	**90**	NHK総合	4	4	**80**				
中部	岐阜	058	東海テレビ	1	1	**1**					NHK総合	39	3	**80**					中部日本放送	5	5	**5**
	静岡	054					NHK教育	2	2	**90**					静岡第一	31	31	**31**				
	浜松	053	東海テレビ	1	1	**1**	静岡第一	30	30	**31**					NHK総合	4	4	**80**	中部日本放送	5	5	**5**
	名古屋	052	東海テレビ	1	1	**1**					NHK総合	3	3	**80**					中部日本放送	5	5	**5**
	津	059	東海テレビ	1	1	**1**	テレビ愛知	25	25	**25**	NHK総合	31	3	**80**	毎日テレビ	4	4	**4**	中部日本放送	5	5	**5**
関西	大津	077					NHK総合	28	28	**80**					毎日テレビ	36	4	**4**				
	京都	075					NHK総合	32	2	**80**	テレビ大阪	19	19	**19**	毎日テレビ	4	4	**4**				
	大阪	06					NHK総合	2	2	**80**	テレビ大阪	19	19	**19**	毎日テレビ	4	4	**4**				
	神戸	078					NHK総合	28	2	**80**	サンテレビ	36	36	**36**	毎日テレビ	18	4	**4**	テレビ大阪	19	19	**19**
	奈良	0742					NHK総合	2	2	**80**	テレビ大阪	19	19	**19**	毎日テレビ	4	4	**4**	NHK奈良	51	51	**ー**
	和歌山	073					NHK総合	32	2	**80**					毎日テレビ	42	4	**4**	テレビ和歌山	30	30	**30**
中国	鳥取	0857	日本海テレビ	1	1	**1**					NHK総合	3	3	**80**	NHK教育	4	4	**90**				
	松江	0852	日本海テレビ	30	30	**1**																
	浜田	0855					NHK総合	2	2	**80**	日本海テレビ	54	54	**1**					山陰放送	5	5	**10**
	岡山	086	岡山放送	35	35	**35**	テレビせとうち	23	23	**23**	NHK教育	3	3	**90**					NHK総合	5	5	**80**
	広島	082	テレビ新広島	31	31	**31**					NHK総合	3	3	**80**	中国放送	4	4	**4**				
	福山	0849	テレビ新広島	54	54	**31**					NHK教育	3	3	**90**					NHK総合	5	5	**80**
	山口	083	NHK教育	1	1	**90**	九州朝日	2	2	**1**	テレビQ	23	23	**19**	山口朝日	28	28	**28**	大分放送	5	5	**5**
四国	徳島	088	四国放送	1	1	**1**	テレビ大阪	19	19	**19**	NHK総合	3	3	**80**	毎日テレビ	4	4	**4**	テレビ和歌山	55	55	**30**
	高松	087	テレビせとうち	19	19	**23**					NHK教育	39	39	**90**	毎日テレビ	4	4	**4**	NHK総合	37	37	**80**
	松山※	089	テレビせとうち	23	23	**23**	NHK教育	2	2	**90**	広島テレビ	12	12	**12**	広島ホーム	35	35	**35**	テレビ新広島	31	31	**31**
	新居浜※	0897	テレビせとうち	23	23	**23**	NHK総合	2	2	**80**	広島テレビ	12	12	**12**	NHK教育	4	4	**90**	テレビ新広島	31	31	**31**
	高知	0888													NHK総合	4	4	**80**				
九州・沖縄	福岡	092	九州朝日	1	1	**1**	サガテレビ	36	36	**36**	NHK総合	3	3	**80**	RKB毎日	4	4	**4**	テレビQ	19	19	**19**
	北九州	093					九州朝日	2	2	**1**	福岡放送	35	35	**37**	サガテレビ	36	36	**36**	テレビQ	23	23	**19**
	佐賀	0952	九州朝日	57	57	**1**	NHK教育	40	40	**90**	福岡放送	52	52	**37**	サガテレビ	36	36	**36**	テレビQ	14	14	**19**
	長崎	095	NHK教育	1	1	**90**	九州朝日	57	57	**1**	NHK総合	3	3	**80**	RKB毎日	4	4	**4**	長崎放送	5	5	**5**
	熊本	096	九州朝日	1	1	**1**	NHK教育	2	2	**90**	熊本朝日	16	16	**16**	熊本県民	22	22	**22**	長崎放送	5	5	**5**
	大分	097	九州朝日	1	1	**1**					NHK総合	3	3	**80**	RKB毎日	4	4	**4**	大分放送	5	5	**5**
	宮崎	0985	南日本放送	1	1	**1**					テレビ宮崎	35	35	**35**								
	延岡	0982					NHK教育	2	2	**90**					NHK総合	4	4	**80**				
	鹿児島	099	南日本放送	1	1	**1**	テレビ熊本	34	34	**34**	NHK総合	3	3	**80**	テレビ宮崎	35	35	**35**	NHK教育	5	5	**90**
	阿久根	0996	鹿児島読売	17	17	**30**	テレビ熊本	34	34	**34**					鹿児島放送	23	23	**32**				
	那覇	098	琉球朝日	28	28	**28**	NHK総合	2	2	**80**												

(※)『松山』『新居浜』では、チャンネルポジション**13**に「愛媛朝日」が設定されます。

新たに開局した放送局やCATV放送のガイドチャンネルについては、販売店やCATV会社にご確認ください。

チャンネルポジションと放送局名・受信チャンネル・表示チャンネル・ガイドチャンネル

6				7				8				9				10				11				12			
放送局名	受信CH	表示CH	ガイドCH	放送局名	受信CH	表示CH	ガイドCH	放送局名	受信CH	表示CH	ガイドCH	放送局名	受信CH	表示CH	ガイドCH	放送局名	受信CH	表示CH	ガイドCH	放送局名	受信CH	表示CH	ガイドCH	放送局名	受信CH	表示CH	ガイドCH
								北海道文化	27	27	27					北海道テレビ	35	35	35					NHK教育	12	12	90
				札幌テレビ	7	7	5	北海道文化	37	37	27	NHK総合	9	9	80	北海道テレビ	39	39	35	北海道放送	11	11	1				
				札幌テレビ	7	7	5	北海道文化	59	59	27	NHK総合	9	9	80	北海道テレビ	61	61	35	北海道放送	53	53	1				
北海道放送	6	6	1					北海道文化	32	32	27					札幌テレビ	10	10	5					NHK教育	12	12	90
				札幌テレビ	7	7	5	北海道文化	41	41	27	NHK総合	9	9	80	北海道テレビ	39	39	35	北海道放送	11	11	1				
北海道放送	6	6	1													NHK教育	10	10	90					札幌テレビ	12	12	5
								北海道文化	27	27	27					青森朝日	34	34	34	北海道テレビ	35	35	35	青森テレビ	38	38	38
				NHK教育	7	7	90					NHK総合	9	9	80					青森放送	11	11	1	青森テレビ	33	33	38
岩手放送	6	6	6	宮城テレビ	34	34	34	NHK教育	8	8	90					東日本放送	32	32	32					仙台放送	12	12	12
				東日本放送	32	32	32					宮城テレビ	34	34	34									仙台放送	12	12	12
												NHK総合	9	9	80					秋田放送	11	11	11	秋田テレビ	37	37	37
秋田放送	6	6	11					NHK教育	8	8	90													秋田テレビ	57	57	37
テレビュー山形	36	36	36					NHK総合	8	8	80					山形放送	10	10	10					山形テレビ	38	38	38
NHK教育	6	6	90					テレビュー山形	22	22	36													山形テレビ	39	39	38
福島中央	33	33	33	東日本放送	32	32	32	宮城テレビ	34	34	34	NHK総合	9	9	80	福島放送	35	35	35	福島テレビ	11	11	11	仙台放送	12	12	12
福島テレビ	6	6	11	東日本放送	32	32	32	福島中央	37	37	33	宮城テレビ	34	34	34	福島放送	41	41	35					仙台放送	12	12	12
福島中央	34	34	33					福島テレビ	8	8	11					NHK教育	10	10	90					福島放送	36	36	35
TBSテレビ	40	6	6					フジテレビ	38	8	8	千葉テレビ	39	46	46	テレビ朝日	36	10	10					テレビ東京	32	12	12
TBSテレビ	23	6	6					フジテレビ	21	8	8					テレビ朝日	19	10	10					テレビ東京	17	12	12
TBSテレビ	56	6	6	放送大学	40	16	16	フジテレビ	58	8	8	テレビ埼玉	38	38	38	テレビ朝日	60	10	10					テレビ東京	62	12	12
TBSテレビ	6	6	6	テレビ埼玉	38	38	38	フジテレビ	8	8	8	千葉テレビ	46	46	46	テレビ朝日	10	10	10	群馬テレビ	48	48	48	テレビ東京	12	12	12
TBSテレビ	6	6	6	TVKテレビ	42	42	42	フジテレビ	8	8	8	千葉テレビ	46	46	46	テレビ朝日	10	10	10	テレビ埼玉	38	38	38	テレビ東京	12	12	12
TBSテレビ	6	6	6	TVKテレビ	42	42	42	フジテレビ	8	8	8	千葉テレビ	46	46	46	テレビ朝日	10	10	10	テレビ埼玉	38	38	38	テレビ東京	12	12	12
TBSテレビ	6	6	6	TVKテレビ	42	42	42	フジテレビ	8	8	8					テレビ朝日	10	10	10					テレビ東京	12	12	12
								NHK総合	8	8	80					新潟総合	35	35	35					NHK教育	12	12	90
チューリップ	32	32	32													NHK教育	10	10	90					富山テレビ	34	34	34
北陸放送	6	6	6	北陸朝日	25	25	25	NHK教育	8	8	90					テレビ金沢	33	33	33					石川テレビ	37	37	37
北陸放送	6	6	6									NHK総合	9	9	80					福井放送	11	11	11	福井テレビ	39	39	39
テレビ山梨	37	37	37	TBSテレビ	6	6	6	フジテレビ	8	8	8					テレビ朝日	10	10	10					テレビ東京	12	12	12
テレビ信州	30	30	30									NHK教育	9	9	90	長野放送	38	38	38	信越放送	11	11	11				
信越放送	6	6	11					テレビ信州	42	42	30					長野放送	40	40	38								
テレビ愛知	25	25	25	岐阜放送	37	37	37	三重テレビ	33	33	33	NHK教育	9	9	90					名古屋テレビ	11	11	11	中京テレビ	35	35	35
静岡朝日	33	33	33									NHK総合	9	9	80					静岡放送	11	11	11	テレビ静岡	35	35	35
静岡放送	6	6	11	テレビ愛知	25	25	25	NHK教育	8	8	90					静岡朝日	28	28	33					テレビ静岡	34	34	35
岐阜放送	37	37	37	中京テレビ	35	35	35	三重テレビ	33	33	33	NHK教育	9	9	90					名古屋テレビ	11	11	11	テレビ愛知	25	25	25
ABCテレビ	6	6	6	三重テレビ	33	33	33	関西テレビ	8	8	8	NHK教育	9	9	90	読売テレビ	10	10	10	名古屋テレビ	11	11	11	中京テレビ	35	35	35
ABCテレビ	38	6	6	京都テレビ	34	34	34	関西テレビ	40	8	8	びわ湖放送	30	30	30	読売テレビ	42	10	10					NHK教育	46	46	90
ABCテレビ	6	6	6	京都テレビ	34	34	34	関西テレビ	8	8	8	サンテレビ	36	36	36	読売テレビ	10	10	10					NHK教育	12	12	90
ABCテレビ	6	6	6	京都テレビ	34	34	34	関西テレビ	8	8	8	サンテレビ	36	36	36	読売テレビ	10	10	10					NHK教育	12	12	90
ABCテレビ	20	6	6					関西テレビ	22	8	8					読売テレビ	24	10	10					NHK教育	26	12	90
ABCテレビ	6	6	6	京都テレビ	34	34	34	関西テレビ	8	8	8	サンテレビ	36	36	36	読売テレビ	10	10	10	奈良テレビ	55	55	55	NHK教育	12	12	90
ABCテレビ	44	6	6					関西テレビ	46	8	8					読売テレビ	48	10	10					NHK教育	26	12	90
																山陰放送	22	22	10					山陰中央	24	24	34
NHK総合	6	6	80					山陰中央	34	34	34					山陰放送	10	10	10					NHK教育	12	12	90
								山陰中央	58	58	34	NHK教育	9	9	90												
				瀬戸内海放送	25	25	33					西日本放送	9	9	9					山陽放送	11	11	11				
				NHK教育	7	7	90					広島ホーム	35	35	35									広島テレビ	12	12	12
				中国放送	7	7	4					広島ホーム	57	57	35					広島テレビ	11	11	12				
				テレビ山口	38	38	38	RKB毎日	8	8	4	NHK総合	9	9	80	テレビ西日本	10	10	9	山口放送	11	11	11	福岡放送	35	35	37
ABCテレビ	6	6	6	サンテレビ	36	36	36	関西テレビ	8	8	8					読売テレビ	10	10	10					NHK教育	38	12	90
ABCテレビ	6	6	6	瀬戸内海放送	33	33	33	関西テレビ	8	8	8	西日本放送	9	9	9	読売テレビ	10	10	10	山陽放送	29	29	11	岡山放送	31	31	35
NHK総合	6	6	80	瀬戸内海放送	33	33	33	あいテレビ	29	29	29	西日本放送	9	9	9	南海放送	10	10	10	山陽放送	11	11	11	愛媛放送	37	37	37
南海放送	6	6	10	瀬戸内海放送	33	33	33	あいテレビ	27	27	29	西日本放送	9	9	9	広島ホーム	35	35	35	山陽放送	11	11	11	愛媛放送	36	36	37
NHK教育	6	6	90					高知放送	8	8	8					テレビ高知	38	38	38	高知さんさん	40	40	40				
NHK教育	6	6	90									テレビ西日本	9	9	9					熊本放送	11	11	11	福岡放送	37	37	37
NHK総合	6	6	80					RKB毎日	8	8	4					テレビ西日本	10	10	9	熊本放送	11	11	11	NHK教育	12	12	90
テレビ熊本	34	34	34	長崎放送	5	5	5	RKB毎日	48	48	4	NHK総合	38	38	80	テレビ西日本	60	60	9	熊本放送	11	11	11	テレビ長崎	37	37	37
テレビ熊本	34	34	34	長崎国際	25	25	25	テレビ西日本	9	9	9	長崎文化	27	27	27	熊本放送	11	11	11	テレビ長崎	37	37	37	熊本県民	22	22	22
テレビ熊本	34	34	34	テレビ長崎	37	37	37	サガテレビ	36	36	36	NHK総合	9	9	80	テレビQ	19	19	19	熊本放送	11	11	11	RKB毎日	4	4	4
南海放送	10	10	10	テレビ大分	36	36	36	福岡放送	37	37	37	大分朝日	24	24	24	テレビQ	19	19	19	テレビ西日本	9	9	9	NHK教育	12	12	90
				鹿児島放送	32	32	32	NHK総合	8	8	80	鹿児島テレビ	38	38	38	宮崎放送	10	10	10					NHK教育	12	12	90
宮崎放送	6	6	10					テレビ宮崎	39	39	35																
宮崎放送	10	10	10	鹿児島放送	32	32	32	熊本県民	22	22	22	鹿児島テレビ	38	38	38	熊本朝日	16	16	16	鹿児島読売	30	30	30				
鹿児島テレビ	35	35	38	熊本県民	22	22	22	NHK総合	8	8	80	熊本朝日	16	16	16	南日本放送	10	10	1	熊本放送	11	11	11	NHK教育	12	12	90
								沖縄テレビ	8	8	8					琉球放送	10	10	10					NHK教育	12	12	90

●松山：受信CH…25　表示CH…25　ガイドCH…**25**、●新居浜：受信CH…14　表示CH…14　ガイドCH…**25**

準備6 チャンネルを合わせる

お願い

- 同じ放送局が複数設定されたときは、必ず映りの悪い方のチャンネルを削除してください。（「チャンネルの削除」☞20ページ）
- 市外局番に変更があった場合にも、「市外局番チャンネル一覧表」（☞16ページ）の番号を入力してください。
- 市外局番チャンネル設定を行った場合、チャンネルポジション13〜20（愛媛県では14〜20）のガイドチャンネルは設定されません。初期設定「設置」の「マニュアルチャンネル設定」（☞19ページ）を行ってください。

お知らせ

チャンネル設定を行い、新たに受信したチャンネルは、チャンネルポジション13〜20（愛媛県では14〜20）に追加登録されます。

市外局番で受信チャンネルを合わせる（市外局番チャンネル設定）

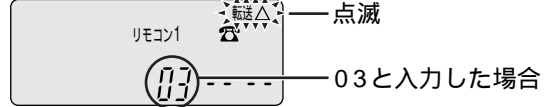
準備
- テレビの電源を入れ、入力を切り換える。（「ビデオ1」など）
- VHF/UHFアンテナやBSアンテナが正しく接続されていることを確認する。
- 「市外局番チャンネル一覧表」（☞16ページ）を見ながら市外局番を入力してください。

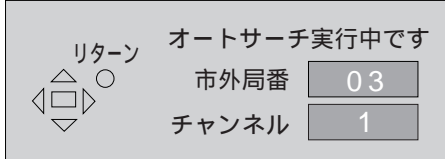
❶ リモコン扉内の

設定-(長押し) **約2秒以上押し続ける**

❷ リモコン扉を閉じた後、

数字ボタンで市外局番を入力する

- 間違えたときは、再度リモコン扉を開け、手順1からやり直してください。
- 市外局番が「市外局番チャンネル一覧表」（☞16ページ）に記載されていない場合は、普段ご覧になる放送局が最も多く含まれる市外局番を入力してください。

❸ 転送 **押す**

テレビ画面に市外局番が表示され、本機がオートサーチを始めます。（約1分）

- ガイドチャンネルも設定されます。
- オートサーチが終わったら、[**DVDチャンネル∧∨**]を押してチャンネルが正しく設定されているか確認してください。

■ **オートサーチをやめるには**

[リターン]を押す

■ **最初から設定し直したいとき**

手順1、2を行い、市外局番の代わりに“00 00 00”（[10/0] を6回入力）を転送すると、受信チャンネルの設定が工場出荷時の状態に戻ります。

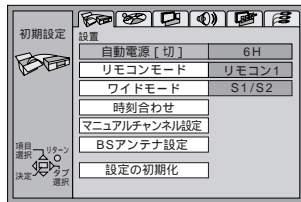
「市外局番チャンネル設定」で普段ご覧になるチャンネルが設定できない場合は、初期設定「設置」の「マニュアルチャンネル設定」（☞19ページ）を行ってください。

マニュアルチャンネル設定

以下のような場合に設定してください。

- 「市外局番チャンネル設定」（☞18ページ）で正しくチャンネルが受信できなかったとき。
- 映るはずのチャンネルがとばされているとき。
- 選局の順番を入れ換えたいとき。
- ガイドチャンネルが設定されていないとき。

① **停止中**
トップウインドウ **押す**

② **[▲▼◀▶] で "初期設定"を選び、**
決定 **押す**
初期設定画面が表示されます。

③ 「設置」選択中、
[▲▼] で "マニュアルチャンネル設定" を選び、
決定 **押す**

④ 「Po」を選択中、
[▲▼] で
設定したいチャンネルポジションを選ぶ

チャンネルポジション
（☞98ページ）
- 「Po」は「Position」の略です。
- 「1」～「20」の中から選んでください。

- **[▼]** を押すごとに、下記のように変わります（**[▲]** を押すと、逆向きに変わります）。

VHF/UHFチャンネル [Po／CH／表示／ガイド]
(**Po**: 1 → 2 …→ 20)
↓
BSチャンネル [CH／表示／BSシステム]
(**CH**: BS1 → BS3 …→ BS15)
↓
CATVチャンネル [CH／表示／ガイド]
(**CH**: C13 → C14 …→ C63)
↓
外部入力チャンネル [入力／表示]
(**入力**: L1→ L2→L3)
- 「L3」を選ぶには、**初期設定「接続」→「外部入力3の端子設定」→「ライン」**にしてください。（☞89ページ）

↓
拡張チャンネル [Po／ガイド]
(**Po**: o1 → o2 …→ o7)

⑤ **[◀▶] で "CH" を選び、**
[▲▼] で受信チャンネルを合わす
- **[▲▼]** を押し続けると10ずつ変わります。

⑥ **[◀▶] で "表示" を選び、**
[▲▼] で表示チャンネルを合わす
- 本体表示窓やテレビ画面に表示させたい数字に合わせてください。
- **[▲▼]** を押し続けると10ずつ変わります。

⑦ **[◀▶] で "ガイド" を選び、**
[▲▼] でガイドチャンネルを合わす
- 「市外局番チャンネル一覧表」（☞16ページ）「BS放送ガイドチャンネル」（☞下記）を見ながら合わせてください。
- **[▲▼]** を押し続けると10ずつ変わります。
- ガイドチャンネルを合わせないと、Gコード予約が正しくできません。
- 続けてチャンネルを登録するときは、手順4～7 を行ってください。

⑧ リターン **押す**
初期設定画面に戻ります。

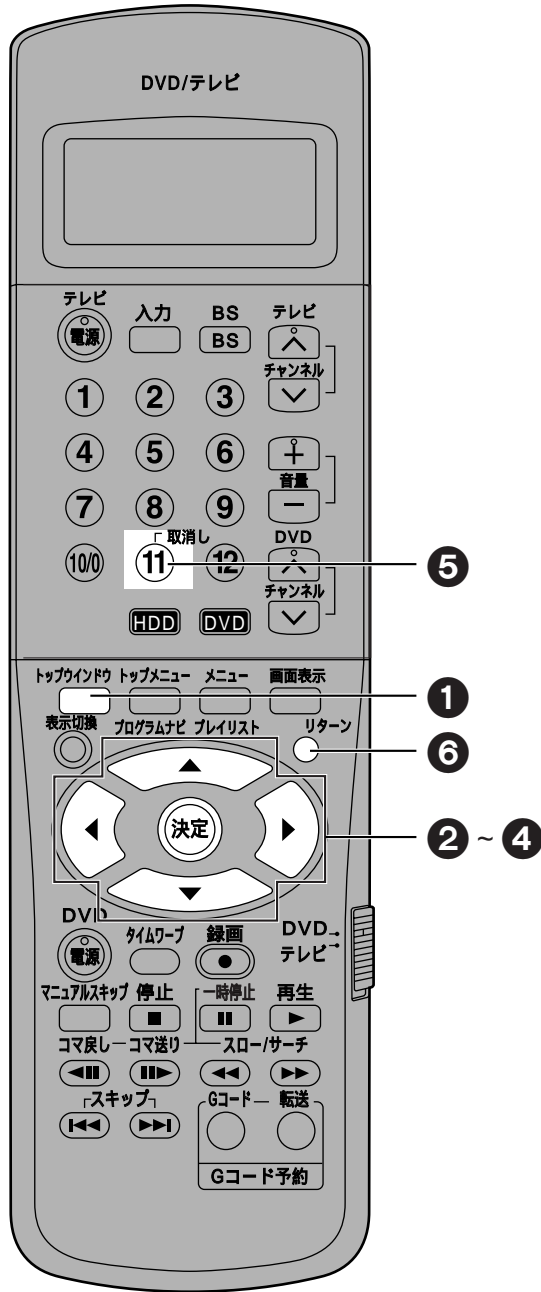
■ 初期設定画面を消すには

画面が消えるまで **[リターン]** を数回押す

■ BS放送のガイドチャンネル

CATVによっては、BS放送をVHF/UHFチャンネルに置き換えて放送しているところがあります。
このときは、Gコード予約するための各放送局のガイドチャンネルを以下の表のとおり合わせてください。

放送局名	ガイドチャンネル
BS 1	71
BS 3	72
BS 5　WOWOW	73
BS 7　NHK衛星第一	74
BS 9　ハイビジョン放送※	75
BS 11　NHK衛星第二	76
BS 13	77
BS 15	78

※本機ではハイビジョン放送（BS9チャンネル）を見ることはできません。

チャンネルの削除

ノイズ画面のチャンネルが設定されているときや、選局の順番を入れ換えたいときなどに操作します。

❶ 停止中

❷ ［▲▼◀▶］で“ 初期設定 ”を選び、

(決定) 押す

初期設定画面が表示されます。

❸ 「設置」選択中、

［▲▼］で“ マニュアルチャンネル設定 ”を選び、

(決定) 押す

❹ 「Po」を選択中、

［▲▼］で

削除したいチャンネルポジションを選ぶ

マニュアルチャンネル設定　VHF/UHFチャンネル　1/11

Po	CH	表示	ガイド
1	1	1	1
2	2	2	2
3	36	36	36
4	4	4	4
5	--	--	--
6	6	6	6
7	34	34	34
8	8	8	8
9	--	--	--
10	10	10	10

チャンネルポジション7
を選んだ場合

❺ (取消し ⑪) 押す

「CH」、「表示」、「ガイド」が“ ーー ”になります。
- 2つ以上のチャンネルを削除するときは、手順4、5を行う

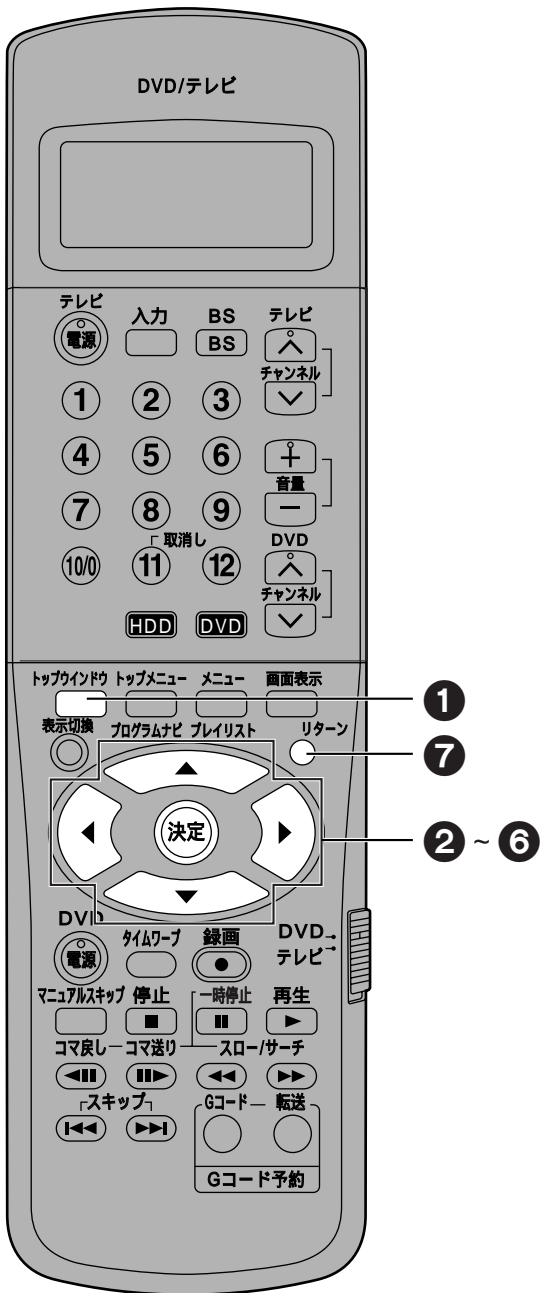
マニュアルチャンネル設定　VHF/UHFチャンネル　1/11

Po	CH	表示	ガイド
1	1	1	1
2	2	2	2
3	36	36	36
4	4	4	4
5	--	--	--
6	6	6	6
7	--	--	--
8	8	8	8
9	--	--	--
10	10	10	10

❻ (リターン) 押す

初期設定画面に戻ります。

■ 初期設定画面を消すには

画面が消えるまで **［リターン］** を数回押す

チャンネルの微調整

ノイズがあるときや、色が付いていないときなどに操作します。

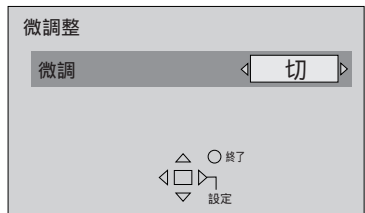
❶ **停止中**
トップウインドウ **押す**

❷ **［▲▼◀▶］で“初期設定”を選び、**
決定 **押す**
初期設定画面が表示されます。

❸ 「設置」選択中、
［▲▼］で“マニュアルチャンネル設定”を選び、
決定 **押す**

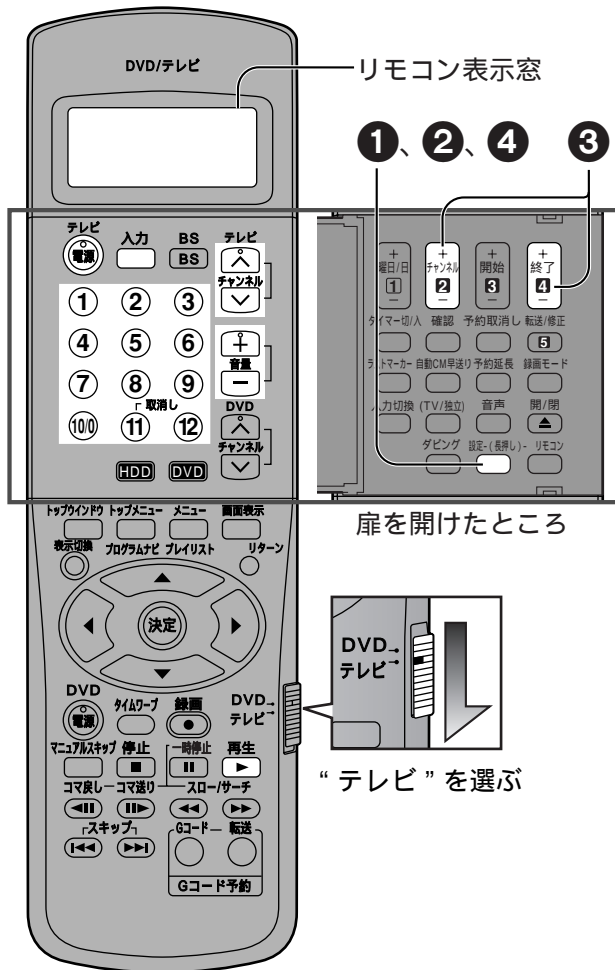
❹ 「Po」を選択中、
［▲▼］で微調整したいチャンネルポジションを選び、
3秒以上
決定 **押す**

微調整	
微調	◁ 切 ▷

❺ **［◀▶］で**
“入”を選ぶ

❻ **［◀▶］で**
微調整する
色が付いていないとき……［▶］
しま模様が出るとき………［◀］
- 「BSチャンネル」、「外部入力チャンネル」、「拡張チャンネル」は微調整できません。
- 電波の受信状態によっては、調整しきれない場合があります。

❼ リターン **押す**
数回押すと、初期設定画面に戻ります。

■ **初期設定画面を消すには**
画面が消えるまで［**リターン**］を数回押す

準備 7 リモコンにテレビの設定をする

■ **メーカー番号一覧**

メーカー名	番号		メーカー名	番号	
松下	1	10	パイオニア	13	
	20	21	ビクター	14	
アイワ	18		日立	5	
三洋	7	16	富士通ゼネラル	9	
シャープ	2	11	フナイ	19	
ソニー	3	17	三菱	8	12
東芝	4		NEC	6	15

（番号の部分が ■ の場合は「今すぐ再生」は設定できません。）

お願い

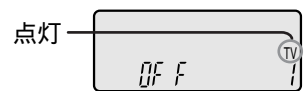
- 「松下」などメーカー番号が複数ある場合は、テレビの音量調節などが正しく操作できる番号を選んでください。
- リモコンの電池を入れ換えた場合はメーカー番号を再設定してください。
- メーカー番号を合わせても正しく操作できない場合があります。その場合はテレビに付属のリモコンなどをお使いください。

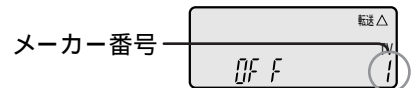
リモコンでテレビを操作する

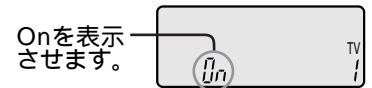
本機のリモコンで、お使いのテレビの操作ができるように設定します。

準備 テレビの電源を入れる。

❶ **リモコン扉内の** 設定-(長押し) **約2秒以上押し続ける**

❷ **リモコン扉内の** 設定-(長押し) **2回押す**

❸ **リモコン扉内の** ＋終了4－ **メーカー番号を合わす**

- 左記「メーカー番号一覧」の番号をご参照ください。
- **テレビに向けて**操作してください。
- **番号が合うと、テレビの電源が切れます。**

「今すぐ再生」を設定するときのみ、
リモコン扉内の ＋チャンネル2－ **押す**

押すたびに“On”、“OFF”が切り換ります。

■ **「今すぐ再生」**

テレビの入力設定が**「ビデオ1」以外**の時、一つのボタンで「テレビの入力切り換え」と「本機の再生」を同時に行います。

On：リモコンをテレビと本機に向けて、**[▶]（再生）**または**[プログラムナビ]**を押す（テレビの入力が**「ビデオ1」**に切り換わり、再生が楽しめます）

OFF： 1.リモコンの **[入力]** でテレビの入力を「ビデオ1」に切り換える
2.**[▶]（再生）**または**[プログラムナビ]**を押す（再生が楽しめます）

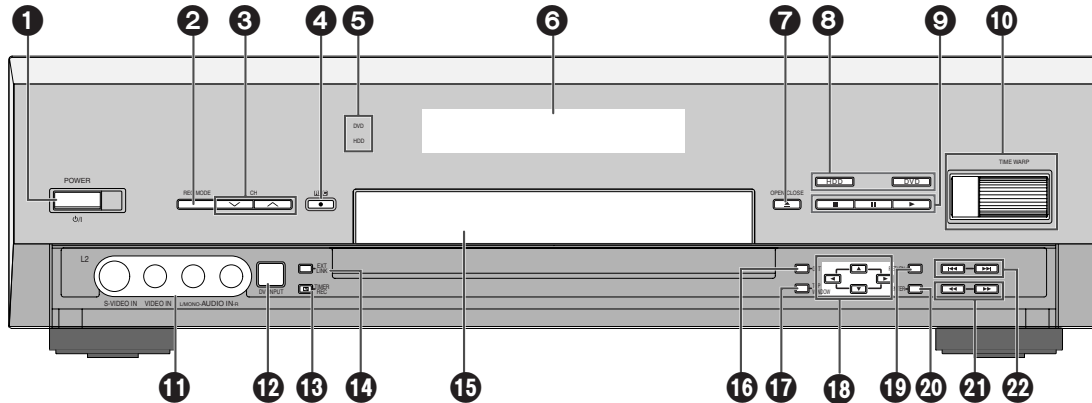
お願い

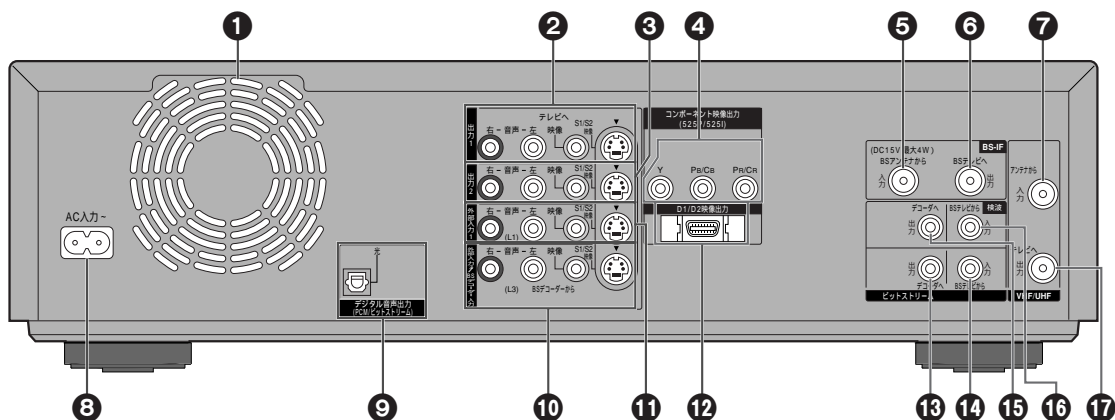
本体からの音声／映像コードはテレビの「ビデオ1」端子に接続してください。

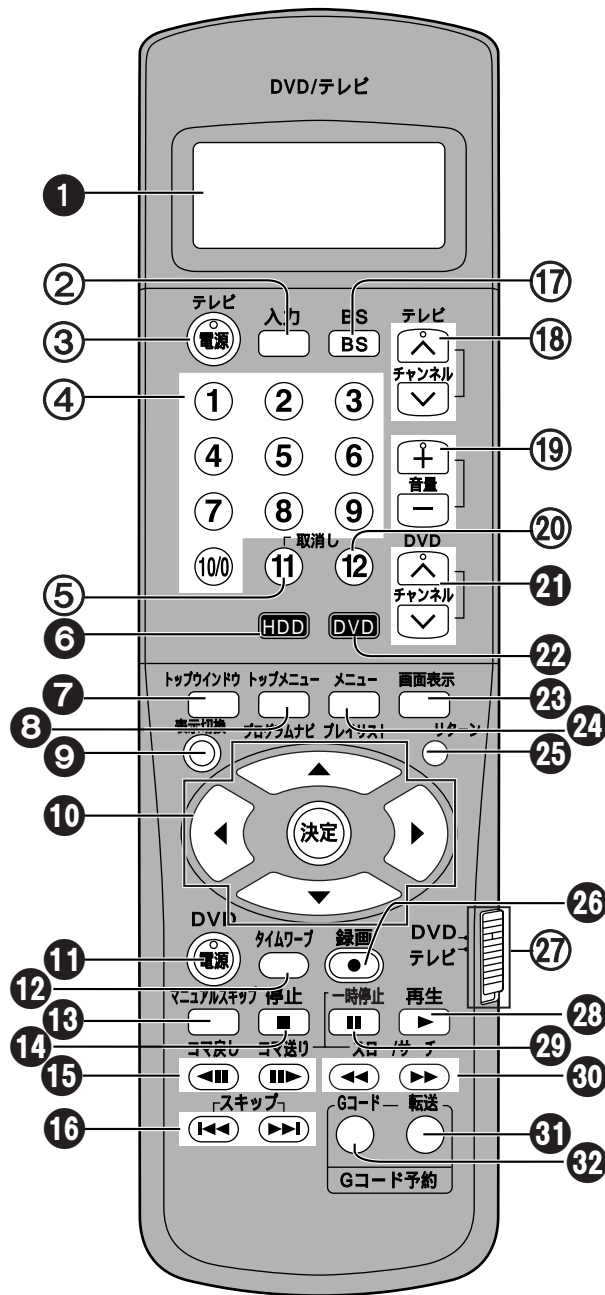
❹ 設定-(長押し) **押す**

[テレビ電源] でテレビの電源を入れ、**[テレビチャンネル∧∨]**、**[音量＋－]**、**数字ボタン（10/0、1～12）**などが動作するか確認してください。（リモコンをテレビに向けて操作してください。）

各部のなまえ

本体（前面）

❶ ［POWER ⏻/I］（電源）ボタン（☞30、34ページ）
❷ ［REC MODE］（録画モード）ボタン（☞34ページ）
❸ ［CH ∨∧］ボタン（☞34ページ）
❹ ［REC ●］（録画)ボタン（☞34ページ）
❺ ［DVD］録画ランプ、［HDD］録画ランプ（☞34ページ）
❻ 本体表示窓（☞26ページ）
❼ ［OPEN/CLOSE ⏏］（開/閉）ボタン（☞30、34ページ）
❽ ［HDD］（ハードディスクドライブ）切り換えボタン、［DVD］（DVDドライブ）切り換えボタン（☞30、34ページ）
❾ ［■］（停止）ボタン（☞30、34ページ）
［❚❚］（一時停止）ボタン（☞30、34ページ）
［▶］（再生）ボタン（☞30ページ）
❿ ［TIME WARP］ローラー／ボタン（☞41、45ページ）
⓫ 外部入力2(L2)端子（☞86ページ）
⓬ ［DV INPUT］（DV入力)端子（☞86ページ）
⓭ ［TIMER REC ⏲］（タイマー切/入）ボタン（☞55、57ページ）
⓮ ［E X T LINK］ボタン（☞37ページ）
⓯ ディスクトレイ（☞30、34ページ）
⓰ ［DUBBING］ボタン
⓱ ［TOP WINDOW］ボタン（☞42ページ）
⓲ ［▲▼◀▶］（上下左右カーソル）ボタン
⓳ ［RETURN］ボタン（☞14ページ）
⓴ ［ENTER］ボタン
㉑ ［◀◀ ▶▶］（スロー／サーチ）ボタン（☞32ページ）
㉒ ［|◀◀ ▶▶|］（スキップ）ボタン（☞33ページ）

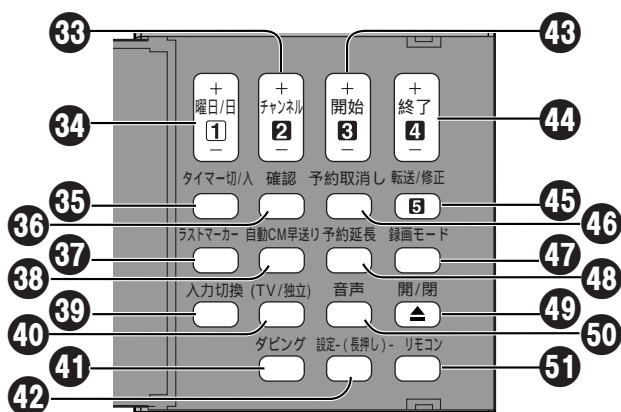
本体（後面）

❶ **冷却用ファン**
❷ **出力1端子**
(音声右左・映像・S1/S2映像)
❸ **出力2端子**
(音声右左・映像・S1/S2映像)
❹ **コンポーネント映像出力(525P/525I)端子**
(Y・PB/CB・PR/CR)
❺ **BS-IF入力端子**
❻ **BS-IF出力端子**
❼ **VHF/UHF入力端子**
❽ **AC（電源）入力**
❾ **デジタル音声出力（PCM/ビットストリーム）端子**（光）
❿ **外部入力3（L3）/BSデコーダー入力端子**
(音声右左・映像・S1/S2映像)
⓫ **外部入力1（L1）端子**
(音声右左・映像・S1/S2映像)
⓬ **D1/D2映像出力端子**
⓭ **ビットストリーム出力端子**
⓮ **ビットストリーム入力端子**
⓯ **検波出力端子**
⓰ **検波入力端子**
⓱ **VHF/UHF出力端子**

各部のなまえ（つづき）

リモコン

- **数字ボタン（④、⑤、⑳）を使って本機の操作をするときは、［DVD/テレビ］（㉗）を“DVD”にしてください。**
- **数字ボタン（④、⑤、⑳）を使ってテレビのチャンネルを操作するときは、［DVD/テレビ］（㉗）を“テレビ”にしてください。**
- **②のような白字で表しているボタンではテレビが操作できます。**

❶ **リモコン表示窓**
② **テレビ入力切り換えボタン**（☞35ページ）
③ **テレビ電源ボタン**（☞22ページ）
④ **数字(1～10、0)ボタン**（☞25ページ）
⑤ **数字(11)/取消しボタン**（☞20、53ページ）
❻ **［HDD］(ハードディスク) 切り換えボタン**（☞30、34ページ）
❼ **トップウインドウボタン**（☞42ページ）
❽ **トップメニュー/プログラムナビボタン**
（☞31、41、67ページ）
❾ **表示切換ボタン**（☞94ページ）
❿ **▲▼◀▶/決定ボタン**（☞14ページ）
- **▲▼◀▶**：メニュー画面上のカーソルを移動させ、項目を選択する。
- **決　定**：**▲▼◀▶**で選んだ項目を決定する。

⓫ **DVD電源ボタン**（☞30、34ページ）
⓬ **タイムワープボタン**（☞41ページ）
⓭ **マニュアルスキップボタン**（☞45ページ）
⓮ **停止（■）ボタン**（☞30、34ページ）
⓯ **コマ戻し/コマ送り（◀II II▶）ボタン**（☞32ページ）
⓰ **スキップ（|◀◀ ▶▶|）ボタン**（☞33ページ）
⑰ **BS入力切り換えボタン**（☞25ページ）
⑱ **テレビチャンネル（∧ ∨）ボタン**（☞22ページ）
⑲ **音量調節（＋ －）ボタン**（☞22ページ）
⑳ **数字（12）ボタン**（☞25ページ）
㉑ **DVDチャンネル（∧ ∨）ボタン**（☞15ページ）
㉒ **［DVD］(DVDドライブ) 切り換えボタン**（☞30、34ページ）
㉓ **画面表示ボタン**（☞49ページ）
㉔ **メニュー/プレイリストボタン**（☞31、72ページ）
㉕ **リターンボタン**（☞14ページ）
㉖ **録画（●）ボタン**（☞34ページ）
㉗ **［DVD/テレビ］スイッチ**（☞18ページ）
㉘ **再生（▶）ボタン**（☞30ページ）
㉙ **一時停止（II）ボタン**（☞30、34ページ）
㉚ **スロー/サーチ（◀◀ ▶▶）ボタン**（☞32ページ）
㉛ **転送ボタン**（☞18ページ）
㉜ **Gコードボタン**（☞54ページ）

扉を開けたところ

㉝ **[チャンネル2＋－] フリーセット予約ボタン**（☞56ページ）
フリーセット予約するチャンネルを選ぶ。

㉞ **[曜日／日1＋－] フリーセット予約ボタン**（☞56ページ）
フリーセット予約する曜日や日を選ぶ。

㉟ **タイマー切/入ボタン**（☞55、57ページ）

㊱ **確認ボタン**（☞58ページ）
録画の予約を確認する。

㊲ **ラストマーカーボタン**（☞33ページ）

㊳ **自動CM早送りボタン**（☞44ページ）

㊴ **入力切換ボタン**（☞36ページ）

㊵ **TV/独立ボタン**（☞47ページ）

㊶ **ダビングボタン**（☞38ページ）

㊷ **設定(長押し)ボタン**（☞18ページ）

㊸ **[開始3＋－] フリーセット予約ボタン**（☞57ページ）
フリーセット予約する開始時刻を選ぶ。

㊹ **[終了4＋－] フリーセット予約ボタン**（☞57ページ）
フリーセット予約する終了時刻を選ぶ。

㊺ **転送／修正（5）ボタン**（☞57ページ）

㊻ **予約取消しボタン**（☞60ページ）

㊼ **録画モードボタン**（☞54、57ページ）

㊽ **予約延長ボタン**（☞55ページ）

㊾ **開／閉(⏏)ボタン**（☞30、34ページ）

㊿ **音声ボタン**（☞35、46ページ）
音声を切り換えたり、録音レベルを調整したりする。

(51) **リモコン（長押し）ボタン**（☞93ページ）

■ リモコンが働かないとき

- 本体とリモコンモードが合っていない場合は、リモコンモードを合わせてください。（☞93ページ）

■ テレビが操作できないとき

メーカー番号が合っていないとテレビの操作ができません。正しいメーカー番号に合わせてください。（☞22ページ）
（メーカーや機種により、操作できない場合があります。）

■ 数字ボタンで数字を入力するとき

- **HDDの操作をするとき**
[DVD/テレビ]（㉗）を “ **DVD** ” にしてください。

「5」を入力する場合	10/0 → 10/0 → ⑤	続けて押す
「15」を入力する場合	10/0 → ① → ⑤	続けて押す

HDDでプレイリストを選ぶときのみ
[DVD/テレビ]（㉗）を “ **DVD** ” にしてください。

「5」を入力する場合	10/0 → ⑤	続けて押す
「15」を入力する場合	① → ⑤	続けて押す

- **DVDの操作をするとき**
[DVD/テレビ]（㉗）を “ **DVD** ” にしてください。

「5」を入力する場合	10/0 → ⑤	続けて押す
「15」を入力する場合	① → ⑤	続けて押す

プレイリストシーン一覧画面でページを選ぶときのみ
[DVD/テレビ]（㉗）を “ **DVD** ” にしてください。

「5ページ」を選ぶ場合	10/0 → 10/0 → ⑤	続けて押す
「15ページ」を選ぶ場合	10/0 → ① → ⑤	続けて押す

- **テレビの操作をするとき**
[DVD/テレビ]（㉗）を “ **テレビ** ” にしてください。

「2チャンネル」を選ぶ場合	②	押す
「10チャンネル」を選ぶ場合	10/0	押す

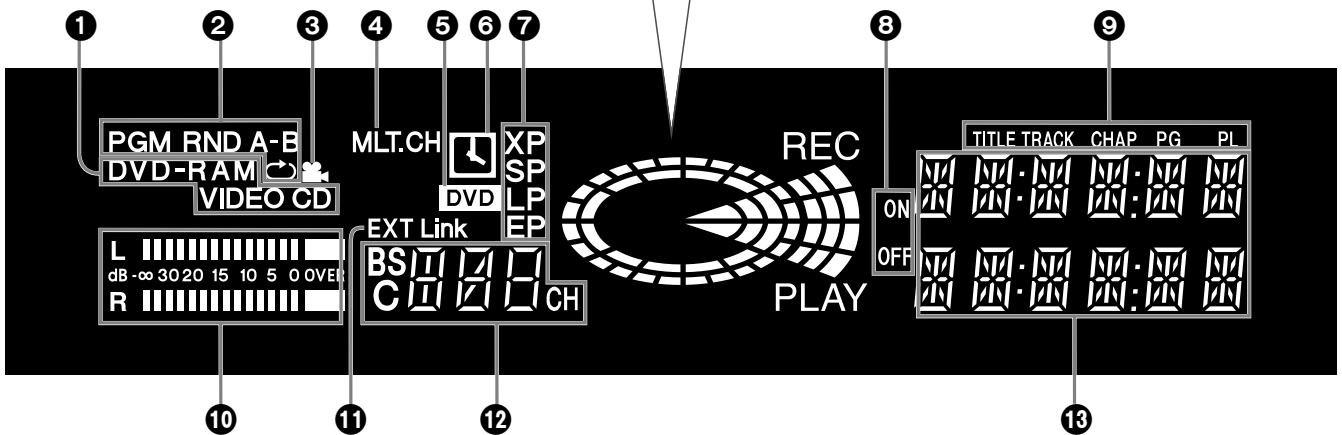
- **テレビのBSチャンネルを選ぶとき**
BS入力切換ボタン（⑰）を押した後、約10秒以内に数字ボタンを押して選びます。

BS 1ch:	BS → ①	BS 9ch:	BS → ⑨
BS 3ch:	BS → ③	BS 11ch:	BS → ⑪
BS 5ch:	BS → ⑤	BS 13ch:	BS → ⑩
BS 7ch:	BS → ⑦	BS 15ch:	BS → ⑫

お知らせ

選ぶ番組の番号より大きな番号を入力すると、入力した番号に最も近い番組を選ぶことができます。
（例えば、番組が050まであるプログラムナビ画面で「080」を入力すると、番組050が表示されます。）

準備

本体表示窓

❶ **使用中のディスク**
DVD-RAM　：DVD-RAM
DVD-R　：DVD-R
DVD VIDEO：DVDビデオ
VIDEO CD　：ビデオCD
CD　：音楽CD

❷ **再生モード**
PGM　：プログラム再生
RND　：ランダム再生
A-B ⭯　：A-Bリピート再生
⭯　：リピート再生
PGM ⭯　：プログラムリピート再生

❸ **マルチアングル**（☞50ページ）

❹ **音声信号タイプ**
MLT.CH　：マルチチャンネル（3チャンネル以上）信号

❺ **DVD表示**
- 電源を「切」にしたときに点滅
- DVD側でディスクの読み込み中に点滅（HDD選択時）

❻ **タイマー予約表示**
- タイマー予約「入」時（☞54、57ページ）に点灯
- タイマー予約「入」にできなかったとき に点滅

❼ **録画モード**（☞29ページ）
XP　：高画質モード
SP　：標準モード
LP　：長時間モード
EP　：長時間モード
XP SP LP EP(すべて点灯)
：FR(フレキシブル・レコーディング)モード(予約録画時およびダビング時)

❽ **タイマー予約表示**
ON　：開始時刻
OFF　：終了時刻

❾ **メイン表示部の表示モード**
TITLE　：タイトル番号表示時
TRACK：トラック番号表示時
CHAP　：チャプター番号表示時
PG　：プログラムナビ番号表示時
PL　：プレイリスト番号表示時

❿ **音量レベルメーター**
（☞35ページ）
録音レベル調整時にも使用

⓫ **EXT LINK録画**（☞37ページ）

⓬ **チャンネル**
UHF/VHF、BS、CATV、外部入力のポジションと各チャンネルの表示
BS：BS放送受信時
C：CATV放送受信時

⓭ **メイン表示部**
録画・再生時間(カウンター)
予約録画時間
ダビング表示
例）**H ⁝ D**
(HDDからDVDへのダビング)
R　1:30
(ダビング終了までの時間)
ディスク残量
現在時刻
タイトル、トラック/チャプター、プログラムナビやプレイリストの番号、各種メッセージ

ディスクとハードディスクについて

録画・再生できるディスク

録画・再生できるディスクとマーク（ロゴ）	
DVD-RAM [4.7GB／9.4GB（12 cm）] [2.8GB（8 cm）]	DVD RAM RAM4.7
DVD-R [4.7GB for General Ver. 2.0] （**「DVD-Rについて」**☞28ページ）	DVD R R4.7

お願い

- ディスクに傷、汚れを付けないでください。（傷や指紋などにより、使えなくなることがあります。）
- カートリッジ付きDVD-RAMに録画した場合、内容を誤って消去しないために、再生するときはライトプロテクトを設定（☞100ページ）することをおすすめします。（プロテクトを設定した場合は録画やプログラムナビを使った消去、プレイリストでの編集、ディスクのフォーマット初期化はできません。）
- 4.7 GBのDVD-RAMには、カートリッジ付とカートリッジなしがあります。本機はどちらにも対応しておりますが、大切な内容の録画時にはカートリッジ付をお使いになることをおすすめします。

お知らせ

- **本機で録画したDVD-RAMは、互換性のないDVDプレーヤー(当社製も含む)では再生できません。**
- 当社製DVD-RAMでは、一度だけ録画が許可された放送（例：一部のBSデジタル放送）が録画できます。（8 cmディスクは対応していません。）
- DVD-RAMに録画する場合、録画される画面サイズ（映像の横縦比）は録画する番組に合わせて「16：9」または「4：3」になります。
- CD-R、CD-RWやオーサリング用DVD-Rには録画・録音できません。

再生のみできるディスク

再生のみできるディスクとマーク（ロゴ）	
DVDビデオ	DVD VIDEO
ビデオCD	COMPACT disc DIGITAL VIDEO
音楽CD	COMPACT disc DIGITAL AUDIO

お知らせ

- DVDビデオ、ビデオCDの中には、ソフト制作者の意図により、本書の記載どおりに動作しないことがあります。詳しくは、ディスクのジャケットなどをご覧ください。
- CD-DAまたは、ビデオCDのフォーマットで記録され、録音終了時にファイナライズされた音楽用CD-RとCD-RWも再生できます。ただし、記録状態によって再生できない場合があります。

対応していないディスク

- リージョン番号**「2」「ALL」以外**の DVDビデオ
- PAL方式で記録されたディスク
- 一部のDVD-R（**「DVD-Rについて」**☞28ページ）
- DVD-RAM（2.6GB／5.2GB：PC用）
- DVD-ROM
- DVD-RW
- DVD-Audio
- +RW
- CD-ROM
- CDV
- CD-G
- Photo-CD
- CVD
- SVCD
- SACD
- MV-Disc
- PD

など

HDD内蔵DVDビデオレコーダーを正しくお使いいただくために

HDDでは効率よく録画を行うために可変ビットレート方式で録画を行いますが、以下のようなことがおこる場合があります。

- 番組によって、録画できる時間が最初の残量時間の表示より短くなったり、長くなったりする場合があります。HDDの残量が少ないときは録画できる時間に注意して録画を行ってください。
- 録画済みの番組を消去した場合、消去した時間分の残量が増えないことがあります。新たに録画するときは、いちど残量を確認してから録画してください。

万一何らかの不具合により、録画・編集されなかった場合の内容の補償、録画・編集されたデータの損失、ならびにこれらに関するその他の直接・間接の損害につきましては、当社は責任を負いかねます。あらかじめご了承ください。（下記は一例です）

- 本機で録画・録音・編集したディスクを他社のDVDレコーダーやパソコンのDVDドライブで動作させる
- 上記の動作を行ったディスクを再び本機で動作させる
- 他社のDVDレコーダーやパソコンのDVDドライブで記録したディスクを本機で動作させる
- **HDDの故障による録画・録音内容の損失**

DVD-Rについて

DVD-Rはファイナライズを行うと「DVDビデオ」として再生できます。（「ファイナライズ」☞98ページ）
（ファイナライズのしかた☞66ページ）

■ DVD-Rへの記録について

- 録画停止時は終了処理に約30秒かかります。（管理情報を書き込んでいます。）
- 本機では、DVD-Rに対して最適な録画を行うため、ディスクの挿入や電源の入／切時に「調整」を行っています。（ディスクの挿入や電源の入／切を伴う録画を50回以上行った場合、記録できなくなることがあります。）
- DVD-Rに録画する場合、録画される画面サイズは録画する番組に関わりなく「4：3」になります。16：9の映像をご覧になる場合は、テレビの画面モードで調整してください。
- 予約録画を連続して設定した場合、2番目以降の番組の始まりが約30秒記録されません。
- ディスクトレイにDVD-Rが入っていると、リモコン扉内の［音声］で音声を切り換えることができません。二重放送の音声を記録したい場合は、初期設定「音声」→「DVD-R二重放送音声記録」（☞89ページ）で主音声か副音声のどちらかを選んでください。
- 録画が1世代のみ許可された放送であってもDVD-Rには録画できません。（例：一部のBSデジタル放送）
- 記録状態によって再生できない場合があります。
- DVD-Rにつきましては、本機との相性が確認されている当社製のディスク（☞96ページ）をお使いになることをおすすめします。
  当社製以外のディスクでは、十分に性能が発揮できない場合があります。

内蔵ハードディスクについて

本機にはハードディスクが内蔵されています。ハードディスクは、振動や衝撃、温度など周囲の環境の変化に影響されやすい精密機器です。場合によっては、記録されているデータが損なわれたり、正常に動作しなくなる恐れがありますので、以下のことにお気をつけください。

- 本機に振動や衝撃を与えない。また、そのような不安定な場所に設置しない。
- 本機の外装を開け、ハードディスクを取りはずして交換などしない。
- 本機を水平以外にして設置しない。
- 本機の電源を入れたままの状態で、電源プラグをコンセントから抜かない。
- 本機で録画や再生中に、電源プラグをコンセントから抜いたり、本機を設置してある場所のブレーカーを落としたりしない。
- 本機が結露（露付き）した状態で使用しない。
  寒い場所から暖かい場所へ急に持ち込んだりすると、水滴が付着（結露）し、誤動作・データの損失・故障などの原因になります。電源プラグをコンセントから抜き、結露がなくなるまで2～3時間放置してください。

大切な録画のために
内蔵HDDが故障すると、HDDに記録された大切な録画内容が失われることがあります。二度と録画できないような大切な録画は、DVD-RAM/Rに保存しておく事をおすすめします。

DVDビデオのロゴについて

■ リージョン番号

DVDビデオには、「リージョン番号」の制約があります。
発売地域ごとにDVDビデオのソフトと再生機器に割り当てられた番号をリージョン番号と呼びます。（本機のリージョン番号は**「2」**です。）

本機は、
「2」、　「ALL」、「2」を含むもの 例）

が表示されたDVDビデオを再生できます。

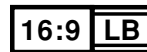
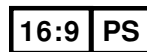
■ 映像に関係する表記

- **字幕**　・**アングル**

（数字は収録されている字幕／アングルの数です。）

- **収録されている画面サイズ（横縦比）**
（表示される画面サイズは、テレビの設定によっても変わります。）

・4：3の標準サイズ

・4：3の標準サイズ
［上下に黒帯が入っている画面（レターボックス）］

・16：9のワイドサイズ
画面サイズが4：3のテレビではレターボックスで再生される。

・16：9のワイドサイズ
画面サイズが4：3のテレビではパン＆スキャン（両側または片側が切れた画面）で再生される。

■ 音声に関係する表記

- **音声**（数字は収録されている音声の数です。）

- **音声の種類**

・ドルビーデジタル（☞79、99ページ）
本機では、このディスクを2チャンネルの音声で楽しめます。さらに、ドルビーデジタルデコーダー内蔵のアンプなどに接続すると、マルチチャンネルの音声が楽しめます。

DIGITAL dts SURROUND
・DTS デジタルサラウンド（☞79、99ページ）
DTSデコーダーを搭載した機器（別売）と接続するとDTSの音声を楽しめます。

録画について

■ 本機での録画/コピー

本機では、録画機器の著作権保護技術であるCPRM (Content Protection for Recordable Media) を採用しています。番組を録画したり複製（コピー）できる条件は以下のようになります。

番組	メディア（録画）	メディア（複製／移動）
コピーフリー	録画 → HDD	複製 → DVD-RAM
		複製 → DVD-R
	録画 → DVD-RAM	複製 → HDD
	録画 → DVD-R	複製 → ✕ HDD
録画が一回のみできる	録画 → HDD	移動 → DVD-RAM
		移動 → ✕ DVD-R
	録画 → DVD-RAM	複製 → ✕ HDD ※1
	録画 → ✕ DVD-R	
録画禁止	録画 → ✕ HDD	
	録画 → ✕ DVD-RAM	
	録画 → ✕ DVD-R	

移動：映像データを移し換えることです。移動元の映像は消去されます。

※1 HDDに複製できますが、再生はできません。

DVD関連情報は当社ホームページをご覧ください。
(http://www.panasonic.co.jp/products/dvd/)

■ 録画モードと録画時間

単位：時間

記録媒体 ＼ 録画モード	HDD	DVD-RAM 片面 (4.7 GB)	DVD-RAM 両面 (9.4 GB)
XP（高画質）	約 8.5	約 1	約 2
SP（標　準）	約 17	約 2	約 4
LP（長時間）	約 34	約 4	約 8
EP（長時間）	約 52	約 6	約 12

- 本機で連続録画できる時間はひと番組あたり6時間です。6時間を越える録画は、6時間を経過すると別番組として録画されます。（HDDのみ）
- 録画時間の数値はめやすであり、録画する番組によっては上記の表と異なる場合があります。
- **"FR（フレキシブルレコーディングモード）"は、予約録画時およびダビング時に表示されます。**
  - **「FR」モードでHDDに予約録画を行う場合**
    未使用のDVD-RAM/R(4.7GB)にちょうど収まるよう自動的に録画モードを計算して録画します。
  - **「FR」モードでDVD-RAM/Rに予約録画を行う場合**
    ディスクの空き容量を自動的に計算して、ディスクに収まるように録画します。例えば、未使用のDVD-RAMディスクに90分の録画をする場合、「XP」から「SP」の間で画質を調整します。
  - **ダビング時の「FR」モードについて**
    ダビング元の録画モードの映像が、ダイビング先の空き容量に収まるよう自動的に録画モードを計算して録画します。

■ プロテクト（録画の誤消去防止）について

本機やディスクで設定できる誤消去防止のためのプロテクト機能には以下のものがあります。

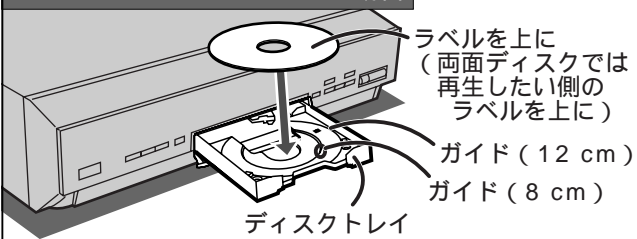
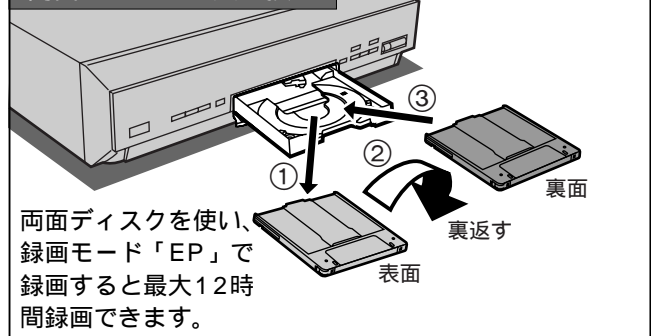
- **カートリッジのライトプロテクト**（カートリッジ付きDVD-RAMディスクの「TYPE2」または「TYPE4」で設定できます。☞100ページ）（RAM）
- **ディスクプロテクト**（☞63ページ）（RAM）
- **番組プロテクト**（☞70ページ）（HDD RAM）

ディスクの入れかた

カートリッジありディスクの場合

カートリッジなしディスクの場合

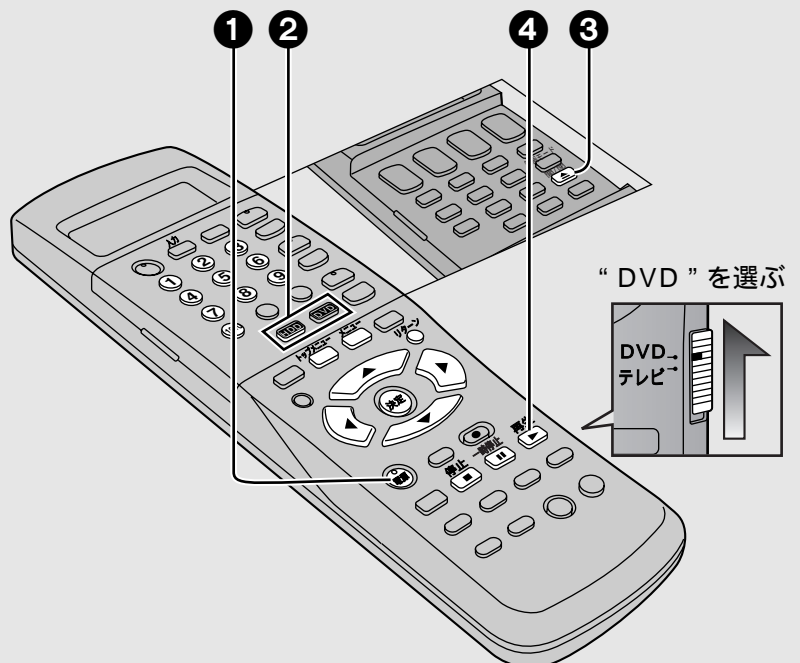
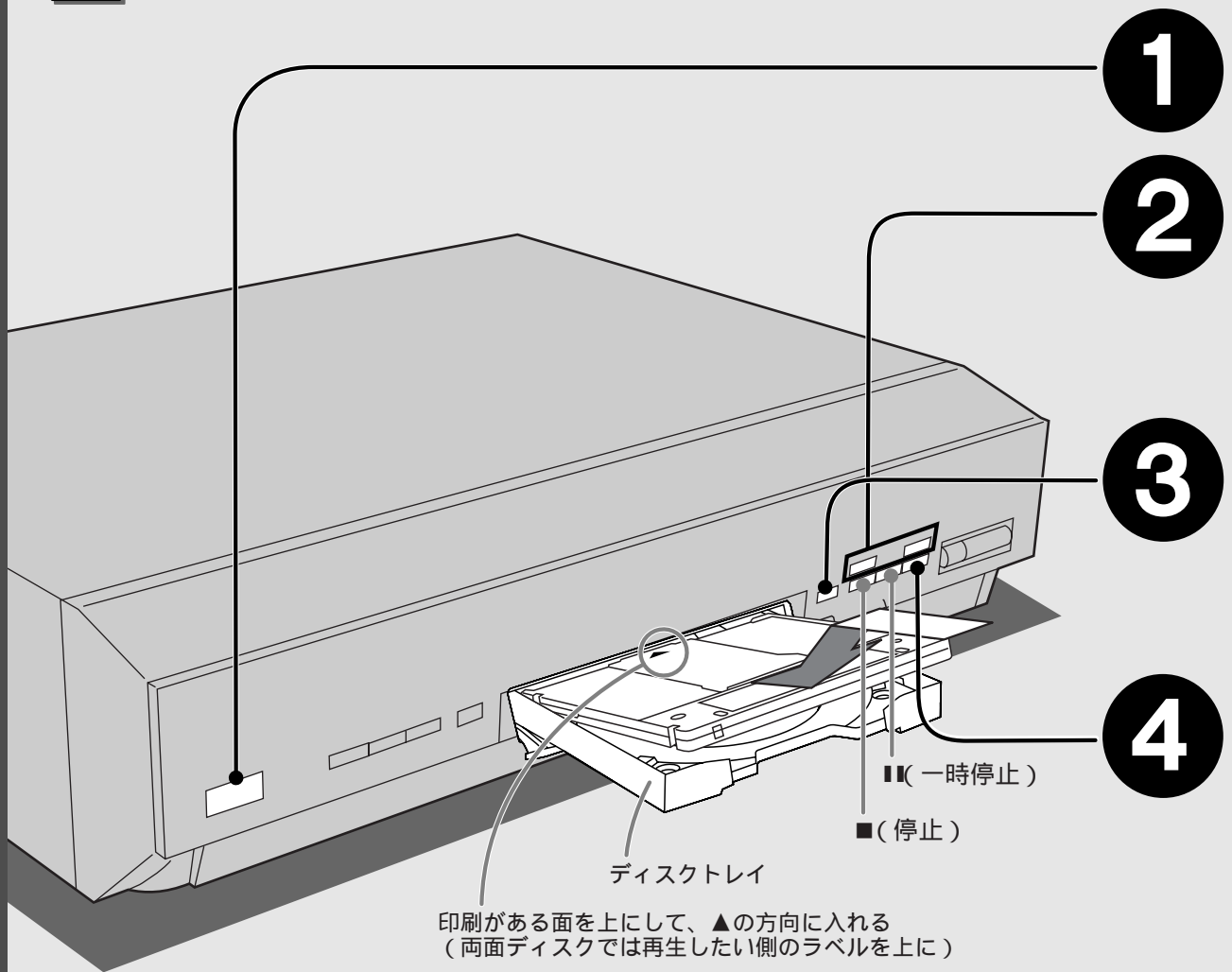
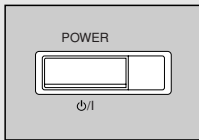
両面ディスクの入れ換え

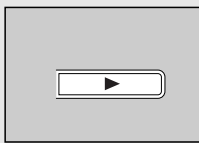
両面ディスクを使い、録画モード「EP」で録画すると最大12時間録画できます。

- 両面ディスクでは、カセットテープレコーダーのオートリバース機構のように、両面にまたがって録画／再生することはできません。いったんディスクを取り出し、裏返してお使いください。

再生してみよう

準備 テレビの電源を入れ、入力を切り換える。(「ビデオ1」など)

押して
電源を入れる

HDD
または
DVD

押して
再生するドライブ※を選ぶ
再生するドライブのボタンが点灯します。
※ディスク駆動装置。本機にはHDD（ハードディスク）ドライブとDVDドライブがあります。

(“DVD”を選んだときのみ)
押して
ディスクトレイを開き、ディスクを入れる
- トレイのガイドに合わせてください。
- 2枚以上入れないでください。

押す
再生が始まります。
（読み込みには多少時間がかかります）

表示窓（例：DVD-RAM）

PLAYが点灯

■ **HDD（ハードディスク）について**
初めて本機を使用する場合、HDDには何も録画されていません。あらかじめ番組などを録画してから再生をお楽しみください。

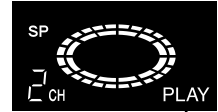
■ **DVD再生時の音声について**
DVD再生時は、テレビ放送などに比べて音量が小さく感じられます。DVDの音声をテレビのスピーカーで楽しんだ後、テレビ放送などを楽しむ場合は、突然大きな音が出ることがあります。テレビの**入力を切換える前に必ず**いったん**音量を最小にしてください**。

■ **“⃠”について**
操作を行い、画面に“⃠”が表示されたときは、ディスクまたは本機で禁止されているため、その操作はできません。

■ **一時停止する**

もう一度押すと再生を再開します。

■ **再生を止める**

表示窓

点滅したとき
(☞33ページ「止めた位置から再生する」)

■ **テレビに切り換える**
右のような画面が表示されたとき、**[■]（停止）**を押すと、本機のチューナーを使ってテレビを見ることができます。
（CDは再生中にも表示されます。）

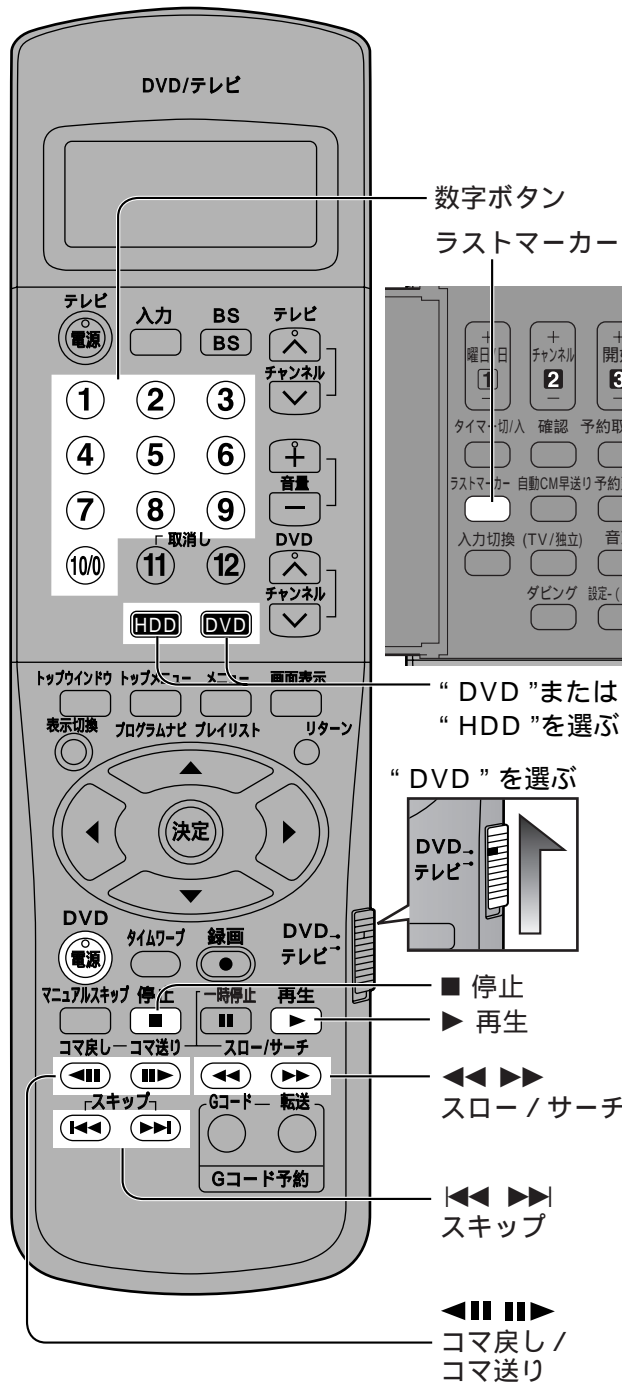
お知らせ
- 再生中に［**HDD**］または［**DVD**］を押すと、再生が停止し、ドライブが切り換わります。
- すでにディスクが入っているときは、**[▶]（再生）**を押すと自動的に電源が入り、再生が始まります。
- 音声のみのトラックを含むディスクを再生した場合、直前に再生していたディスクの映像がそのまま表示されることがあります。
- カートリッジのライトプロテクト（☞100ページ）のかかったDVD-RAMディスクをディスクトレイに入れ、**[⏏]（OPEN/CLOSE）**を押すと、自動的に再生が始まります。

メニュー画面が表示されたら
DVD-V VCD

以下のように操作してください。
（操作方法はディスクによって異なることがあります。）
- **数字ボタン**を押して項目を選ぶ（☞25ページ）
- **[▲▼◀▶]**で項目を選び、**[決定]**を押す。

再生中、メニュー画面に戻すには **[トップメニュー]** や **[メニュー]**（DVDビデオ）または **[リターン]**（ビデオCD）を押す。

お願い
メニュー画面が表示されているときは、画面が静止していてもディスクは回っています。本機のモーターを保護し、テレビ画面への焼き付きなどを防止するため、続けて再生しないときは **[■]（停止）**を押してください。

お知らせ
ドライブを切り換えると、DVD-Vのメニュー画面で設定した内容は元に戻ります。

早送り・早戻しする

HDD RAM DVD-R DVD-V CD VCD

再生中

- 押すたびに速くなります。（5段階）
- **[▶]（再生）**を押すと、通常の再生に戻ります。
- HDD、DVD-RAM、DVDビデオ、ビデオCDでは早送り1速時のみ音声が聞こえます。早送り時の音声は消すこともできます。（「早送り時の音声」☞89ページ）
- 同じドライブ内で行う同時録画再生時や追っかけ再生時には早送り時の音声は出ません。（HDD RAM のみ）

動画をスロー再生する

HDD RAM DVD-R DVD-V CD VCD

一時停止中

- 押すたびに速くなります。（5段階）
- **[▶]（再生）**を押すと、通常の再生に戻ります。
- ビデオCDでは、戻し方向のスロー再生はできません。

動画を1コマずつ送る（コマ戻し・コマ送り）

HDD RAM DVD-R DVD-V CD VCD

一時停止中

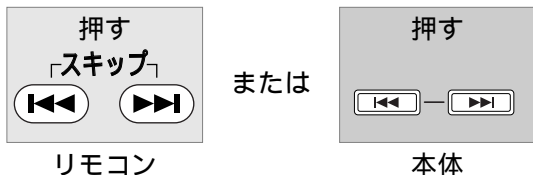
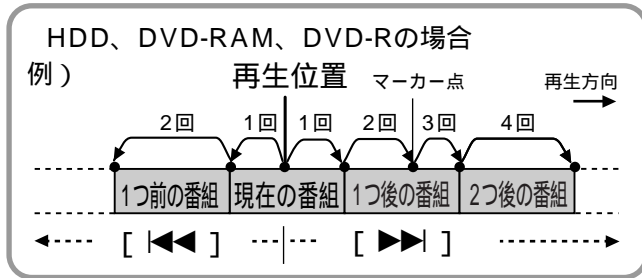
- 押すたびに1コマずつ送り（戻し）ます。押し続けると連続してコマ送り（戻し）します。
- **[▶]（再生）**を押すと、通常の再生に戻ります。
- ビデオCDでは、コマ戻しはできません。

場面や曲、マーカーを飛びこす（スキップ）

HDD RAM DVD-R DVD-V CD VCD

トラック（☞98ページ）やチャプター（☞98ページ）の先頭へ飛びこし、そこから再生します。
HDD、DVD-RAMやDVD-Rでは、録画した番組の先頭やマーカー（☞52ページ）へ飛びこし、そこから再生します。

再生中または**一時停止中**

〈リモコン〉　〈本体〉

押した回数だけ場面や曲を飛びこします。

お知らせ

- 飛びこした後で一時停止した場合、[▶]**（再生）**を押すと通常の再生に戻ります。
- DVDビデオのメニュー再生中や、ビデオCDのプレイバックコントロール（PBC）（☞99ページ）が働いている間に押すと、メニュー画面に戻ることがあります。

番組・場面・曲を番号指定で再生する

HDD RAM DVD-R DVD-V CD VCD

準備 **[DVD/テレビ]**を“**DVD**”にする。

再生中

〈リモコン〉

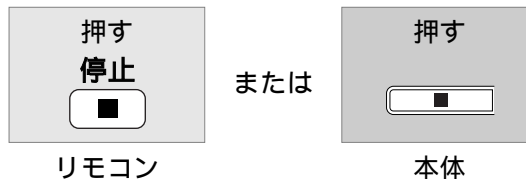
お知らせ

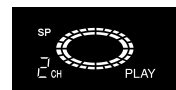
停止中（テレビ画面に右のマークが出ているとき）でのみ働くディスクもあります。

止めた位置から再生する

HDD RAM DVD-R DVD-V CD VCD

再生中

〈リモコン〉　〈本体〉

止めた位置が記憶されます。**（続き再生機能）**

本体表示窓の“**PLAY**”が点滅中に**[▶]（再生）**を押すと、止めた位置から再生します。

お知らせ

- 止めた位置は、電源を切ったり、ディスクトレイを開けると解除されます。
- 止めた位置は、続き再生機能が働いているときにドライブを切換えても解除されません。
- 再生中、表示窓に経過時間が表示されないときは働きません。

■ 続き再生機能を解除するには

“**PLAY**”が消灯するまで**数回 [■]（停止）**を押す

■ 電源を切った後でも続き再生を行うには

再生中

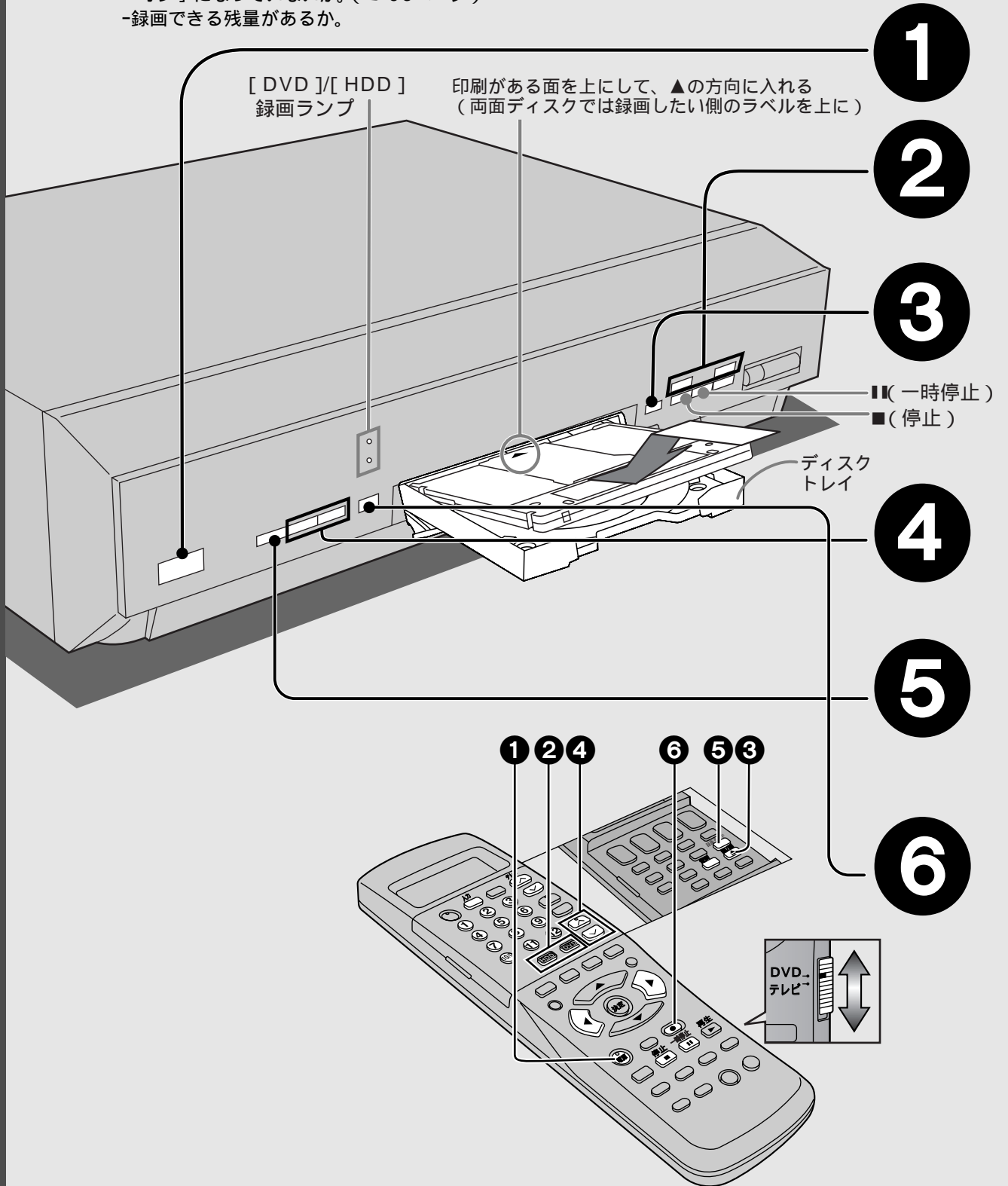
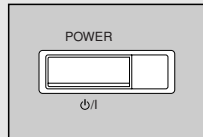
1. リモコン扉内の **[ラストマーカー]** を押す
 （止めた位置が記憶されます。）
2. **[DVD電源]** を切/入したあと**[▶]（再生）**を押す
 （**[ラストマーカー]**を押した位置から続き再生が始まります。）

 ラストマーカーはこの時点で消去されます。

DVD-RAMの場合、プロテクト（☞63、100ページ）によってラストマーカーの設定・解除が制限されます。
- **ラストマーカー設定後、プロテクトを設定**
 電源を切ったり、ディスクを取り出してもラストマーカー位置は解除されません。解除する場合は、プロテクトを解除した後、一度再生してください。
- **プロテクト設定後、ラストマーカーを設定**
 ラストマーカーは設定できません。

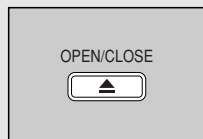
番組を録画する

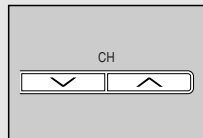
準備

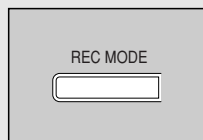
- テレビの電源を入れ、入力を切り換える。（「ビデオ1」など）
- お使いになるディスクを確認してください。
  - -ディスクの種類は正しいか。（☞27ページ）
  - -カートリッジのライトプロテクトが「PROTECT」側になっていないか。（☞100ページ）
  - -「ディスク管理」でディスクプロテクトが「オン」になっていないか。（☞63ページ）
  - -録画できる残量があるか。
- 本機で初めて使用するDVD-RAMは、精度よく録画できるように「ディスクを初期化する」（☞64ページ）ことをおすすめします。（ディスクの内容が消去してよいものか確認してから行ってください。）

押して
電源を入れる

押して
録画先を選ぶ

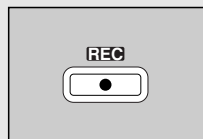
HDD
または
DVD

録画先のボタンが点灯します。
- HDDとDVDの両方のドライブで同時に、録画することはできません。

（“DVD”を選んだときのみ）
押して
ディスクトレイを開き、ディスクを入れる

- トレイのガイドに合わせてください。
- 2枚以上入れないでください。
- もう一度押すとトレイが閉まります。

押して
チャンネルを選ぶ

4チャンネルを選んだ場合

押して
録画モードを選ぶ

- 「録画モードと録画時間」☞29ページ

XPを選んだ場合

押す

録画が始まります。（本体の録画ランプが点灯）
- HDDまたはDVD-RAM/Rの空き領域に録画されます。
- HDDには最大250番組※、1枚のディスクには最大99番組録画できます。
  ※ひと番組の連続録画は6時間までです。
  （☞29ページ：「録画モードと録画時間」）

■ こんなこともできます

- 録画中の番組を先頭から再生して見る「**追っかけ再生**」（☞40ページ）
- 録画中に他の番組を見る「**同時録画再生**」（☞41ページ）
- 録画中の映像を確認する「**タイムワープ**」（☞41ページ）

■ 一時停止する

本体の録画ランプが点滅します。

もう一度押すと録画を再開します。

■ 録画を止める

■ 録画中に別のドライブで再生を楽しむ（HDD⇄DVD）

録画中

お知らせ

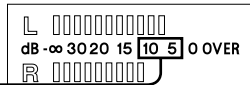
- 録画中は、**チャンネルや録画モードの変更はできません。**（本機では録画開始した位置から停止した位置までを1番組として記録します。録画の一時停止中は変更できますが、別番組として録画されます。）
- 録画先の残量がないときは、メッセージが表示されます。不要な番組を消す（HDD、DVD-RAMのみ）か、新しいディスクをお使いください。（「番組を選んで消去する」☞69ページ）
- DVD-Rに録画する場合は制約があります。（「DVD-Rについて」☞28ページ）
- 録画中に予約録画を「入」にすると(本体表示窓に“ ”が点灯)、録画は停止します。また、予約録画が「入」のときは、他の録画操作はできません。（「番組を予約して録画する」☞54ページ）

音声の録音レベルを調整する

停止中 3秒以上［**音声**］を押し、**[◀▶]**で録音レベル（−∞、−47〜＋12）を調整する

- 本体表示窓の音声レベルメーターの振れ位置を、最大で「−10〜−5 dB」程度になるように調整します。

例）本体表示窓

L
dB -∞ 30 20 15 10 5 0 OVER
R

お知らせ

- 録音レベルが大きすぎると録音される音声が歪みます。本体表示窓の音声レベルメーターの振れ位置が、“OVER”まで振れないように設定してください。
- DV入力時（☞36ページ）、ダビング時（☞38ページ）は録音レベルの調整はできません。

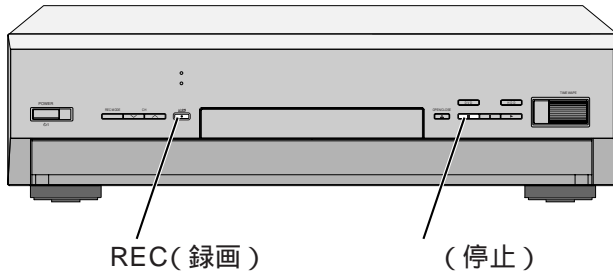
録画中にテレビ番組を見る

1. **[DVD/テレビ]**を“**テレビ**”にする
2. **[入力]**を押し、テレビの入力を**「テレビ」**にする
3. **[テレビチャンネル∧∨]**を押し、**見たいチャンネルを選ぶ**（**数字ボタン**を押しても入力できます。☞25ページ）

- 予約録画中も見ることができます。
- 録画中の映像に影響はありません。

終了時刻を指定して録画する（終了時刻予約録画）

HDD RAM DVD-R DVD-V CD VCD

急なお出かけの際や、おやすみになる前などに、簡単な予約録画としてお使いください。

本体のみ

録画中

数回押す

- 押すたびに、30分ずつ録画終了時刻が増えます。
- 最大2時間先まで設定できます。
- 指定した録画終了時刻になると、自動的に録画が停止し、電源が切れます。

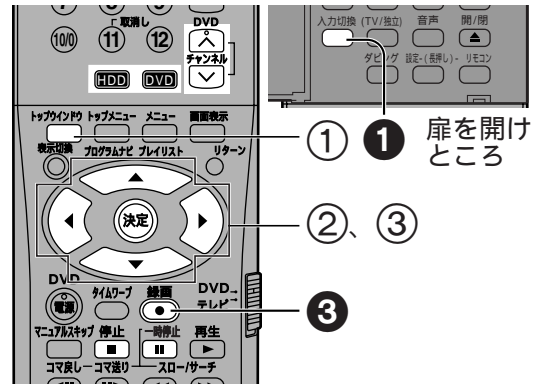
16時10分に、録画終了時刻を30分先に設定する場合

■ **録画終了時刻の指定を解除するには**

録画中に、**［REC ●］（録画）**を数回押し、本体表示窓に**"OFF ––：––"**を表示させる。
（進行中の録画は連続して行われます。）

お知らせ

- 終了時刻の設定後、予約録画を「入」にすると（本体表示窓に"⏲"が点灯）、終了時刻予約録画は停止します。
- リモコンの**［録画 ●］**では、録画終了時刻の指定はできません。
- **［■］（停止）**を押すと、録画が停止し、指定した録画終了時刻も解除されます。
- 録画の一時停止中に、チャンネルや録画モードを変更すると、録画終了時刻の設定は解除されます。

外部機器から録画する

ビデオやビデオカメラから録画する

HDD RAM DVD-R DVD-V CD VCD

外部入力端子（L1/L2/L3※/DV）に接続した機器（ビデオやビデオカメラなど）からの映像・音声を録画・録音することができます。（接続方法 ☞86ページ**）**

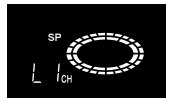
※本機後面の外部入力3（L3）端子に接続した場合は、初期設定**「接続」→「外部入力3の端子設定」**を**「ライン」**に設定してください。（☞89ページ）

準備
- 34ページの手順 1～3 および 5 を行う。
- DV（デジタルビデオ）カメラと接続する時は、DVケーブルを使って接続することをおすすめします。

❶ **停止中**

入力切換

押す

外部機器を接続した外部入力（L1、L2、L3、DV）を選ぶ
- **［DVDチャンネル∧∨］**でも選ぶことができます。

外部入力（L1）チャンネルを選んだ場合

❷ **外部機器で再生を始める**

❸ **録画を始めたい場面で、**

録画

押す

録画が始まります。

■ **不要な場面をとばすには**

不要な場面になったら、**［❚❚］（一時停止）**を押す
（もう一度押すと、録画が再開されます。）

■ **録画を止めるには**

［■］（停止）を押す

お願い

始めても本機で録画を停止した場合は、外部機器でも再生を停止させてください。

お知らせ

- 映像が乱れたり、色合いが不自然なときは、再生しているソフトにコピーガードがかかっていることがあります。
- DV接続した場合、DV端子を使って他の機器から本機を操作することはできません。
- DV接続する機器によっては、映像・音声が正しく入力されない場合があります。
- 本機と接続できるDV機器は1台のみです。
- 外部機器で再生を始めてもテレビに映像が表示されない場合は、外部機器の電源を入れなおしてください。

DV 入力自動録画

HDD RAM DVD-R DVD-V CD VCD

本機前面のDV入力端子にDV（デジタルビデオ）カメラなどの外部機器を DVケーブルで接続・録画すると、プレイリスト（☞72ページ）の作成を自動的に行うことができます。（接続方法 ☞86ページ）

準備
- 34ページの手順 1～3 および 5 を行う。
- 録画開始前は、録画したい映像の先頭部分を一時停止状態で表示しておく。

① **停止中**
トップウインドウ **押す**

② **［▲▼◀▶］で“ DV入力自動録画 ”を選び、**
決定 **押す**
DV入力自動録画画面が表示されます。
- 動作中の接続機器は自動的に一時停止の状態になります。

③ **［◀▶］で“ 録画開始 ”を選び、**
決定 **押す**
録画が始まります。

■ **録画を止めるには**
[■]（停止）を押す

■ **録画が最後まで完了すると**
自動録画の終了を知らせる画面が表示されます。**[決定]** を押してください。
- 番組およびプレイリストが自動的に作成されます。

お願い

録画中に接続機器の操作はしないでください（録画が中断される場合があります）。

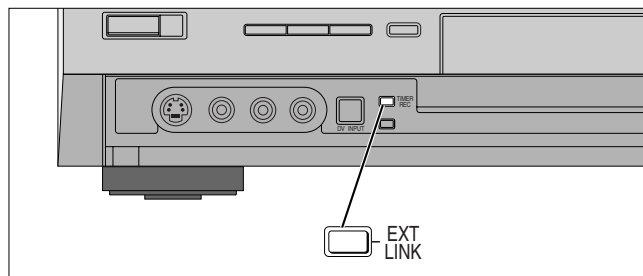
お知らせ

- 接続機器のモデル名は、正しく表示されない場合があります。
- 映像の切れ目部分（DV機器で撮影時、録画ボタンが押された部分）には、マーカーが自動的に付きます。
- 録画が始まらない場合や中断される場合は、接続と接続機器の設定などを確かめてください。
- “ DV接続を認識できません。” とテレビ画面に表示された場合は、外部機器の電源を入れなおしてください。
- 録画中は、追っかけ再生（☞40ページ）、同時録画再生（☞41ページ）ができません。
- 記録される音声の種類は、初期設定 **「音声」→「DV入力時の音声の設定」**（☞89ページ）で選ばれている音声になります。
- DV端子を使って他の機器から本機を操作することはできません。
- DV接続する機器によっては、DV入力自動録画がうまく働かないことがあります。
- 本機と接続できるDV機器は1台のみです。
- 接続したDV機器からの映像がテレビ画面に表示されていないときは、本機で録画を開始できません。
- 接続したDV機器のテープ上のタイムコードが連続していない場合、正しく録画できない場合があります。

CS放送などと連動して録画する（EXT LINK録画）

HDD RAM DVD-R DVD-V CD VCD

CS放送が始まると同時に、外部入力に接続したCSチューナーなどの番組を連動して録画することができます。

準備
- 本機の外部入力端子1（L1）にCSチューナーを接続する。（☞83ページ）
- 外部機器で予約し、予約「入」の状態にする。
- 34ページの手順 1～3 および 5 を行う。

本体のみ

停止中

［EXT LINK］を押す

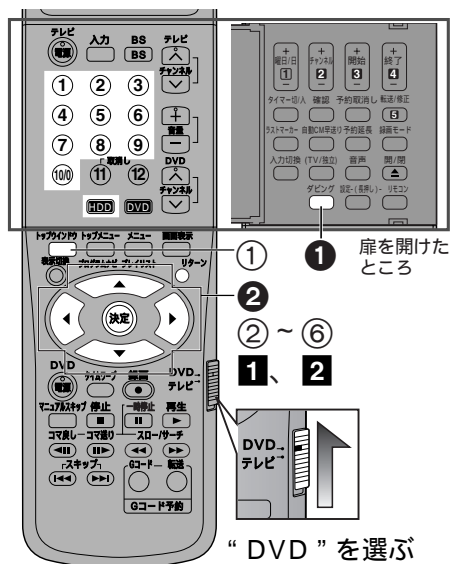
本体表示窓に“ EXT Link ”と“ 🕔 ”が表示され、電源が切れます。（EXT LINK録画の待機状態になります。）

■ **EXT LINK録画を停止するには**
本体の **［EXT LINK］** を押す

■ **EXT LINK録画の待機状態を解除するには**
本体の **［EXT LINK］** を押す
- 本体表示窓の“ EXT Link ”と“ 🕔 ”が消えます。

お知らせ

- 本機では外部入力（L1）からの信号を検知して録画を開始するので、録画した番組の始まりが録画されないことがあります。
- CSチューナーだけでなく、予約待機が設定できる外部機器に連動して録画することができます。
- EXT LINK 録画の待機状態では、予約録画はできません。

HDD⇔ディスク間で録画する

ワンタッチダビング (HDD→DVD)

HDDで再生中の番組を、かんたん操作でDVDにダビングできます。RAMにダビングする場合は、さらに、「高速」モードでダビングできます。

準備 **[HDD]**を押して、**“ HDD ”ドライブ**を選ぶ。

❶ **再生中**または**一時停止中**
リモコン扉内の
ダビング **押す**
確認画面が表示されます。

❷ **[◀▶] で “ はい ” を選び、**
決定 **押す**

■ **ダビングを途中でやめるには**
[リターン]を約3秒間押し続ける
- 「高速」モードでダビングしていた場合、そのダビングは取消されます。その他の録画モードでは、停止したところまでの映像が録画されます。

■ **録画モードについて**
- 録画モードは選択できません。ダビング元の録画モードでダビングします。ただし、以下の場合は自動的に「FR」に切り換わります。
  - -ダビング元の録画モードでディスクに収まらない場合
  - -プレイリストをダビングする場合

■ **自動CM早送り設定について**
ワンタッチダビングでは、この機能は使えません。

■ **ダビング不許可の番組について**
録画が1世代のみ許可された番組（ダビング不許可の番組）または、そのシーンを含むプレイリスト（☞73ページ）はダビングできません。

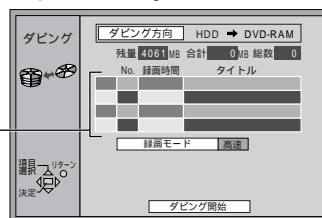
お知らせ
- プログラムナビ（☞67ページ）およびプレイリスト一覧で番組を選んでいる場合も働きます。
- ダビング元の番組プロテクトなどの設定はダビング先に反映されます。

複数のプログラム（番組）（☞67ページ）やプレイリスト（☞73ページ）をまとめてダビングできます。

準備
- **[HDD]**を押して、**“ HDD ” ドライブ**を選ぶ。
- ダビング先に十分な記録容量があることを確認してください。

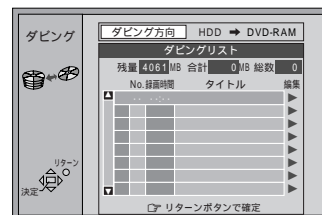
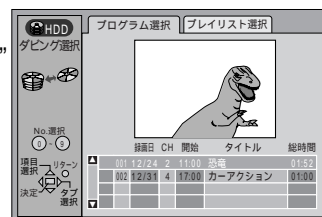
① **停止中**
トップウインドウ **押す**
トップウインドウ画面が表示されます。

② **[▲▼] で “ ダビング ” を選び**
決定 **押す**
ダビング画面が表示されます。
例）HDDからDVD-RAMへダビングする場合

ダビングリスト表示欄

③ ダビング方向を選ぶ

❶「ダビング方向」選択中、**[決定]** を押す
❷ **[▲▼]** でダビング方向を選び、**[決定]** を押す

④ ダビングする映像を選ぶ

❶ **[▲▼]** で「ダビングリスト表示欄」を選び、**[決定]** を押す
ダビングリストが表示されます。

❷ **[▲▼]** でリスト中の“ −− −− : −− ” を選び、**[決定]** を押す

❸ **[◀▶]** で “ プログラム選択 ” または “ プレイリスト選択 ” を選ぶ

❹ **[▲▼]** でダビングするプログラム（番組）またはプレイリストを選び、**[決定]** を押す
- 複数ダビングする場合は、手順④-❷〜④-❹を繰り返します。（ダビングリストの「合計」の数値が「残量」を越えないようにしてください。）
- ダビングする番組の消去・追加・全消去（「ダビングリストの編集」☞39ページ）
- **数字ボタン**でも選ぶことができます。

例）**HDDの番組／プレイリスト（3ケタ入力）**
「5」を選ぶ場合：⑩/0 ⇒⑩/0 ⇒⑤
「15」を選ぶ場合：⑩/0 ⇒①⇒⑤
DVD-RAMの番組（2ケタ入力）
「5」を選ぶ場合：⑩/0 ⇒⑤
「15」を選ぶ場合：①⇒⑤

❺ [リターン] を押す
ダビング画面に戻ります。

⑤ 録画モードを選ぶ

❶[▲▼] で「録画モード」を選び、[決定] を押す
❷[▲▼] で設定したい録画モードを選び、[決定] を押す
- 録画モードで**「高速」以外**を選ぶと、ダビング画面で「自動CM早送り設定」(☞右記) が選べます。

⑥ ダビング画面表示中 [▲▼] で"ダビング開始"を選び、押す

ダビング開始の確認画面が表示されます。
[◀▶] で"**はい**"を選び、[決定] を押すとダビングがはじまります。

■ ダビングをやめるには

[リターン]を約3秒間押し続ける

■ 録画モードについて

- 録画モードには以下の6種類があります。
  高速：(高速録画)　**XP**：(高画質録画)
  SP：(標準画質録画)　**LP**：(長時間録画)
  EP：(LP以上の長時間録画)
  FR：(フレキシブル・レコーディングモード ☞29ページ)
- ダビング時、元の画質より高画質の録画モード (XPなど) を選ぶことができますが、ダビング元の画質よりよい画質を得ることはできません。(ダビング時の画質劣化を防ぐ効果はあります。)
- 「高速」以外のモードでダビングすると、録画した映像の再生時、「自動CM早送り (☞44ページ)」が働きません。録画するとき「自動CM早送り設定」を「入」にすることをおすすめします。

■ 自動CM早送り設定について

(HDD → RAM DVD-R のみ)

- 「入」を選ぶとCMを飛ばして録画します。
- CMによっては、自動CM早送り設定が働かないことがあります。

■ ダビング不許可の番組について

ダビング不許可の番組とは、録画が1世代のみ許可された番組で、このような番組をダビングするときはメッセージ画面が表示されます。

DVD-RAMやDVD-Rにダビングする場合

RAM：ダビング元 (HDD) の番組は削除され、ダビング先 (DVD-RAM) に移動します (「高速」モードは選べません)。削除された番組に関連するプレイリストのシーンも、HDDより削除されます。

DVD-R：ダビングはできません。

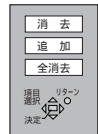
HDDにダビングする場合

ダビング不許可の番組はHDDにダビングできますが、その番組はHDDで再生できません。

ダビングリストの編集

準備 ダビングリスト (☞38ページ手順④)を表示させる

1 編集する番組を選び、[▶] (カーソルボタン)を押す

サブメニューが表示されます。

2 [▲▼] で項目を選び 押す

- "**追加**"を選んだ場合、38ページ手順 ④−❹を行ってください。
- "**消去**"または"**全消去**"を選んだ場合、確認画面が表示されます。[◀▶] で"**はい**"または"**いいえ**"を選び、[決定] を押してください。

ダビングリスト画面に戻ります。

お知らせ

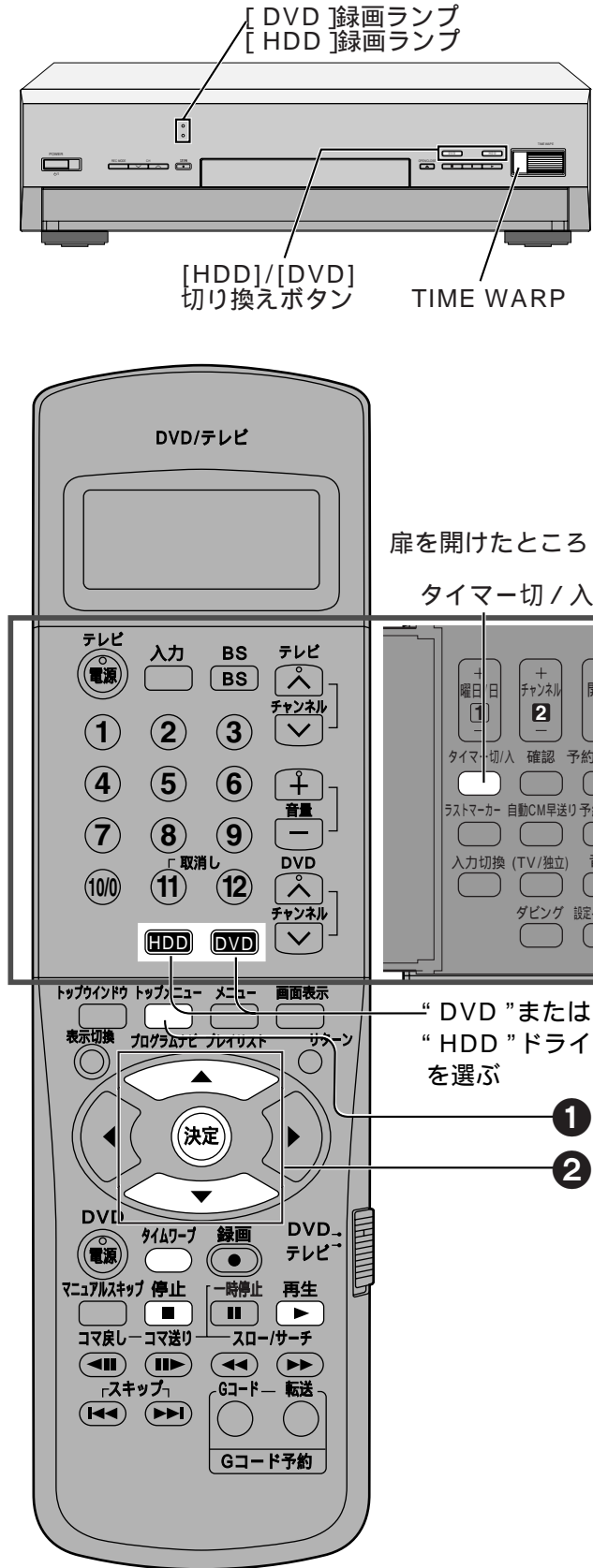
- HDD側のダビングリストの内容は保持されます。ただし、プログラム (番組) やプレイリストを消去すると、ダビングリストの内容も消去されます。
  DVDドライブ側のダビングリストの内容は、ディスクトレイを開けると消去されます。また、プログラム (番組) やプレイリストを消去しても、ダビングリストの内容は消去されます。
- ダビング中は予約録画の実行ができません。
- 静止画はダビングできません。
- ダビングリストにダビング不許可の番組が入ると、"(移動)" アイコンが表示されます。
- ダビング不許可の番組とプレイリストは同じダビングリストに選択できません。
- ダビング元の番組プロテクトなどの設定はダビング先に反映されます。

■ ダビングについて

○：できる　×：できない

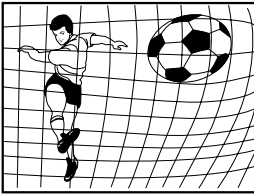
ダビング方向	ダビング	録画モードの選択	プログラム(番組)選択	プレイリスト選択	ダビング可能番組数
HDD → RAM※1	○	全て選択可※2	○※3	○(1番組として記録)	最大99番組
HDD → R	○	「高速」は選択不可	○※3	○(1番組として記録)	最大99番組
RAM → HDD	○	「高速」のみ	○※3	×	最大250番組
R → HDD	×				

※1 ● 「高速」モードのダビング中にダビングをやめると、その番組全体のダビングが取り消されます。その他のモードではダビングを停止したところまでの映像が録画されます。
● 「高速」モードのダビングでは、「自動CM早送り設定」は選べません。
※2 プレイリストのダビングでは「高速」は選べません。
※3 プログラム (番組) のダビングをするとき、関連するプレイリストはダビングされません。

録画しながら再生する

録画中の番組を先頭から再生して見る（追っかけ再生）

HDD **RAM** DVD-R DVD-V CD VCD

録画を続けながら、録画中の番組の先頭から再生することができます。

例えば、スポーツ番組を録画中に…

録画中のスポーツ番組を先頭から見たい！

操作を行うと・・・

録画中のスポーツ番組を先頭から見ることができます。
（録画は続いています。）

録画中

再生 ► **押す**

追っかけ再生が始まります。

■ 再生や録画を停止するには

1. **[■]（停止）**を押す
　（再生が停止し、録画は継続します。）

約2秒後

2. **[■]（停止）**を押す
　（録画が停止します。）
　●予約録画をしている場合は、**[タイマー切／入]**を押して、録画を停止させてください。

お知らせ

- 録画中のドライブは、［**DVD**］または［**HDD**］**録画ランプ**で確認できます。
- 録画を開始して、約2秒間は追っかけ再生できません。
- 早送りで現在から数秒前の映像まで再生が追いついた場合は、通常の再生に戻ります。
- 追っかけ再生中に早送りを行っても音声は出ません。

録画中に録画済みの他の番組を見る（同時録画再生）

HDD **RAM** DVD-R DVD-V CD VCD

録画を続けながら、すでに録画してある別の番組などを再生することができます。

❶ 録画中

押す

❷［▲▼］で見たい番組を選び、

押す

■ 再生や録画を停止するには

1. **[■]（停止）**を押す
（再生が停止し、録画は継続します。）

約2秒後

2. **[■]（停止）**を押す
（録画が停止します。）
   - 録画中のドライブが再生側と異なるときは、**[■]（停止）**を押す前に録画中のドライブに切り換えてください。
   - 予約録画をしている場合は、**［タイマー切／入］**を押して、録画を停止させてください。

お知らせ

- 同時録画再生中は「プログラムナビ」や「プレイリスト」の編集はできません。
- 予約録画が「入」のときに再生を行い、予約録画の実行時間になった場合は、予約録画が実行されます。
- 録画中にドライブを切り換えることで、以下のような楽しみ方もできます。

録画中のドライブ	再生できるもの	ドライブの切り換え
HDD	DVD-RAM/Rの録画済み番組	HDD→DVD
	DVD-V/CD/VCD	HDD→DVD
DVD	HDD内の録画済み番組	DVD→HDD

録画中の映像を確認する（タイムワープ）

HDD **RAM** DVD-R DVD-V CD VCD

録画を続けながら、録画済みの部分に戻って再生し、映像や音声を確認できます。

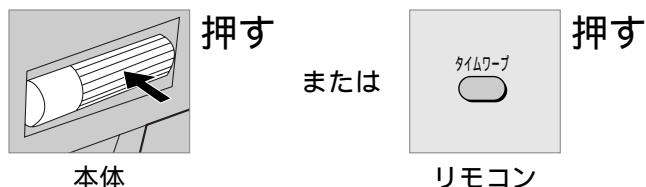
録画中

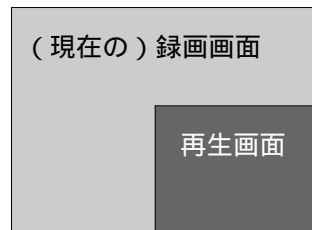
押す

〈本体〉

または

押す

〈リモコン〉

（30秒前に戻って再生を始めます。5秒間は、録画中の画面に再生画面を重ねて表示します。その後、自動的に再生画面を全面に表示します。）

（現在の）録画画面

再生画面

3秒以上押し続けると録画画面と再生画面を同時に表示させ続けることができます。

お知らせ

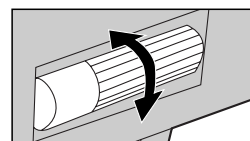
- タイプワープ中に早送り／早戻しやスキップを行うと、再生画面が全面に表示されます。
- タイムワープ中は再生している番組の音声が出力されます。

指定した時間だけ飛ばして再生する

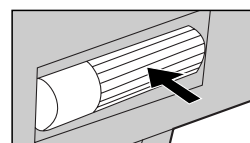
本体のみ

1. 本体の［**TIME WARP**］を**回す**

下に回す…1分ずつ時間が進む
上に回す…1分ずつ時間が戻る

- **HDD**：最大999分まで設定が可能
  DVD：最大360分まで設定が可能

5秒以内に

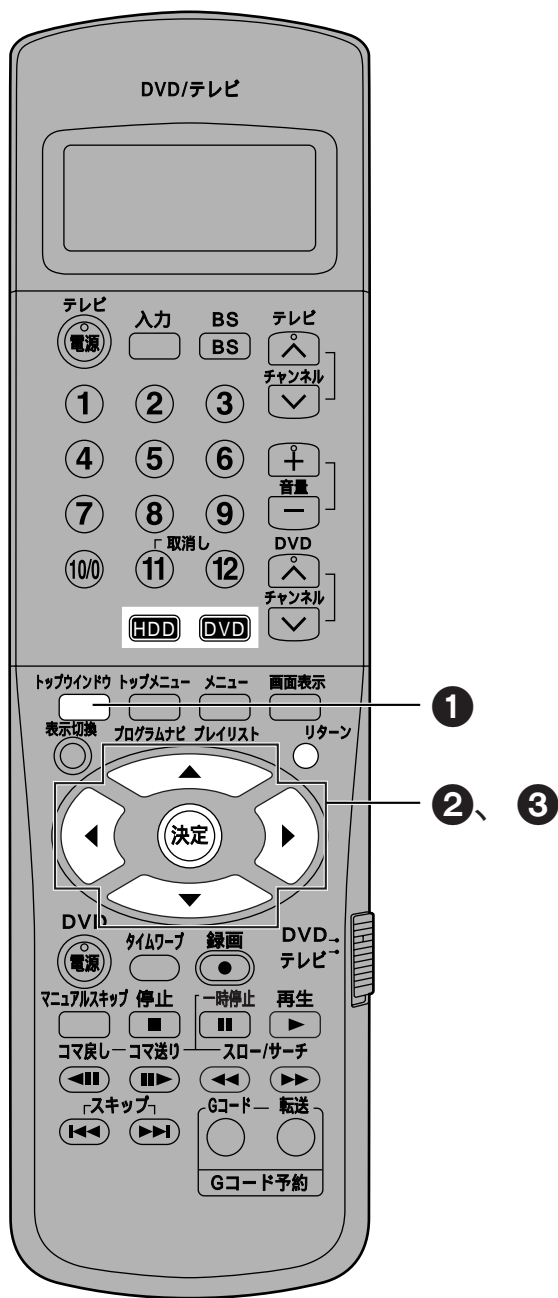
2. 本体の［**TIME WARP**］を**押す**

再生する位置が確定し、確定した位置から再生します。

■ 再生や録画を停止するには

1. **[■]（停止）**を押す
（再生が停止し、録画は継続します。）

約2秒後

2. **[■]（停止）**を押す
（録画が停止します。）
   - 予約録画をしている場合は、**［タイマー切／入］**を押して、録画を停止させてください。

トップウインドウを使って操作する

トップウインドウ画面の操作方法

HDD RAM DVD-R DVD-V CD VCD

本機で使う主な機能を絵表示から選ぶことができます。

準備 **［DVD］**または**［HDD］**を押して、**“DVD”**または**“HDD”ドライブ**を選ぶ。

❶ **停止中**
トップウインドウ
押す
トップウインドウ画面が表示されます。

❷ **［▲▼◀▶］で**
項目を選ぶ
項目についてはそれぞれのページをご覧ください。

❸ (決定) **押す**
項目が決定され、トップウインドウ画面が消えます。さらに選択する必要がある場合は、次の画面が表示されます。

■ トップウインドウ画面を消すには
[トップウインドウ]または**[リターン]**を押す

お知らせ

トップウインドウの絵表示が灰色になっているとその機能は使えません。

RAM

- 「ディスク管理」の「ディスクプロテクト」を「オフ」にしないと選べない項目があります。(☞63ページ)
- DVD-RAMカートリッジのライトプロテクトを設定していると選べない項目があります。(☞100ページ)

トップウインドウの絵表示について

トップウインドウの絵表示は、再生するメディアごとに異なり、使える機能もいろいろあります（下記イラストは一例です）。また本書では、トップウインドウから選べる各項目に TOP マークを付けています。

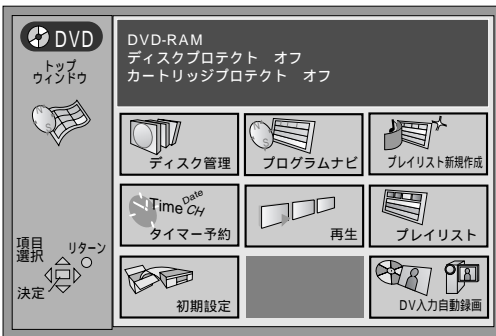
- ディスク管理（☞62ページ）
- タイマー予約（☞54ページ）
- 初期設定（☞87ページ）
- プログラムナビ（☞67ページ）
- 再生（☞30ページ）、続き再生（☞33ページ）、頭から再生
- ダビング（☞38ページ）
- プレイリスト新規作成（☞72ページ）
- プレイリスト（☞72ページ）
- DV入力自動録画（☞37ページ）
- トップメニュー、メニュー（☞31ページ）
- プログラム再生（☞48ページ）
- ランダム再生（☞45ページ）

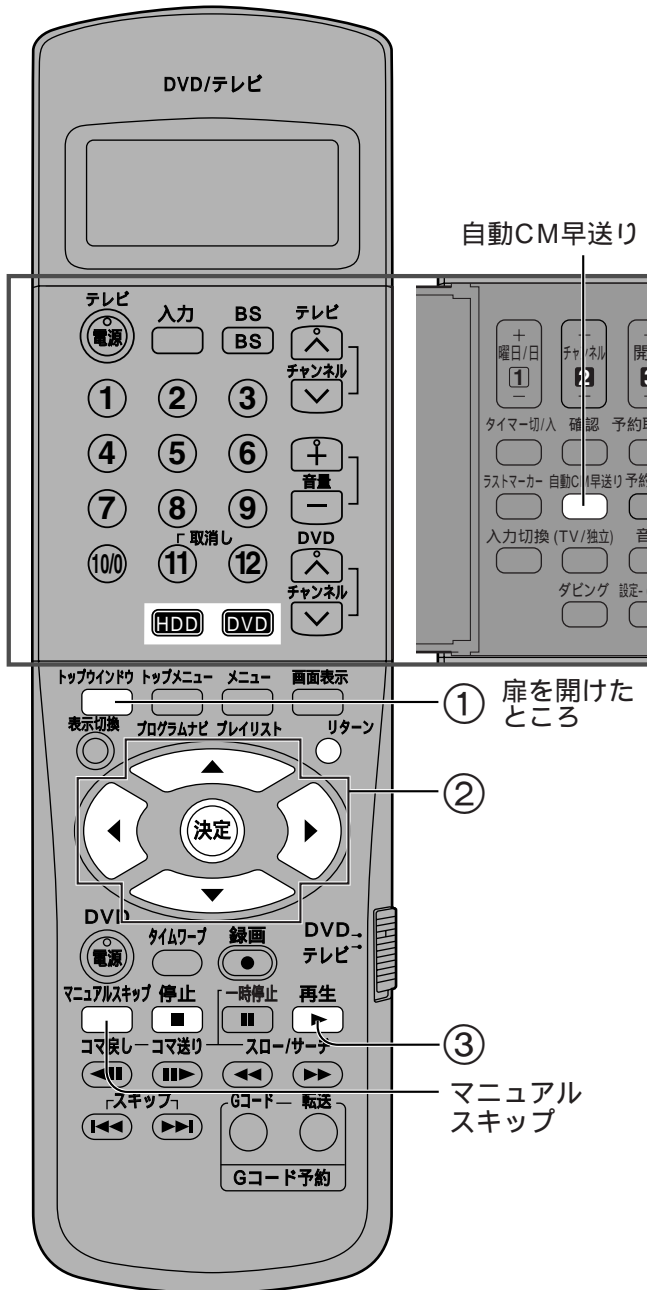
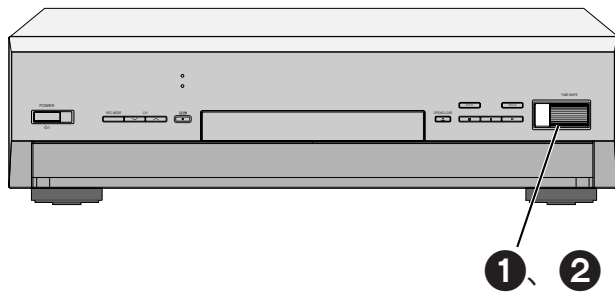
HDD

RAM

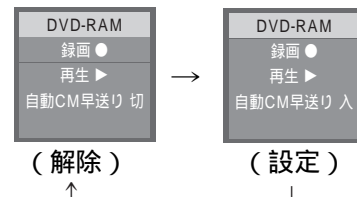
DVD-R

DVD-V

CD

VCD

便利な機能

CMを飛ばして再生する(自動CM早送り)

HDD RAM DVD-R DVD-V CD VCD

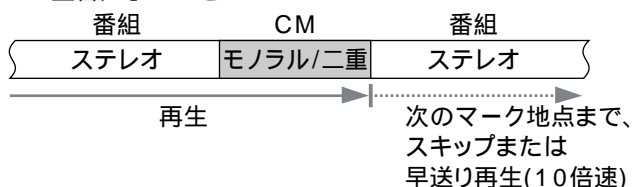
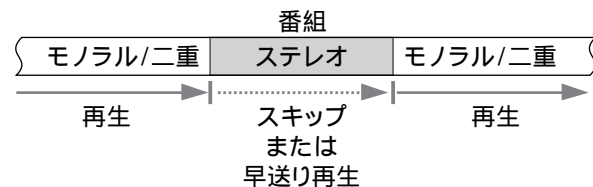
停止中または**再生中**
リモコン扉内の
自動CM早送り **押す**

- 押すたびに「切」「入」が切り変わります。
- 「入」(設定)を選ぶと、再生中、CM部分が自動的に早送りされます。
- 本機の電源を切ると設定は「切」(解除)に戻ります。

■ 自動CM早送りについて

録画時の番組が「モノラル放送」または「二重放送(2カ国語放送など)」で、CMが「ステレオ放送」のときに働きます。(CMの前後が、少し切れた状態で再生されます。)

次のようなときは、正しく働きません。

- 番組とCMが「ステレオ放送」のとき。

- ステレオの番組を受信中、CMが「モノラル」または「二重音声」のとき

- モノラル/二重放送の番組を受信中、番組中(CM以外)に、音声が「ステレオ放送」に切り換わったとき

- 本機で録画していないディスクを再生するとき。
- 外部入力から録画した番組などを再生するとき。
- HDDからDVDへのダビング時、「高速」モード以外でダビングした映像を再生するとき。

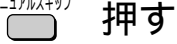
お知らせ

- CM中に［**自動CM早送り**］を押したときは、そのCMの間は正しく働きません。
- 飛ばすことができるCM数は、HDDの場合は最大450個、DVD-RAMの場合は最大49個までです。
- CMが5分未満の場合はスキップ、5分以上ある場合は早送り再生になります。

約30秒飛ばして再生する（マニュアルスキップ）

HDD RAM DVD-R DVD-V CD VCD

録画した番組のCMなどを飛ばして見るときに使うと便利です。

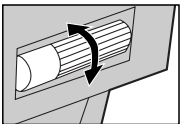
再生中

マニュアルスキップ **押す**

約30秒先の画面から再生されます。

お好みの時間だけ飛ばして再生する（タイムワープ）

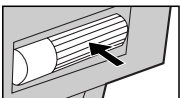
HDD RAM DVD-R DVD-V CD VCD

設定した時間だけ飛ばして再生することができます。

本体のみ

❶ **再生中**

回す

下に回す…1分ずつ時間が進む
上に回す…1分ずつ時間が戻る
- HDD ：最大999分まで設定が可能
  DVD ：最大360分まで設定が可能

❷ 5秒以内に

押す

設定した時間だけ早送り・早戻しした後、再生が始まります。

お知らせ

プログラムナビ（☞67ページ）、プレイリスト（☞72ページ）の画面表示中は働きません。

順不同に再生する（ランダム再生）

HDD RAM DVD-R DVD-V CD VCD

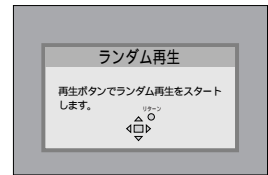
ディスク内の全てのトラックをランダムに再生します。

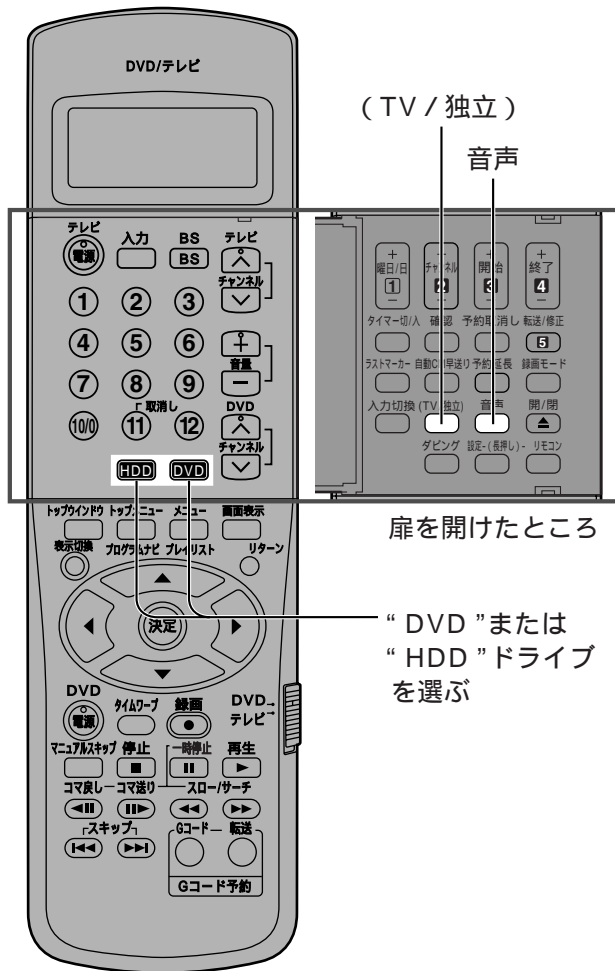
準備 **[DVD]**を押して、**“ DVD ” ドライブ**を選ぶ。

① **停止中**

トップウインドウ **押す**

② **[▲▼◀▶] で “ ランダム再生 ” を選び、**

決定 **押す**

③ 再生 **押す**

■ **ランダム再生を解除するには**
1. **[■]（停止）**を数回押して**ランダム再生画面**を表示する
2. **[トップウインドウ]** または**[リターン]**押す

音声の種類を切り換える

HDD　RAM　DVD-R　DVD-V　CD　VCD

本機で受信中または再生中の音声は、下記の操作で切り換えることができます。

テレビ放送の受信中、または**再生中**
リモコン扉内の

音声

押す

押すたびに、音声が切り換わります。（☞右記）

お知らせ

- 電源を切るまで、選ばれた音声のままになります。
- GUIバーで音声を切り換えることもできます。（「音声言語」☞50ページ）
- 音声を切り換えても、録画中のHDD/DVD-RAMの音声には影響しません。
- 同時録画再生中やタイムワープ中には、再生画像の音声を切り換えられます。
- 複数の音声が収録されているDVD-Vでも、音声を切り換えることができます。

DD Digital
1日　3/2.1 ch

■ 他の音響機器と光デジタルケーブルのみで接続した場合

次のようなときは音声を切り換えできません。

- テレビのステレオ放送を録画したり、外部入力から録画した番組などの再生中。
- テレビの二重放送（2カ国語など）を録画した番組などの再生中。

～ 聞きたい音声に切り換えたいときは ～

初期設定「音声」の「Dolby Digital」を「PCM」にする。（「デジタル出力の設定」☞91ページ）

または、

1. デジタル接続以外に、本機とデジタルアンプを音声コード（別売）で接続する。
   「アナログ音響機器と接続する」（☞85ページ）
2. デジタルアンプ側で音声コードを接続した入力に切り換える。

■ 2カ国語オート再生について

ステレオ放送のときは「ステレオ音声」が、二重放送のときは「主音声」が自動的に選ばれます。

次のようなときは、2カ国語オート再生は働きません。

- 本機で録画していないディスクを再生したとき。
- 外部入力から録画した番組などを再生したとき。
- リモコン扉内の［**音声**］を押し、音声を選んだとき。
- 番組の途中から再生を始めたとき。

テレビ放送受信中

：「2ヶ国語オート再生」で選ばれる音声

	本体表示窓	テレビ画面	選ばれた音声
ステレオ放送	L R	ステレオ　L　R	ステレオ音声
	L	ステレオ　L	左音声
	R	ステレオ　　R	右音声
二重放送（2カ国語放送など）	L R	二　重　L　R	主音声＋副音声
	L	二　重　L	主音声
	R	二　重　　R	副音声
モノラル放送（外部入力チャンネルも含む）	L R	音　声　L　R	左音声＋右音声
	L	音　声　L	左音声
	R	音　声　　R	右音声

HDD **RAM** **録画したテレビ番組の再生中**

：「2ヶ国語オート再生」で選ばれる音声

	本体表示窓	テレビ画面	選ばれた音声
ステレオ番組	L R	音　声　L　R	ステレオ音声
	L	音　声　L	左音声
	R	音　声　　R	右音声
二重音声番組（2カ国語など）	L R	音　声　L　R	主音声＋副音声
	L	音　声　L	主音声
	R	音　声　　R	副音声
モノラル番組	L R	音　声　L　R	モノラル音声
	L	音　声　L	モノラル音声
	R	音　声　　R	モノラル音声

VCD **ディスク再生中**

：「2ヶ国語オート再生」で選ばれる音声

	本体表示窓	テレビ画面	選ばれた音声
再生中の音声	L R	音　声　L　R	左音声＋右音声
	L	音　声　L	左音声
	R	音　声　　R	右音声

BS放送の音声を切り換える

BS放送の音声には、「テレビ音声」と「独立音声」があります。

テレビ音声：　映像と合った音声です。
独立音声　：　映像と関係のない音声です。
（例：St. GIGA ☞下記）

BS放送の受信中
リモコン扉内の

（TV/独立）**押す**

押すたびに、音声が切り換ります。

- 独立音声を選ぶと、テレビ画面に“独立”が表示されます。
- WOWOWを見ているときは、BSデコーダー側で「テレビ音声」または「独立音声」を選んでください。

■「Aモード音声」と「Bモード音声」について

●Aモード音声

通常の番組の音声で、テレビ音声と独立音声の両方が放送されます。

●Bモード音声

音楽番組などで、より高音質のテレビ音声のみが放送されます。（Bモード音声の番組を受信すると、テレビ画面に“B”が表示されます。）

■ St. GIGA（セント・ギガ）

St. GIGAはBS5チャンネル（WOWOW）の「独立音声」で行われている音声のみの有料放送です。放送を楽しむには、St. GIGAとの受信契約と、別売のBSデコーダーが必要です。

お好みの順に再生する（プログラム再生）

HDD RAM DVD-R DVD-V **CD** **VCD**

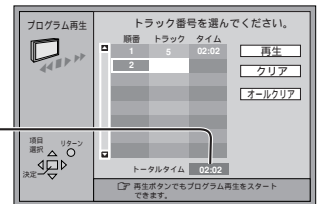
最大100トラックまで、お好みの順に再生します。

準備 **[DVD]**を押して、**“ DVD ” ドライブ**を選ぶ。

1 **停止中**
トップウインドウ **押す**

2 **[▲▼◀▶] で“ プログラム再生 ”を選び、**
決定 **押す**

3 決定 **押す**

4 **[▲▼] でトラックを選び、**
決定 **押す**

プログラム再生の合計時間を表示

- 続けてトラックを選ぶときは、手順3、4を繰り返してください。
- “ ALL ” を選ぶと全曲が予約されます。
- **数字ボタン**でもトラックが選べます。
  「5」を入力する場合　：⑩⇒⑤
  「15」を入力する場合：①⇒⑤

5 再生 **押す**
設定した順に再生が始まります。

■ 表示されていない予約トラックを表示するには

[◀◀]または**[▶▶]**を押す

■ プログラムを１つずつ取り消すには

1. **[▲▼]**で、取り消すトラックを選ぶ
2. **[▲▼◀▶]** で、**“ クリア ”** を選び、**[決定]**を押す

■ プログラムを全て取り消すには

1. **[▲▼◀▶]** で、**“ オールクリア ”** を選ぶ
2. **[決定]**を押す

■ プログラム再生を解除するには

再生中

1. **[■]（停止）**を数回押して**プログラム再生画面**を表示する
2. **[トップウインドウ]** または **[リターン]** を押す

お知らせ

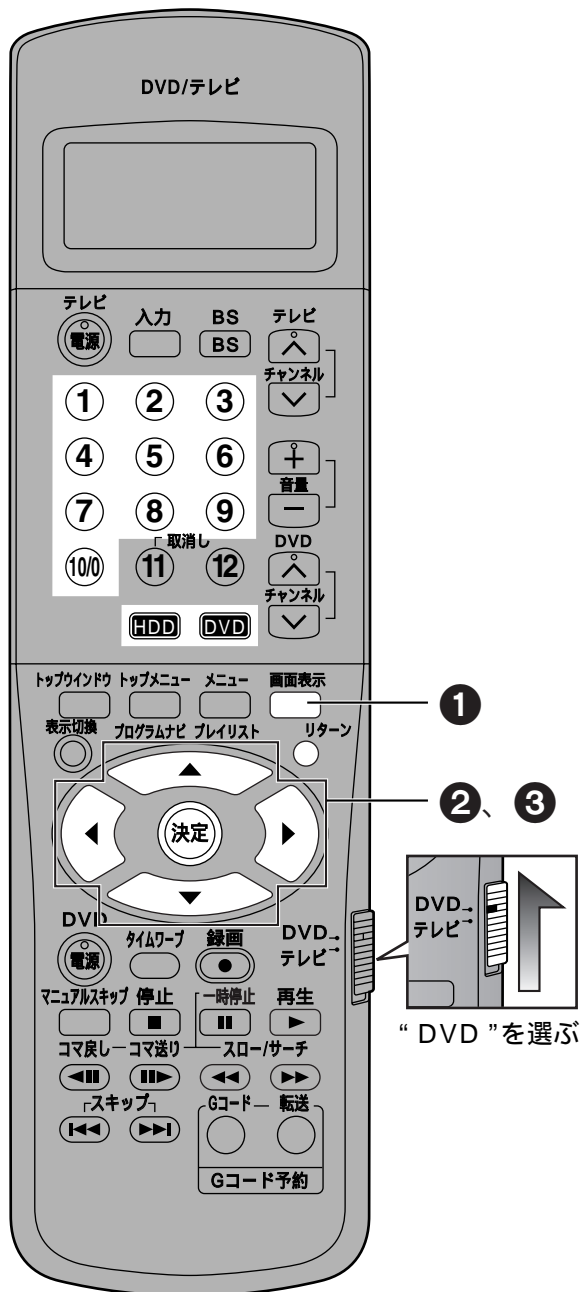
プログラムは、ドライブを切り換えるか、電源を切るか、トレイを開けるまで保持されます。

GUIバーを使って操作する

GUI(Graphical User Interface)バーとは

（ジー・ユー・アイ グラフィカル・ユーザー・インターフェイス）

「画面を見ながら操作ができる」ことを意味し、本機の場合はディスクや本機の情報などを表示する細長い画面を「GUIバー」と呼びます。情報を確認しながら内容を変更できます。

“ DVD ”を選ぶ

GUIバーの操作方法

HDD　RAM　DVD-R　DVD-V　CD　VCD

準備 **[DVD]**または**[HDD]**を押して、**“ DVD ”**または**“ HDD ”ドライブ**を選ぶ。

❶ 画面表示 押す

押すたびにGUIバー表示が切り換わります。

（例：DVDビデオ）

<ディスク情報画面>（☞50ページ）

<本機情報画面>（☞50ページ）

（本機情報画面のみ）
[◀▶]でメニュー切換位置を選び、
[▲▼]で**メニューを選ぶ**
押すたびに

再生設定　映像設定　音声設定

❷ [◀▶]で項目を選ぶ

内容については50〜53ページをご覧ください。

❸ [▲▼]で内容を変更する

変更が実行されないときは、**[決定]**を押してください。
（リモコンの**数字ボタン**で変更できるものもあります。）

■ GUIバーを消すには

表示が消えるまで**[リターン]**を数回押す

■ GUIバーの位置を変えるには

1. **[◀▶]**でGUIバーの右端の表示を選ぶ
   例）切　切
2. **[▲▼]**でGUIバーの位置を変える（5段階）

お知らせ

- 表示内容はディスクによって異なります。
- ディスクや再生状態（停止中など）によっては操作できないものがあります。

ディスク情報画面の表示例

GUI	内　容
PG 2	**プログラム番号** HDD RAM DVD-R 番号を選び[**決定**]を押す
PL 2	**プレイリスト番号** HDD RAM 番号を選び[**決定**]を押す
T 2	**タイトル番号** DVD-V **トラック番号** CD VCD 番号を選び[**決定**]を押す
C 2	**チャプター番号** DVD-V 番号を選び[**決定**]を押す
1:06:37	**経過時間** HDD RAM DVD-R DVD-V 再生中、リモコンの**数字ボタン**で指定した時間から再生 例）1時間6分37秒から再生 **[1]→[0]→[6]→[3]→[7]→[決定]**
	時間表示 CD VCD （内容変更はできません。） 再生中[▲▼]を押すたびに表示を変更する → トラックの経過時間 ↓↑ ディスクの残り時間 ↓↑ → トラックの残り時間
DD Digital 1 日 3/2.1 ch	**音声言語** DVD-V （☞右記ⓐ） 番号を選ぶとその音声で再生。 リモコン扉内の[**音声**]を押しても表示できます。
DD Digital 1 日 3/2.1 ch	**音声属性** HDD RAM DVD-V （☞右記ⓑ）
Vocal 1 ＊ 切	**カラオケボーカル「入」「切」** （カラオケのDVD-Vのみ） **ソロ**　　切／入 **デュエット** 切／V1＋V2／V2／V1
切 1 日	**字幕言語** DVD-V （☞右記ⓐ） 番号を選ぶと、その言語で再生
切 1 日	**字幕「入」「切」** HDD RAM DVD-V 字幕の「入」「切」の選択
1	**アングル番号** DVD-V 番号を選ぶとそのアングルで再生
L R	**音声チャンネル** （☞46ページ） HDD RAM VCD チャンネルを選ぶとその音声で再生
PBC 入	**メニュー再生の「入」「切」表示** （PBC付 VCD のみ） （内容変更はできません。）

ⓐ 音声／字幕言語

日：日本語	**伊**：イタリア語	**露**：ロシア語
英：英語	**西**：スペイン語	**韓**：韓国語
仏：フランス語	**蘭**：オランダ語	**＊**：その他
独：ドイツ語	**中**：中国語	

ⓑ 音声属性

LPCM／DDDigital／DTS／MPEG：信号タイプ
k：サンプリング周波数（kHz）　**b**：ビット数（bit）
ch：チャンネル数（「チャンネル」☞98ページ）

お知らせ

- 字幕や音声、アングルが複数収録されていないディスクでは変更できません。
- メニュー画面でのみ字幕や音声、アングルの切り換えができるディスクもあります。
- 最初からお好みの言語で字幕や音声を楽しむ場合は、言語の設定を行ってください。
（初期設定「ディスク」→「音声言語」、「字幕言語」☞88ページ）

本機情報画面の表示例

再生設定

GUI	内　容
AB	**A-Bリピート再生**（☞53ページ） 同一タイトル／チャプター内でお好みの2点（A点とB点）を指定し、その2点間を繰り返し再生
切	**リピート再生**（☞53ページ） 同一チャプターや同一タイトル／トラック内で繰り返し再生
---	**再生モード** CD VCD （内容変更はできません。） - - -　：通常の再生 PGM：プログラム再生（☞48ページ） RND：ランダム再生（☞45ページ）
1 2 3 ＊＊	**マーカー**（☞52ページ） もう一度再生したいところにマークを付ける

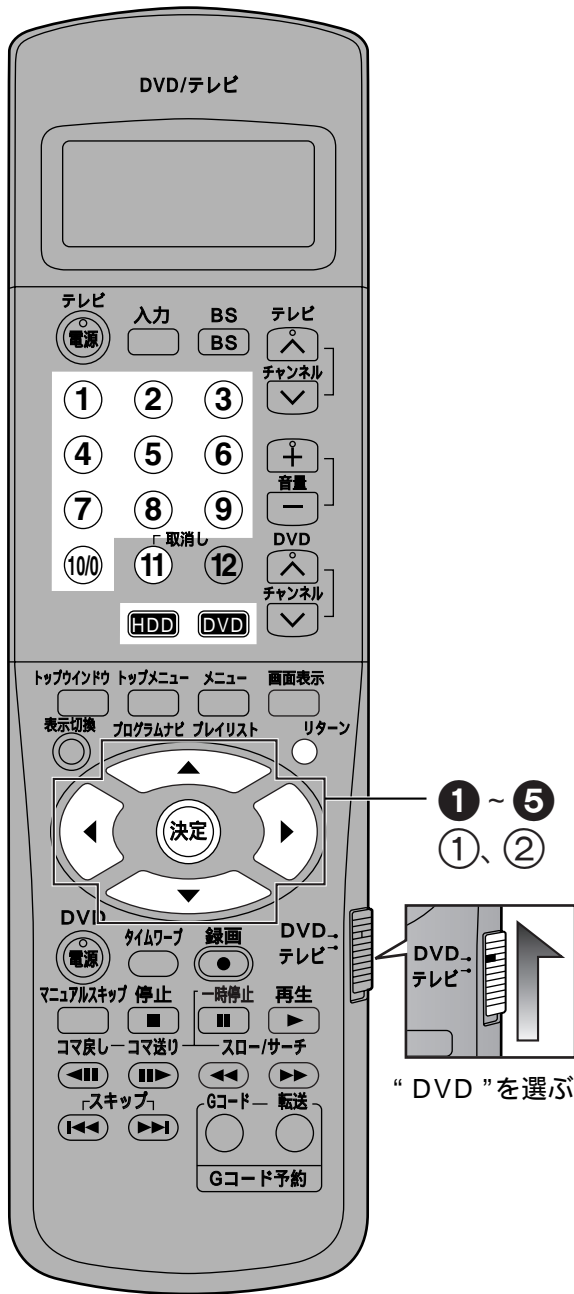
音声設定

GUI	内　容
切	**ダイアログ・エンハンサー** DVD-V （ドルビーデジタル3ch以上でセンターチャンネルを含むディスク） 爆発音など大きな効果音が収録されたソフトのセリフ部を聞き取りやすくします。 **入←→切**
切	**V.S.S.** HDD RAM DVD-R DVD-V （☞53ページ） 音に広がりを与え、フロントスピーカー（L／R）だけでサラウンド効果を楽しむことができます。 サラウンド信号があるディスクの場合、音に広がりが出るほか、スピーカーの存在しない横方向からもサラウンド信号が出ているように聞こえます。

映像設定

GUI		内　容
	N	**画質モード** HDD RAM DVD-R DVD-V VCD [▲▼] でお好みの画質モードを選ぶ（再生時のみ） **N**：通常画質 **S**：ソフト画質（ざらつきの少ない柔らかな画質） **F**：ファイン画質（輪郭の強調されたクッキリした画質） **C**：シネマ画質（しっとりとぎらつきを押さえるのと同時に暗部の輪郭を見えやすくする。） **U1/U2/U3/U4**：ユーザー画質 **■各ユーザー画質を表示させるには** 1 [▲▼]で“U1”を選ぶ 2 [▶](カーソルボタン)で“1”を選ぶ 3 [▲▼]で“1”～“4”を選ぶ
U1（明るさや色の調節）	0	**Contrast**（−7～＋7） 映像の白い部分と黒い部分に強弱をつける
	0	**Brightness**（0～＋15） 画面全体を明るくする
	0	**Sharpness**(−6～＋6) 映像の水平方向の鮮鋭度（解像感）を調節する
	0	**Color**（−7～＋7） 色の濃さを調整する
	0	**Gamma**（0～＋5） 映像の中間明度を強調し、暗くて見えにくい場面でも輪郭を忠実に再現する
U2（ノイズを抑える調節）	+1	**3D NR**（0～＋4） 画面全体のノイズを取り除く
	+1	**Block NR**（0～＋3） 動画に見られるモザイク状のノイズを取り除く
	+1	**Mosquito NR**（0～＋3） 文字の周辺など、周囲とのコントラストがはっきりした部分に見える、もやのようなにじみを補正する
U3（画像の際立ちを調節）	0	**H Sharpness**（−6～＋6） 映像の水平方向の鮮鋭度（解像感）を細かな部分まで調節する
	0	**V Sharpness**（−1～＋2） 映像の垂直方向の鮮鋭度（解像感）を高める
	0	**Edge**（0～−3） 映像の際立ちを補正し、奥行き感を出す
	0	**TINT**（−15～＋15） 映像全体の色相を変化させる
U4（素材の特徴を生かす）	Auto1	**Transfer Mode** プログレッシブ出力に変換する方式を素材（☞98ページ）に応じて使い分ける。 ●**Auto1(標準)**: 映画再生に適した変換 ●**Auto2**：映画再生に適した変換（Auto1の変換方法に加え、30コマ/秒で記録されたプログレッシブ映像にも対応。） ●**Auto3**：アニメ再生に適した変換（30コマ/秒で記録されたプログレッシブ映像にも対応。） ●**Video**：ビデオ素材に適した変換
	Nor.	**Output**　色調や輝度を変化させる ●**Nor.（標準）**：通常の映像 ●**Sepia**：セピア色の映像 ●**Mono（モノクロ）**: 白黒の映像 ●**Nega**：写真ネガのように輝度と色を反転させた映像
	*	**H Position**（−20～＋20） プログレッシブ映像の水平方向の位置を調節する 1 再生中、[決定]を押す 2 [◀▶]で画面の位置を調整する 3 調整が終わったら、[決定]を押す
	切	**MPEG DNR** 3D NR、Block NR、Mosquito NRを本機が推奨する設定値で同時に働かせます。 入⟷切

お知らせ

- U3とU4はプログレッシブ出力中（コンポーネント映像出力☞88ページ）のみ設定できます。（U4は、N/S/F/Cモードでも設定できます。）
- 各々の設定はメディア[(HDD/DVD-RAM/DVD-R)、(DVDビデオ)、(ビデオCD)］ごとに記憶されます。各メディアを再生するたびに、記憶された設定が有効になります。（N、S、F、C/U4：H Positionは除く）
- **初期設定「映像」→「プログレッシブ[4:3出力]」**（☞88ページ）で「フル」を選んでいるとき、「H Position」の位置調整は「−6～＋20」の間でのみ働きます。
- プログレッシブ出力時、N/S/F/Cモードでも「H Position」が設定できます。

お好みの位置を記憶させる（マーカー）

HDD RAM DVD-R DVD-V CD VCD

再び楽しみたい箇所にマーカーを付けておくと、後でそこから再生することができます。

準備
- ［DVD］または［HDD］を押して、**“ DVD ”** または **“ HDD ” ドライブ**を選ぶ。
- GUIバー「本機情報画面」→「マーカー」のGUIを選ぶ。（☞50ページ）

HDD、RAMやDVD-Rにマーカーを付ける

❶ **再生中**
[◀▶]でマーカーを選び、
（決定） 押す

❷ **再び楽しみたい箇所で**
（決定） 押す

1－10 1*********

- マーカーが記録されます。
- **[▶]（カーソルボタン）**を押すと、2箇所目以降が選べます。

（11箇所以上マーカーを付ける場合のみ）

❸ **[◀▶]** で、 を選び、

[▲▼]で“ 11-20 ”を選ぶ

10個マーカーが付いた時点で次の10番台が選べます。

❹ **[▶]（カーソルボタン）を押し、**
（決定） 押す

❺ **再び楽しみたい箇所で**
（決定） 押す

DVDビデオ、CDやVCDにマーカーを付ける

① **再生中**
[◀▶]でマーカーを選び、
（決定） 押す

*****
マーカー

② **再び楽しみたい箇所で**
（決定） 押す

- マーカーが記録されます。
- **[▶]（カーソルボタン）**を押すと、2箇所目以降が選べます。

マーカーを付けたところから再生する

[◀▶]でマーカーを選び、**[決定]**を押す

■ マーカー画面を消すには
[リターン]を数回押す

■ マーカーを取消すには
[◀▶]でマーカーを選び、**[取消し]**を押す

お知らせ
- マーカーの最大記録個数は以下のようになります。
  DVD-V/CD/VCD：5箇所
  HDD/DVD-RAM/DVD-R：999箇所
- マーカー番号はディスクの時間経過順に並べ替えられます。追加や取り消しを行うと、付けたときの番号と、呼び出したときの番号が異なることがあります。
  （HDD RAM DVD-R）
- 本体表示窓に経過時間が表示されないときなど、マーカー機能が働かないことがあります。
- DVD-V、CD、VCDではディスクを取り出すと、マーカーは消去されます。
- マーカーを付けた位置によっては、字幕が表示されないことがあります。

HDD RAM
- プレイリスト再生中は働きません。
- プロテクト設定されている場合（☞63、70、100ページ）は、マーカーを付けたり、取り消したりできません。
- モノラル放送／二重放送からステレオ放送に切り換わったときなどにもマーカー信号が記録されます。

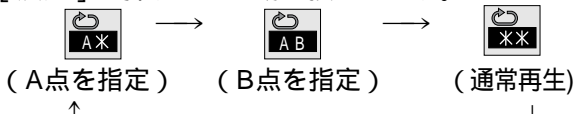
DVD-R
ファイナライズを行うとマーカーは消えます。

お好みの場所を繰り返し再生する（A-Bリピート再生）

HDD RAM DVD-R DVD-V CD VCD

準備
- **[DVD]**または**[HDD]**を押して、**“DVD”**または**“HDD”ドライブ**を選ぶ。
- GUIバー「本機情報画面」→「A-Bリピート再生」のGUIを選ぶ。（☞50ページ）

再生中
[決定]を押すたびに切り換わります。

（A点を指定）
→
（B点を指定）
→
（通常再生）

B点を指定すると、A-Bリピート再生が始まります。

お知らせ
- ディスクによっては働かないものもあります。
- B点を指定する前に番組、タイトルやチャプターが終わったときは、その終点がB点として指定されます。
- A点とB点の前後では、字幕が表示されないことがあります。
- プレイリスト再生中は働きません。

繰り返し再生する（リピート再生）

HDD RAM DVD-R DVD-V CD VCD

準備
- **[DVD]**または**[HDD]**を押して、**“DVD”**または**“HDD”ドライブ**を選ぶ。
- GUIバー「本機情報画面」→「リピート再生」のGUIを選ぶ。（☞50ページ）

再生中　（例：CD）
[▲▼]を押すたびに切り換わります。

HDD※ RAM※ DVD-R
PG：番組のリピート再生
A：ディスク全体のリピート再生
切：通常の再生

※プレイリスト再生時
PL：プレイリストのリピート再生
切：通常のプレイリスト再生

CD VCD
T：トラックのリピート再生
A：ディスク全体のリピート再生
切：通常の再生

- PBC付 VCD は停止中（テレビ画面に右のマークが出ているとき）に**数字ボタン**で曲を選んでから（☞33ページ）上記操作を行ってください。

DVD-V
C：チャプターのリピート再生
T：タイトル全体のリピート再生
切：通常の再生

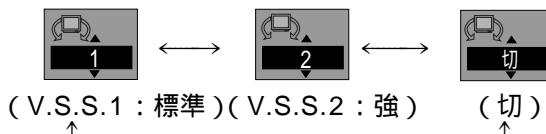
お知らせ
- ディスクによっては働かないものもあります。
- DVDビデオでは、ディスク全体の繰り返し再生は選べません。

サラウンド感を楽しむ（V.S.S.）

HDD RAM DVD-R DVD-V CD VCD

準備
- **[DVD]**または**[HDD]**を押して、**“DVD”**または**“HDD”ドライブ**を選ぶ。
- 接続した機器のサラウンド機能を「切」にする。
- GUIバー「本機情報画面」→「V.S.S.」のGUIを選ぶ。（☞50ページ）

再生中
[▲▼]を押すたびに切り換わります。

（V.S.S.1：標準）⟷（V.S.S.2：強）⟷（切）

お知らせ
- ドルビーデジタルで2ch以上のディスクに働きます。
- V.S.S. はカラオケディスクには働きません。
- ディスクによってはサラウンド効果が出にくいものや、出ないものがあります。
- 音声がひずむ場合、V.S.S. を「切」にしてください。
- V.S.S. が働いているとき、音声はステレオ（2ch）で出力されます。

番組を予約して録画する

Gコードを使って予約する（Gコード予約）

準備
- ［DVD］または［HDD］を押して、“ DVD ”または“ HDD ”ドライブを選ぶ。
- 本機の時刻が正しいことを確認する。
- ガイドチャンネル（☞98ページ）が正しいことを確認する。
- 録画するHDD、DVD-RAM/DVD-Rに、十分な空き容量があるか確認する。
- プロテクト設定（☞63、100ページ）がされていないか確認する。

リリーフ（代替）録画

予約録画先に“ DVD ”が選ばれていると、本機は録画する番組がディスクの残量に入るかどうかを録画開始前に判別します。入り切らない場合、本機は自動的にその番組をHDDに録画します。

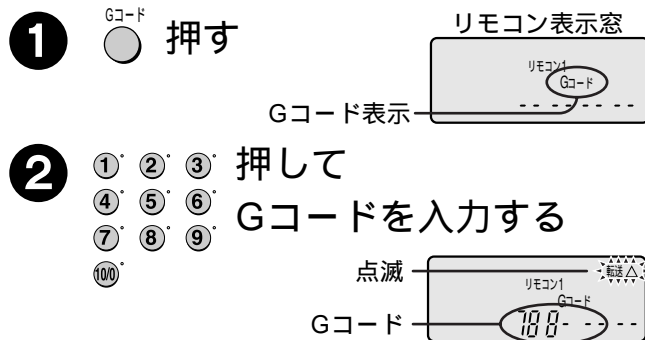
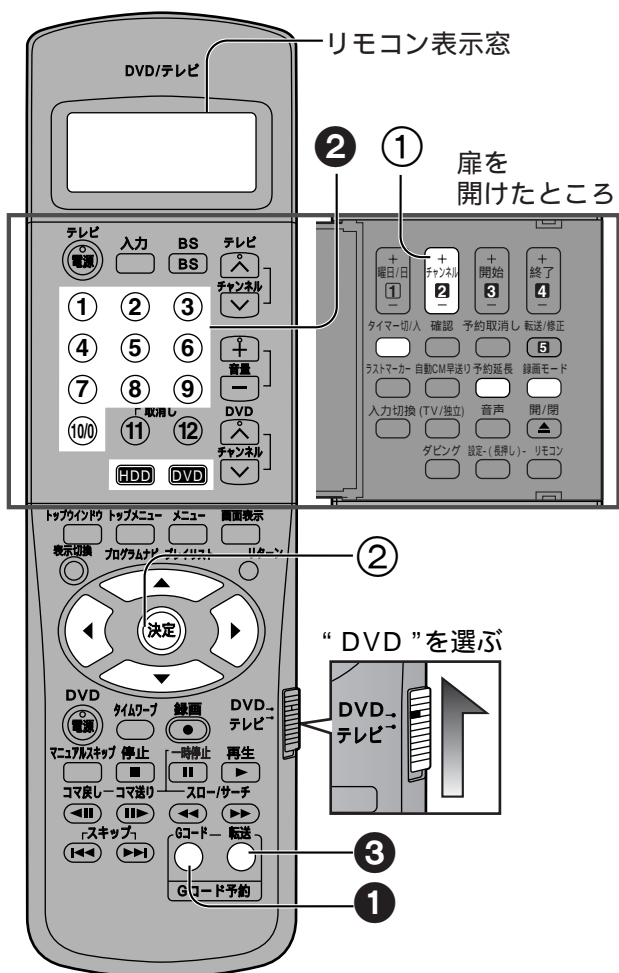
- HDDへの録画モードは、予約設定時の録画モードになります。
- リリーフ録画された番組はプログラムナビの番組リスト画面（☞68ページ）で確認できます。
- トレイにディスクがないか、録画できないディスクが入っている場合も、HDDへリリーフ録画します。
- HDD側の残量が少ない場合、録画できる分のみHDDに録画します。

HDD RAM DVD-R DVD-V CD VCD

予約録画したい番組のGコードをリモコンに入力し、本機に転送すると簡単に予約できます。32番組まで予約できます。(毎日・毎週予約は1番組として数えます)

Gコード
テレビ番組欄で記載されている最大8ケタの数字です。

❶ Gコード 押す

❷ ①〜⑩ 押して Gコードを入力する

- 間違えたときは、［Gコード］を2回押すと最初から入力できます。

録画モードを変更する時は、リモコン扉内の［録画モード］を押します。(変更しないときは、本機のモードが設定されます。)

押すたびに以下のように変わります。

XP→SP→LP→EP→FR (XP SP LP EP)

❸ 転送 押す

予約内容画面が表示されます。

HDD/ディスクの残量表示
設定された録画モードで計算された残量が表示されます。

録画先を確認してください。

- ［▲▼◀▶］で項目を選ぶと、内容の変更やタイトルをつけることができます。(☞59ページ)
- しばらくすると予約内容画面は消え、予約録画「入」の状態になります。(本体表示窓に“ 🕓 ”が点灯し、本体の電源は入ったままになります。)
- 続けて予約するには、手順1〜3を繰り返す。

■ **複数のチャンネルポジションに同じガイドチャンネルが設定されているとき**

Gコード予約が正しくできません。不要なチャンネルを削除してください。(「チャンネルの削除」☞20 ページ)

■ **テレビ画面に“予約内容にミスがあります”と表示されたとき**

もう一度最初から予約しなおしてください。

■ **本体表示窓に“FULL”と表示されたとき**

すでに32番組が予約されています。不要な予約を消去してから予約をしてください。(「予約を取消す」☞60ページ)

■ **録画の予約をやめるには**

リモコン扉内の**[タイマー切／入]**を押す(本体表示窓の“ ”が消灯します。)

■ **予約内容を確認・変更・取消すには**

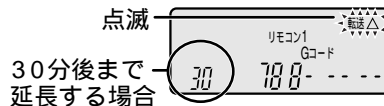
- **予約内容を確認する**(☞59ページ)
- **予約内容を変更する**(☞59ページ)
- **予約を取消す**(☞60ページ)

お知らせ

- Gコード予約すると、録画先は予約時に選ばれているドライブに設定されます。
- 時刻は24時間表示です。
- Gコード予約した番組は、実際の放送よりも多少長めに録画される場合があります。
- 「FRモード」で録画すると、HDD、DVD-RAM/Rの残量によっては予約した番組を最後まで録画できない場合があります。
- 録画モードを選ばなかった場合、録画モードは現在本体で選ばれているモードで予約されます。(ただし、本体で「XP」が選ばれているときは「FR」で予約されます。)
- DVD-Rに複数の番組を連続して録画する場合は、2番目以降の番組の始まりが約30秒間録画されません。
- ひと番組の録画時間が6時間を越える場合、越えた時間分は別番組として録画されます。
- 電源が「切」のとき、予約録画が始まると本体の録画ランプが点灯します。(☞34ページ)

予約終了時刻を延長する

手順❷のあと
リモコン扉内の

押す

押すたびに延長する時間が変わります。

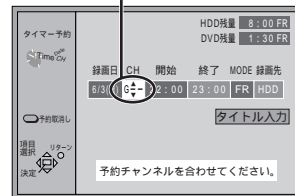
15分→30分→45分→60分→90分→120分
↑—— 延長しない ——┘

お知らせ

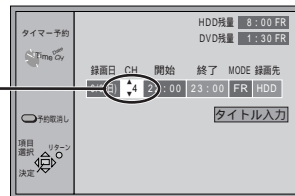
予約時の録画モードが「FR」のときは延長できません。

予約チャンネルが選ばれないとき

転送後に表示される予約内容画面で、“CH”の項目が“G−−”となっているときは、ガイドチャンネル(☞98ページ)が正しく設定されていません。以下の操作でガイドチャンネルを設定してください。

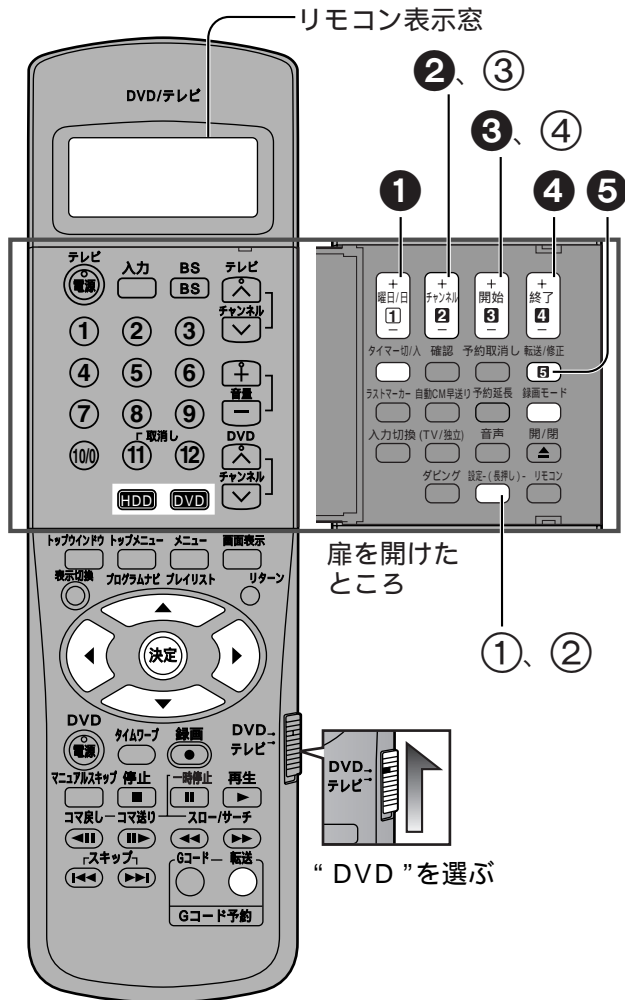
- 予約内容画面は、しばらくすると画面から消えてしまいます。“G−−”のまま画面が消えてしまった場合は、もういちどGコード予約を行ってください。

予約内容画面

① **リモコン 扉内の**

“CH”(予約チャンネル)を合わせる

② **押す**

予約が完了し、ガイドチャンネルも設定されます(本体表示窓に“ ”が点灯します)。

Gコードを使わずに予約する（フリーセット予約）

準備
- ［DVD］または［HDD］を押して、“ DVD ”または“ HDD ”ドライブを選ぶ。
- 本機の時刻が正しいことを確認する。
- 録画するHDD、DVD-RAM/DVD-Rに、十分な空き容量があるか確認する。
- プロテクト設定（☞63、100ページ）されていないか確認する。

HDD RAM DVD-R DVD-V CD VCD

予約日、チャンネル、開始時刻、終了時刻などをリモコンで設定し、本機に転送する予約方法です。最大32番組の予約設定ができます。

❶ リモコン扉内の

予約する曜日や日を合わす

リモコン表示窓

21日に合わせた場合

＋側を押すごとに、下記のように変わります。
(ー側を押すと、逆方向に変わります)

「今日」の予約	**今の時刻から、24時間以内に始まる番組を予約** 例）現在時刻が16時10分 24時間以内 今日 / 翌日 16:10（予約設定時刻） 午前0時 16:09
1週間以内の予約	**曜日**を指定して予約 ●日→月→火→…→土
1カ月以内の予約	**日付**を指定して予約 ●1→2→3→…→31
毎日予約※	**毎日、同じ番組**を予約 ●毎週日～土（毎日） ●毎週月～土（月～土の毎日） ●毎週月～金（月～金の毎日）
毎週予約※	**毎週、同じ曜日の同じ番組**を予約 ●毎週日→毎週月→…→毎週土

※オートリニューアル（自動更新）録画（☞58ページ）の設定ができます。

❷ リモコン扉内の

予約チャンネルを合わす

4チャンネルに合わせた場合

- 押し続けると、10ずつ変わります。
- 必ず表示チャンネル（☞98ページ）で合わせてください。

＋側を押すごとに、下記のように変わります。
(ー側を押すと、逆方向に変わります)

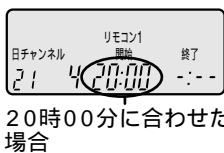
VHF/UHF	1→2→3→…→62
BS	BS1→BS3→…→BS15
CATV	C13→C14→…→C63 ●工場出荷時は設定されていません。 ［「リモコンの不要なチャンネルを飛ばす」（☞次ページ）で設定できます。］
外部入力	L1→L2→L3※

※外部入力 L3 を選ぶときは、**初期設定「接続」→「外部入力3の端子設定」→「ライン」**にしてください。（☞89ページ）

リリーフ（代替）録画

予約録画先に“ DVD ”が選ばれていると、本機は録画する番組がディスクの残量に入るかどうかを録画開始前に判別します。入り切らない場合、本機は自動的にその番組をHDDに録画します。

- HDDへの録画モードは、予約設定時の録画モードになります。
- リリーフ録画された番組はプログラムナビの番組リスト画面（☞68ページ）で確認できます。
- トレイにディスクがないか、録画できないディスクが入っている場合も、HDDへリリーフ録画します。
- HDD側の残量が少ない場合、録画できる分のみHDDに録画します。

❸ リモコン扉内の 開始時刻を合わす

20時00分に合わせた場合

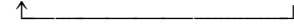
● 押し続けると、30分単位で変わります。

❹ リモコン扉内の 終了時刻を合わす

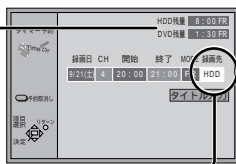
● 押し続けると、30分単位で変わります。

録画モードを変更する時は、リモコン扉内の［録画モード］を押します。（変更しないときは、本機のモードが設定されます。）

押すたびに以下のように変わります。

XP→SP→LP→EP→FR (XP SP LP EP)

FR（☞29ページ）を選んだ場合

❺ リモコン扉内の 転送/修正 押す

予約内容画面が表示されます。

HDD/ディスクの残量表示
設定された録画モードで計算された残量が表示されます。

録画先を確認してください。

● ［▲▼◀▶］で項目を選ぶと、内容の変更やタイトルをつけることができます。(☞59ページ)
● しばらくすると予約内容画面は消え、予約録画「入」の状態になります。（本体表示窓に“ ”が点灯し、本体の電源は入ったままになります。）
● 続けて予約する場合は、手順1〜5を繰り返す。

お知らせ

● 時刻は24時間表示です。
● 「FR」モードで録画すると、HDD、DVD-RAM/Rの残量によっては予約した番組を最後まで録画できない場合があります。
● 録画モードを選ばなかった場合、録画モードは現在本体で選ばれているモードで予約されます。（ただし、本体で「XP」が選ばれているときは「FR」で予約されます。）
● DVD-Rに複数の番組を連続して録画する場合は、2番目以降の番組の始まりが約30秒間録画されません。
● ひと番組の録画時間が6時間を越える場合、越えた時間分は別番組として録画されます。
● 電源が「切」のとき、予約録画が始まると本体の録画ランプが点灯します。(☞34ページ)

■ すぐに予約録画を始めたいとき

手順2、4のみを行い、**［転送］**を押す（終了時刻までの予約録画を始めます。）

■ テレビ画面に“予約内容にミスがあります”と表示されたとき

もう一度最初から予約しなおしてください。

■ 本体表示窓に“FULL”と表示されたとき

すでに32番組が予約されています。不要な予約を消去してから予約をしてください。(「予約を取消す」☞60ページ)

■ 録画の予約をやめるには

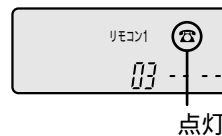
リモコン扉内の**［タイマー切／入］**を押す（本体表示窓の“ ”が消灯します。）

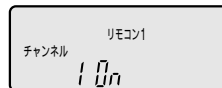
■ 予約内容を確認・変更・取消すには

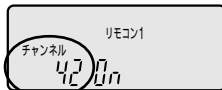
● **予約内容を確認する**（☞59ページ）
● **予約内容を変更する**（☞59ページ）
● **予約を取消す**（☞60ページ）

リモコンの不要なチャンネルを飛ばす

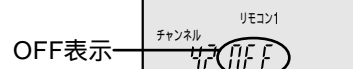
本機に設定した視聴可能なテレビのチャンネルだけを、リモコン表示窓に表示させることができます。フリーセット予約時に素早くチャンネルの設定ができるので便利です。また、CATVチャンネルを予約する方は、下記の操作でCATVチャンネルを“On”にしてください。

① リモコン扉内の 設定-(長押し) 約2秒以上押し続ける

点灯

② リモコン扉内の 設定-(長押し) 押す

③ リモコン扉内の 表示させないチャンネルを選ぶ

例）42チャンネルを表示させない場合

● 押し続けると10ずつ変わります。
● CATV放送を受信される方は**表示させたいチャンネル**を選んでください。
● 必ず本体の表示チャンネル（☞98ページ）で合わせてください。

④ リモコン扉内の “OFF”(チャンネル非表示)を選ぶ

OFF表示

● 表示させる場合は、“On”（チャンネル表示）を選んでください。
● 複数のチャンネルの設定を行う場合、手順3、4を繰り返してください。
● 設定後、リモコン扉を閉じて表示窓の表示を消したあと、扉内の［**チャンネル2**＋−］で、選んだチャンネルが表示されない／されることを確認してください。

使いかた

オートリニューアル（自動更新）録画

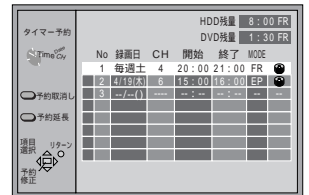
HDD RAM DVD-R DVD-V CD VCD

ある１つの番組を、毎日や毎週繰り返してHDDに予約録画する場合、その録画済みの番組に上書きして録画します。

準備 ［HDD］を押して、“HDD”ドライブを選ぶ。

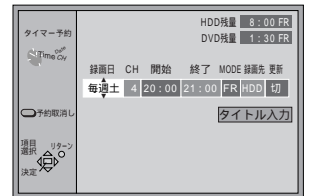
❶ フリーセット予約する（☞56、57ページ）

「録画日」は**「毎週予約」**または、**「毎日予約」**を選びます。

❷ 確認 押す

予約確認画面が表示されます。

❸ ［▲▼］で自動更新する番組を選び、決定 押す

予約内容画面が表示されます。

例）毎週土曜日予約を選んだ場合

❹ ［◄►］で「更新」を選ぶ

❺ ［▲▼］で“入”を選び、決定 押す

予約確認画面に戻ります。

お知らせ

- 自動更新を設定している番組がプロテクトされている場合、この番組は自動更新されません。このとき自動更新の対象とする番組は別番組として新たに録画され、次からの自動更新の対象番組となります。
- HDDやDVD-RAMを再生しているときは、自動更新されません。自動更新の対象とする番組は別番組として新たに録画されます。
- 自動更新される番組から作られたプレイリスト（☞72ページ）のシーンは、自動更新とともに削除されます。
- ハードディスクの空き容量が少ないときは、同じ予約であっても、最後まで上書き録画されない場合があります。

予約内容を確認する

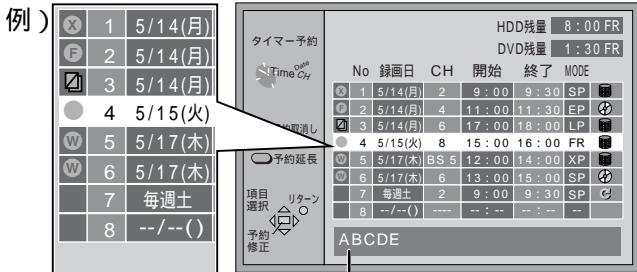
HDD RAM DVD-R DVD-V CD VCD

リモコン扉内の

確認 **押す**

予約確認画面が表示されます。

予約確認画面について

例）

タイトル表示（予約にタイトルを付けた場合）

録画失敗表示
F、コピーガード 以外の理由により、録画が完了しなかった場合に表示されます。

ディスクフル表示
ディスク残量が不足したときや、録画番組数が一杯になったときに表示します。

コピーガード検出表示
録画した番組にコピーガード信号が記録されているため、録画が完了しなかった場合に表示されます。

録画中表示
録画中の番組に表示されます。

重複予約
番組を録画する日付けや時刻が重なっていると表示されます。

オートリニューアル（自動更新）表示（HDDのみ）
オートリニューアルを「入」に設定すると、一覧の右端に表示されます。

リリーフ（代替）録画表示
DVD-RAM/Rを録画先に選んでいた番組がHDDに予約録画中に表示されます。

録画先表示
録画先がHDDのとき表示されます。

録画先表示
録画先がDVDのとき表示されます。

■ 予約確認画面を消すには
[リターン] を押す

■ 8つ以上ある予約をすばやく確認するには
[◀▶]を押す（8番組分とび越して番組が選べます。）
- No1の予約が選ばれているとき **[◀]（カーソルボタン）** を押すと予約の最後にとび越します。一番最後の予約が選ばれているときは **[▶]（カーソルボタン）** で最初に戻ります。

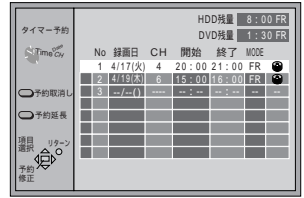
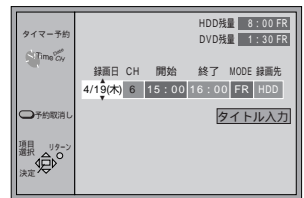
お知らせ

実行できなかった予約は灰色で表示され、翌々日の午前4時には予約確認画面から自動的に消去されます。

予約内容を変更する

HDD RAM DVD-R DVD-V CD VCD

Gコード予約または、フリーセット予約した内容を修正することができます。

① **リモコン扉内の**
確認 **押す**
予約確認画面が表示されます。

② **[▲▼] で変更する番組を選び、**
決定 **押す**
予約内容画面が表示されます。

- **“ーー／ーー ()”** を選び **[決定]** を押すと、予約の追加ができます。

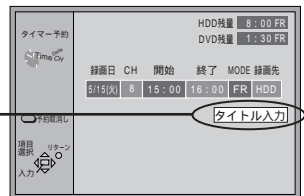
③ **[▲▼◀▶] で**
予約内容を変更する
[◀▶]：項目を選択する
[▲▼]：設定内容を変更する
［「フリーセット予約」（☞56ページ）と同じように内容が変わります。］

④ 決定 **押す**
予約確認画面に戻ります。

■ 元の画面に戻るには
[リターン] を数回押す

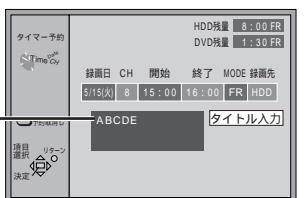
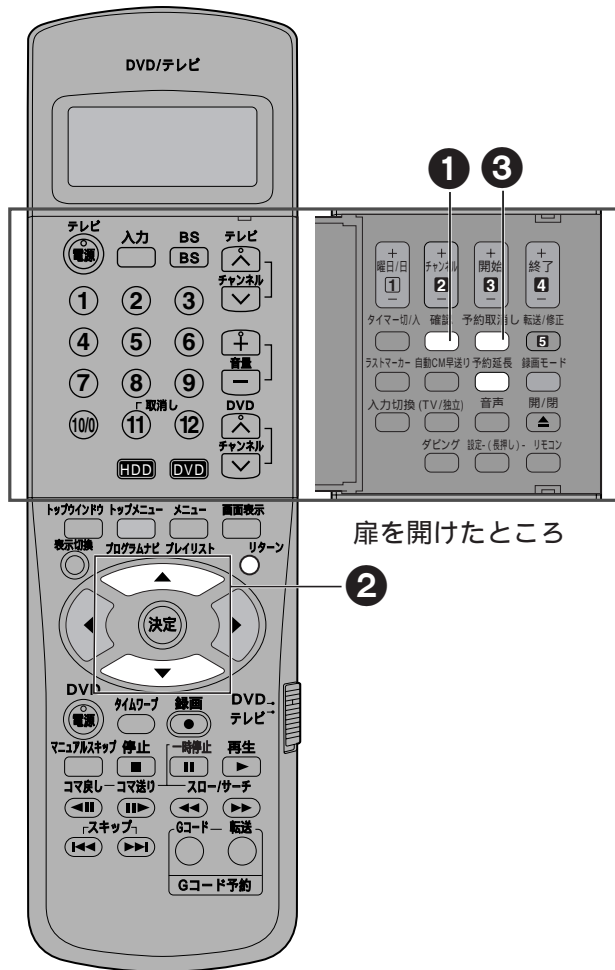
タイトルをつける

予約設定時に番組タイトルをつけておくと、プログラムナビ（☞67ページ）で再生するときなど、番組が探しやすくなり便利です。

1 予約内容画面表示中、
[◀▶]で「タイトル入力」を選び、
決定 **押す**
タイトル入力画面が表示されます。（「タイトル入力のしかた」☞61ページ）
- HDD、DVD-RAM/Rにそれぞれ22文字まで入力できます。

2 タイトル入力終了後、
決定 **押す**

入力したタイトルが確定し、予約確認画面で確認できます。

番組を予約して録画する（つづき）

扉を開けたところ

録画時間を延長する

予約確認画面表示中または、予約録画の開始後に録画時間の延長ができます。
（予約録画の実行中は予約番組の設定変更ができないため、録画時間の延長が急に必要になったときに便利です。）

リモコン扉内の
予約延長
押す

録画開始時刻
延長後の録画終了時刻（23：00まで予約した番組を15分延長した場合）

REC ON 22:00
OFF 23:15
本体表示窓

押すたびに延長する時間が変わります。

15分→30分→45分→60分→90分→120分
↑── **延長しない** ──┘

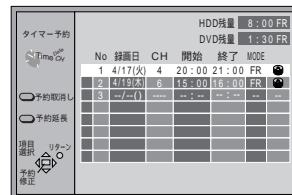
お知らせ

予約時の録画モードが「FR」のときは延長できません。

予約を取消す

HDD **RAM** **DVD-R** DVD-V CD VCD

❶ リモコン扉内の
確認
押す
予約確認画面が表示されます。

❷ ［▲▼］で
取消す予約を選ぶ

❸ リモコン扉内の
予約取消し
押す
文字が“ ―― ”に変わります。

■ 元の画面に戻るには
［リターン］を押す

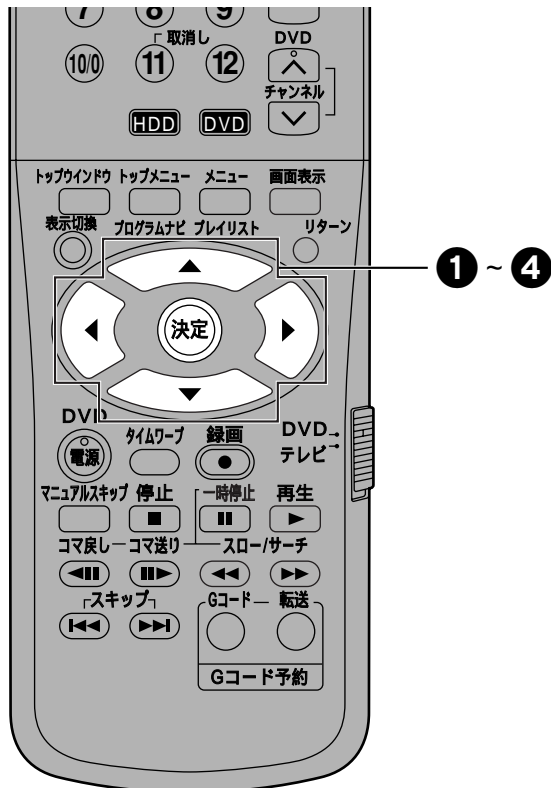
お知らせ

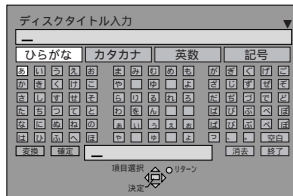
録画中の予約は消去できません。

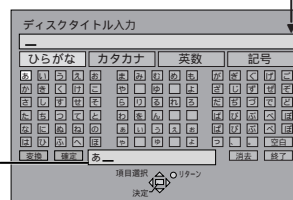
タイトル入力のしかた

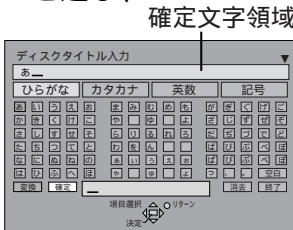
HDD RAM DVD-R DVD-V CD VCD

ディスクタイトル名や番組タイトル名、さらにプレイリスト名や予約番組のタイトル名を入力するときの共通操作は以下のとおりです。

準備
- タイトルを付けたいディスクを入れる。（RAM、DVD-R のみ）
- **タイトル入力の画面にする**
  予約番組のタイトル名（☞59ページ）
  ディスクタイトル名（☞62ページ）（RAM、DVD-R のみ）
  番組タイトル名（☞69ページ）
  プレイリスト名（☞78ページ）

❶ **[▲▼◀▶]で“ひらがな”“カタカナ”“英数”“記号”から1つを選び、**
決定 押す
- 入力する文字表示が、項目ごとに変わります。

例）ディスクタイトル入力（ひらがな入力の場合）

❷ **[▲▼◀▶]で入力したい文字を選び、**
決定 押す

ひらがな入力の場合、まずここに文字が入力されます。

- 手順2、または手順1・2を繰り返して文字を入力します。
- 「ひらがな」または「漢字」（「ひらがなを漢字に変換する」☞下記）以外の文字を続けて入力する場合、手順3で「ひらがな」または「漢字」を確定させてから他の文字を入力してください。

❸ **[▲▼◀▶]で“確定”を選び、**
決定 押す
入力した文字が確定します。

確定文字領域

❹ **[▲▼◀▶]で“終了”を選び、**
決定 押す

お知らせ
- 入力した文字を変換しない場合は、“確定”を選び、[決定] を押してください。
- 入力可能文字数内でも、“▼”を越えて入力した場合は、プログラムナビとプレイリストのリスト表示では“▼”の1つ手前の文字からは“…”と表示されます。
- ファイナライズ後のDVD-Rはタイトルを入力できません。
- プロテクトが設定されている場合は、タイトルの入力ができません。（☞63、70、100ページ）

■ **確定した文字を訂正するには**
1. **[▲▼◀▶]**で 確定文字領域内の訂正したい文字を選ぶ
2. **[▲▼◀▶]**で“消去”を選び、**[決定]** を押す（連続して文字を消去する場合は、消去する文字の数だけ **[決定]** を押す。）
3. 手順❶、❷、❸で正しい文字を入力する

■ **ひらがなを漢字に変換する**
1. 手順❷でひらがな（単語）入力後、**[▲▼◀▶]**で“**変換**”を選び、**[決定]**を押す（漢字の変換候補が表示されます。）
2. **[▲▼]**で変換候補を選び、**[決定]**を押す（確定文字領域に、選んだ漢字が表示されます。）
- 漢字の変換候補が多数になる場合は、変換候補が表示されたときに、**[▲▼◀▶]**で“前頁”“次頁”を選ぶと他の候補が表示されます。（“取消”を選び、**[決定]**を押すとタイトル入力画面に戻ります。）

ディスク管理

「ディスク管理」では以下のことができます。
- **「ディスクタイトル入力」**（☞下記）
- **「ディスクプロテクト」**（☞63ページ）
- **「フォーマット」**（☞64ページ）
- **「トップメニュー選択」**（☞65ページ）
- **「ファイナライズ」**（☞66ページ）

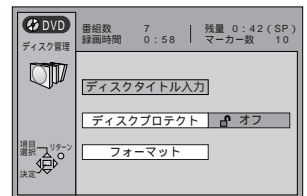
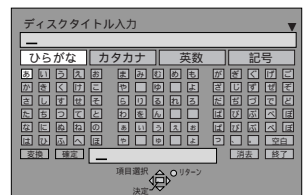
ディスクにタイトルを付ける

HDD **RAM** **DVD-R** DVD-V CD VCD

準備
- ［DVD］を押して、“ **DVD** ” **ドライブ**を選ぶ。
- タイトルを付けたいディスクを入れる。

❶ 停止中
トップウインドウ **押す**

❷ ［▲▼◀▶］で “ ディスク管理 ” を選び、
決定 **押す**

例）DVD-RAMの場合

❸ “ ディスクタイトル入力 ” 選択中、
決定 **押す**
ディスクタイトル入力画面が表示されます。

- DVD-RAMでは32文字、DVD-Rでは20文字まで入力できます。

❹ タイトルを入力する
「タイトル入力のしかた」（☞61ページ）

■ 途中でやめるには
[リターン]を押す

お知らせ

ファイナライズ後のDVD-Rにはタイトル入力ができません。

ディスクにプロテクトを設定する

HDD **RAM** DVD-R DVD-V CD VCD

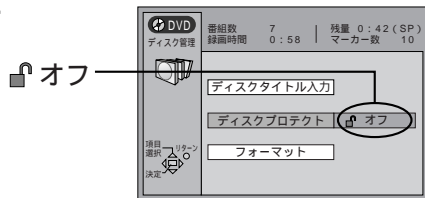
カートリッジなしのディスクに録画した番組を、誤って消去しないようディスクに書き込み禁止（プロテクト）の設定ができます。（カートリッジ付きの場合でも設定できます。）

準備
- **［DVD］**を押して、“ **DVD** ”**ドライブ**を選ぶ。
- プロテクトを設定したいディスクを入れる。

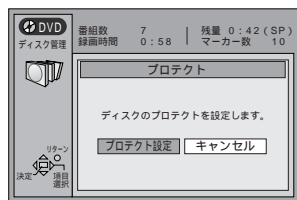
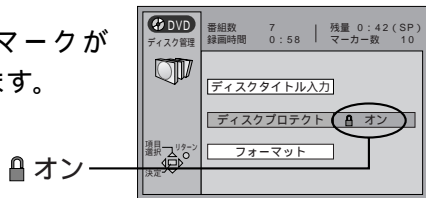
① **停止中**
トップウインドウ **押す**

② **［▲▼◀▶］で“ ディスク管理 ”を選び、**
決定 **押す**

③ **［▲▼］で“ ディスクプロテクト ”を選び、**
決定 **押す**

オフ
DVD ディスク管理　番組数 7　録画時間 0：58　残量 0：42（SP）　マーカー数 10
ディスクタイトル入力
ディスクプロテクト　オフ
フォーマット

④ **［◀］（カーソルボタン）で“ プロテクト設定 ”を選び、**
決定 **押す**

▼

閉じた鍵マークが
表示されます。

■ **途中でやめるには**
［リターン］を押す
または
手順4で“ キャンセル ”を選び、**［決定］**を押す

ディスクのプロテクトを解除する

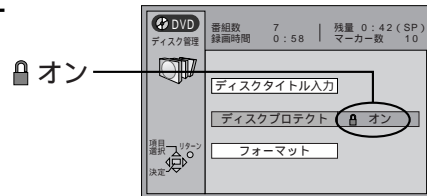
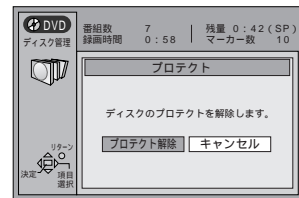
HDD **RAM** DVD-R DVD-V CD VCD

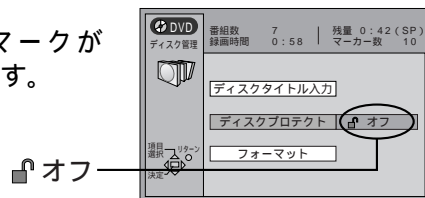
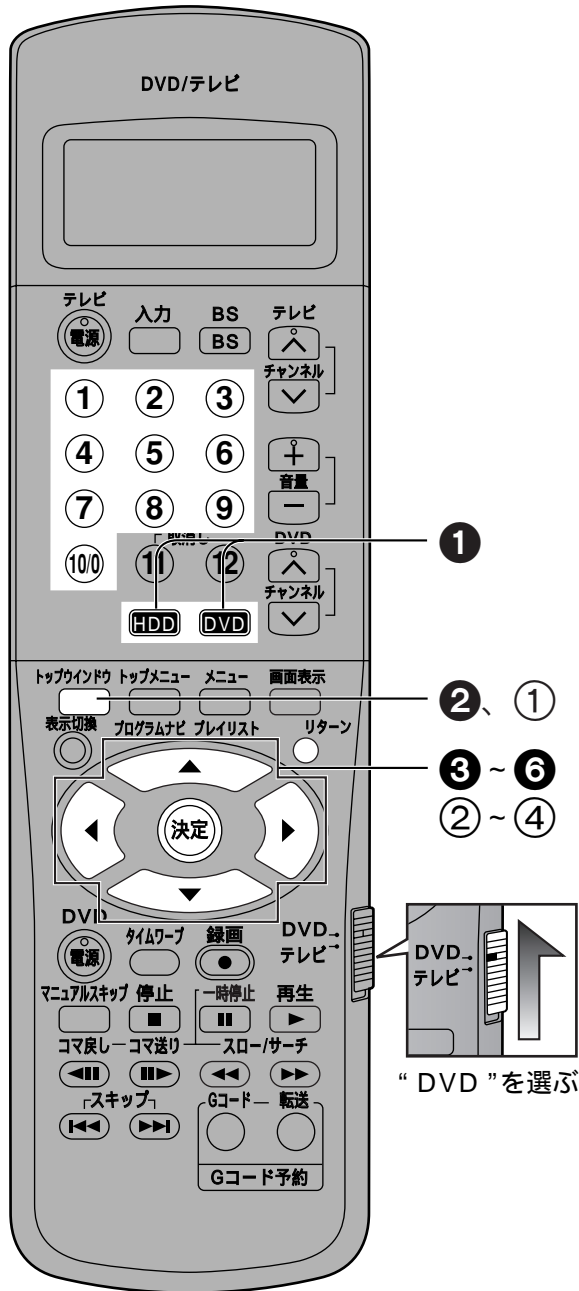
本機で、ディスクに設定した書き込み禁止（プロテクト）を解除できます。

準備
- **［DVD］**を押して、“ **DVD** ”**ドライブ**を選ぶ。
- プロテクトを解除したいディスクを入れる。

1 **停止中**
トップウインドウ **押す**

2 **［▲▼◀▶］で“ ディスク管理 ”を選び、**
決定 **押す**

3 **［▲▼］で“ ディスクプロテクト ”を選び、**
決定 **押す**

4 **［◀］（カーソルボタン）で“ プロテクト解除 ”を選び、**
決定 **押す**

▼

開いた鍵マークが
表示されます。

■ **途中でやめるには**
［リターン］を押す
または
手順4で“ キャンセル ”を選び、**［決定］**を押す

ディスクを初期化する（フォーマット）

HDD **RAM** DVD-R DVD-V CD VCD

フォーマットされていないDVD-RAMに録画する場合や、録画した内容をすべて消去する場合にフォーマットを行います。

この操作をすると録画した内容はすべて消え、元に戻すことができません。すべて消してよいか確認してからフォーマットしてください。

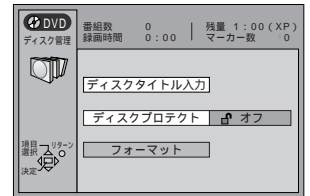
❶ HDD または DVD **フォーマットするドライブ（HDDまたはDVD）を選ぶ**

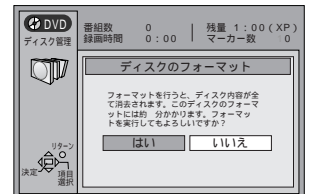
- DVDドライブを選んだ場合、フォーマットするDVD-RAMを本機に入れてください。

❷ **停止中**
トップウインドウ **押す**

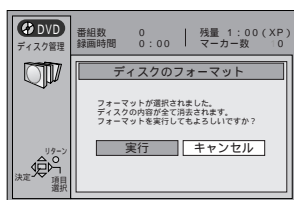
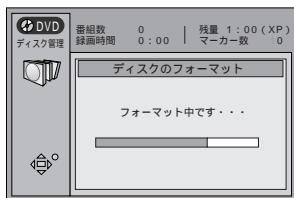
❸ **[▲▼◀▶] で “ ディスク管理 ” を選び、**
決定 **押す**

❹ **[▲▼] で “ フォーマット ” を選び、**
決定 **押す**

例）DVD-RAMの場合

- HDDの場合、「HDDフォーマット」のみが表示されます。

❺ **[◀▶] で “ はい ” を選び、**
決定 **押す**

❻ ［◀▶］で“実行”を選び、
(決定) 押す

フォーマットが始まります。

▼

終了すると、“フォーマットを終了しました。”とメッセージが出ます。

■ フォーマットをやめるには

手順5で“いいえ”を選び、**［決定］**を押す
または
手順6で“キャンセル”を選び、**［決定］**を押す

お願い

“フォーマット中です…”表示が出ているときは、絶対に電源を切ったり、電源コードを抜かないでください。
DVD-RAMディスクが使えなくなることがあります。（フォーマットには最大約70分※かかる場合があります。フォーマットが約 2 分以上かかる場合は、**［リターン］**を押すと中止できます。ただし途中でフォーマットを中止したディスクは、再度フォーマットを行わないと使えません。）
※HDDは約1分でフォーマットできます。

お知らせ

- DVD-RAMカートリッジのライトプロテクトを設定しているとフォーマットできません。（☞100ページ）
- DVD-RやCD-R/RWはフォーマットできません。
- 本機で録画したデータだけでなく、ディスクに記録されているデータ（パソコンデータも含む）は、すべて消去されます。
- **“フォーマットできません”**や**“記録できないディスクが入っています”**と表示されたときは、本機では使えないディスクの場合があります。
- 「プログラムナビ」で番組にプロテクトを設定している場合や、「ディスク管理」でディスクのプロテクトを設定している場合、手順6でフォーマットの確認画面が表示されます。そのときは画面の指示に従ってください。

DVD-Rのトップメニューを選ぶ

HDD RAM **DVD-R** DVD-V CD VCD

DVD-Rのトップメニュー（画面背景）を選ぶことができます。

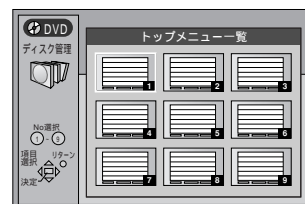
準備 **［DVD］**を押して、**“DVD”ドライブ**を選ぶ。

① **停止中**
トップウインドウ **押す**

② **［▲▼◀▶］で“ディスク管理”を選び、**
(決定) **押す**

③ **“トップメニュー”を選び、**
(決定) **押す**

④ **［▲▼◀▶］でお好みの画面背景を選び、**
(決定) **押す**

ディスク管理画面に戻ります。

- **数字ボタン**でも画面が選べます。
  例）**画面 2 を選ぶ：** ⑩/0 ⇒②

■ 途中でやめるには

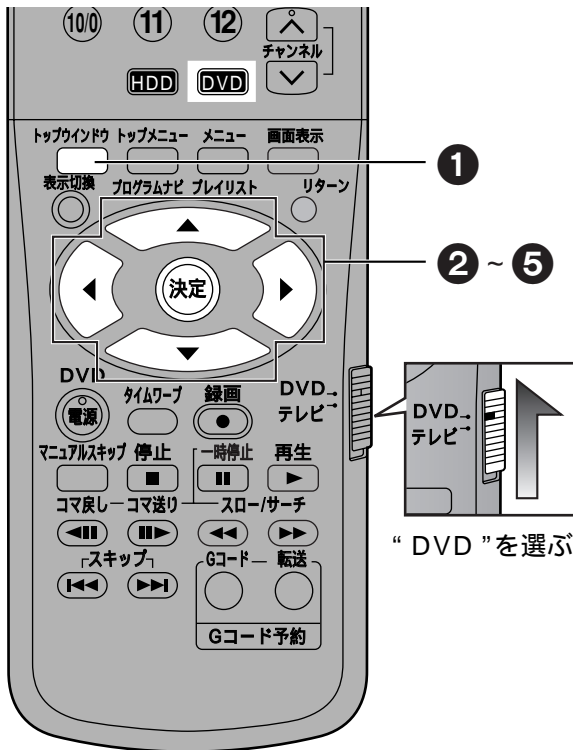
［リターン］を押す

お知らせ

選んだメニュー画面背景は、電源を切っても記憶されますが、DVD-Rをファイナライズ（☞66ページ）するまで適用されません。

DVDビデオを作る（ファイナライズ）

HDD RAM **DVD-R** DVD-V CD VCD

本機で録画したDVD-Rをファイナライズ（☞98ページ）すると、対応したDVDプレーヤーで「DVDビデオ」として再生できます。（本機で入力したタイトルはDVDメニューにタイトルとして登録されます。）

■ ファイナライズを行う前には…、

未記録部分への記録や、「ディスクタイトル入力」、「トップメニューの選択」「(番組の) タイトル入力」、「番組消去」の編集ができます。

ただし、

- 本機以外の機器で記録されたDVD-Rは、ファイナライズを行っていなくても、録画や録音、編集ができません。
- すでに記録した部分は上書きができません。
- 番組の消去を行ってもディスクの空き容量が増えません。

■ ファイナライズを行うと…、

それまでに録画した映像や音声がDVDビデオ規格に準拠して記録され、DVDビデオとなります。

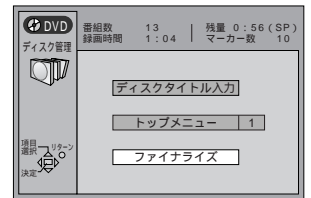
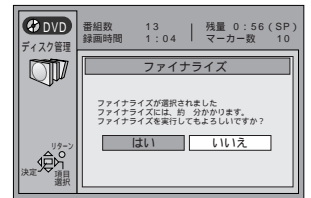
- 5分以上録画した番組は、約5分ごとに「チャプター」として分割されます。
- 本機でファイナライズされたDVD-Rディスクは、当社のDVD-R対応のDVDプレーヤーで再生可能となりますが、すべての再生を保証するものではありません。
  ご使用いただくDVDプレーヤー、DVD-Rディスクや記録状態などによっては再生できない場合があります。
  この場合、DVD-Rディスクは本機でお楽しみください。

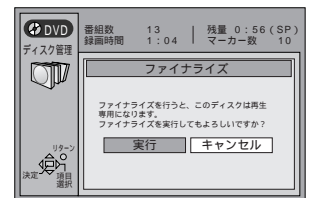
録画したDVD-Rの再生互換などのDVD関連情報は当社ホームページをご覧ください。
(http://www.panasonic.co.jp/products/dvd/)

準備
- **[DVD]** を押して、“ **DVD** ” **ドライブ**を選ぶ。
- ファイナライズしたいDVD-Rを入れる。

1 **停止中**
トップウインドウ **押す**

2 **[▲▼◀▶] で “ ディスク管理 ” を選び、**
決定 **押す**

3 **[▲▼] で “ ファイナライズ ” を選び、**
決定 **押す**

4 **[◀] (カーソルボタン)で “ はい ” を選び、**
決定 **押す**

5 **[◀] (カーソルボタン)で “ 実行 ” を選び、**
決定 **押す**

ファイナライズが始まります。(最大約15分かかる場合があります。)

- 終了すると、“ ファイナライズを終了しました。” とメッセージが出ます。

■ ファイナライズをやめるには

手順4で “ いいえ ” を選び、**[決定]** を押す
または
手順5で “ キャンセル ” を選び、**[決定]** を押す

お願い

“ ファイナライズ中です… ” 表示が出ているときは、絶対に電源を切ったり、電源コードを抜かないでください。ディスクが使えなくなります。

お知らせ

- 以下の場合はファイナライズできません。
  –HDDに録画しているとき
  –本機以外で録画したDVD-R
- ファイナライズ後のDVD-Rは記録・編集できません。
- ファイナライズを行うと、マーカー（☞52ページ）は消えます。

プログラムナビで番組を楽しむ

“ DVD ”を選ぶ

番組を選んで再生する（プログラムナビ再生）

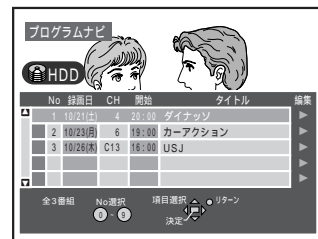
HDD **RAM** **DVD-R** DVD-V CD VCD

番組を録画すると、番組リストが記録されます。このリストを確認しながら、見たい番組を探し出して再生することができます。

準備 **［DVD］**または**［HDD］**を押して、**“ DVD ”**または**“ HDD ”ドライブ**を選ぶ。

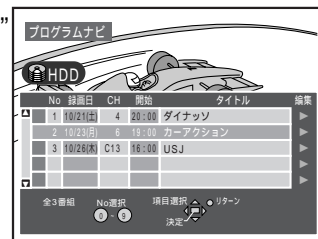
❶ 録画中（HDD、RAMのみ）、再生中または停止中

プログラムナビ **押す**

（番組リストが表示されます。）
リスト背景では、現在選択中の番組が再生されます。

❷ ［▲▼］で見たい番組を選び、

決定 **押す**

番組リスト画面は消え、背景画面が続けて再生されます。

例）プログラム“ 2 ”を選んだとき

- 6番目以降の番組は、**［▼］（カーソルボタン）**を押し続けると表示されます。
- **数字ボタン**でも選ぶことができます。

例）「5」を入力する場合：
HDD ⑩/0⇒⑩/0⇒⑤
（その他） ⑩/0⇒⑤

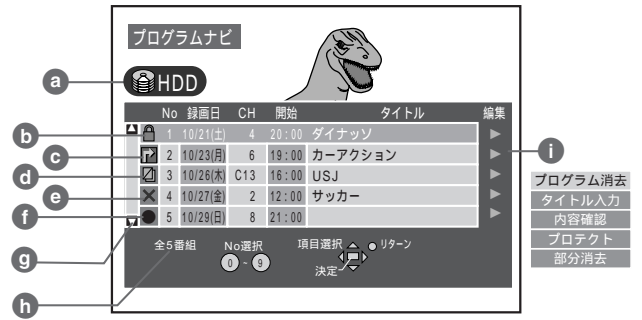
「15」を入力する場合：
HDD ⑩/0⇒①⇒⑤
（その他） ①⇒⑤

■ 番組リスト画面を消すには

［プログラムナビ］を押す

お知らせ

- 手順2で**［決定］**のかわりに**［▶］（再生）**を押しても、番組を再生できます。
- 番組にタイトルが記録されていない場合、タイトルは表示されません。

番組リストについて

ⓐ ドライブ表示
現在再生中のドライブを表示します。

ⓑ プロテクト表示
プロテクトを設定すると表示されます。

ⓒ リリーフ（代替）録画表示
DVD-RAM/Rを録画先に選んでいた番組がHDDに録画されたときに表示されます。

ⓓ コピー禁止表示
コピー（ダビング）禁止指示がある番組を録画すると表示されます。（CATV放送など）

（HDDのみ）
録画が１世代のみ許可された番組に表示されます。（この表示のついたプログラムをダビングすると、プログラムは移動します。☞39ページ）

ⓔ 再生不可表示
再生できない番組に表示されます。

ⓕ 録画中表示
録画中の番組に表示されます。

ⓖ スクロールバー
番組リストに6番組以上あるとき、[▲▼] で番組を選んでいくと、リスト内の現在位置の目安が表示されます。

ⓗ 総番組数
番組の総数が表示されます。

ⓘ サブメニュー
[▶]（カーソルボタン）を押すと表示されます。
（録画中または、予約録画の開始時刻前は表示できますが、操作はできません。）
- プログラム消去（「番組を選んで消去する」☞69ページ）
- タイトル入力（「番組タイトルの入力や変更をする」☞69ページ）
- 内容確認（「番組の情報を表示する」☞70ページ）
- プロテクト（「番組にプロテクトを設定する・解除する」☞70ページ）
- 部分消去（「選んだ番組を部分消去する」☞71ページ）

お知らせ
- 番組リストには、HDDでは最大250番組、DVD-RAM/Rでは最大99番組表示されます。
- 録画番組数が一杯になった状態で、さらに新しい録画をすると、“番組数がいっぱいで記録できません”と表示され、録画できません。不要な番組を消去する（HDD、DVD-RAMのみ）か、新しいディスクを使ってください。
- DVD-Rでは、サブメニューの「プロテクト」、「部分消去」は表示されません。
- サブメニューの表示中は、HDDとDVDドライブの切換えはできません。

番組を選んで消去する

HDD　RAM　DVD-R　DVD-V　CD　VCD

この操作をすると選んだ番組は消え、元に戻すことができません。消去してよいか確認してから行ってください。

準備
- ［DVD］または［HDD］を押して、“DVD”または“HDD”ドライブを選ぶ。
- プロテクトが設定されている場合は解除しておく。（☞63、70、100ページ）

1 **再生中**または**停止中**
プログラムナビ **押す**

2 **[▲▼]で**
消去したい番組を選ぶ

3 **[▶]（カーソルボタン）を押す**

4 “プログラム消去”選択中、
決定 **押す**

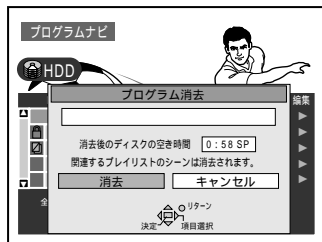
例）
HDDまたは
DVD-RAM
の場合

プログラム消去
タイトル入力
内容確認
プロテクト
部分消去

5 **[◀]（カーソルボタン）で“消去”を選び、**
決定 **押す**

■ 途中でやめるには

[リターン]を押す
または
手順5で“キャンセル”を選び、**[決定]**を押す

お知らせ
- 消去する番組の長さと、ディスク残量の増えかたが一致しない場合があります。
- パソコンのデータは消去できません。
- DVD-Rに記録した番組を消去しても、ディスクの残量は増えません。

番組タイトルの入力や変更をする

HDD　RAM　DVD-R　DVD-V　CD　VCD

準備
- ［DVD］または［HDD］を押して、“DVD”または“HDD”ドライブを選ぶ。
- プロテクトが設定されている場合は解除しておく。（☞63、70、100ページ）

① **再生中**または**停止中**
プログラムナビ **押す**

② **[▲▼]で**
タイトルの入力や変更をしたい番組を選ぶ

③ **[▶]（カーソルボタン）を押す**

④ **[▲▼]で“タイトル入力”を選び、**
決定 **押す**

例）
HDDまたは
DVD-RAM
の場合

プログラム消去
タイトル入力
内容確認
プロテクト
部分消去

⑤ **番組タイトルの入力や変更をする**
「タイトル入力のしかた」（☞61ページ）

- 番組タイトルは、HDD/DVD-RAMでは32文字、DVD-Rでは22文字まで入力できます。

番組の情報を表示する

HDD RAM DVD-R DVD-V CD VCD

準備 ［DVD］または［HDD］を押して、“DVD”または“HDD”ドライブを選ぶ。

❶ **再生中**または**停止中**
プログラムナビ **押す**

❷ **[▲▼]で**
内容を確認したい番組を選ぶ

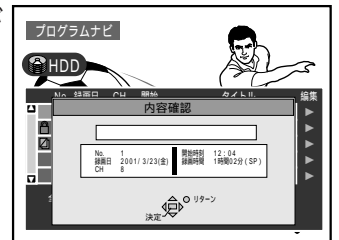
❸ **[▶]（カーソルボタン）を押す**

❹ **[▲▼]で“内容確認”を選び、**
決定 **押す**

例）HDDまたはDVD-RAMの場合

プログラム消去
タイトル入力
内容確認
プロテクト
部分消去

▼

選んだ番組の内容が確認できます。

■ **途中でやめるには**
[リターン]を押す

番組にプロテクトを設定する・解除する

HDD RAM DVD-R DVD-V CD VCD

残しておきたい番組を誤って消去しないよう、番組ごとに書き込み禁止（プロテクト）の設定ができます。

準備
- ［DVD］または［HDD］を押して、“DVD”または“HDD”ドライブを選ぶ。
- プロテクトが設定されている場合は解除しておく。（☞63、100ページ）

① **再生中**または**停止中**
プログラムナビ **押す**

② **[▲▼]で**
プロテクトを設定する番組を選ぶ

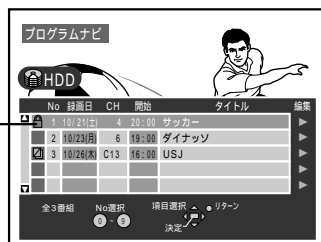
③ [▶]（カーソルボタン）を押す

④ [▲▼]で“ プロテクト ”を選び、
決定 **押す**

例）
HDDまたは
DVD-RAM
の場合

プログラム消去
タイトル入力
内容確認
プロテクト
部分消去

⑤ [◀]（カーソルボタン）で“ プロテクト設定 ”を選び、
決定 **押す**

▼

鍵マークが表示されます。（番組1にプロテクトを設定した場合。）

■ **途中でやめるには**
[リターン]を押す
または手順5で“ キャンセル ”を選び、**[決定]** を押す

■ **プロテクトを解除するには**
手順5で“ プロテクト解除 ”を選び、**[決定]** を押す

お知らせ
フォーマット（☞64ページ）を行うと、プロテクト設定を行っていても、番組は消去されます。

選んだ番組を部分消去する

HDD **RAM** DVD-R DVD-V CD VCD

この操作をすると選んだ部分は消え、元に戻すことができません。消去してよいか確認してから行ってください。

準備
- **[DVD]** または **[HDD]** を押して、“ **DVD** ”または“ **HDD** ”**ドライブ**を選ぶ。
- プロテクトが設定されている場合は解除しておく。（☞63、70、100ページ）

1 **再生中**または**停止中**
プログラムナビ **押す**

2 [▲▼]で
消去したい部分を含む番組を選ぶ

3 [▶]（カーソルボタン）を押す

4 [▲▼]で“ 部分消去 ”を選び、
決定 **押す**

例）
HDDまたは
DVD-RAM
の場合

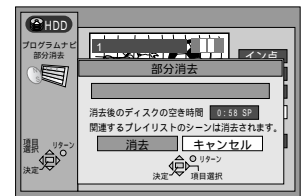
プログラム消去
タイトル入力
内容確認
プロテクト
部分消去

5 早送り/早戻しやスロー再生、スキップなどを行い、**部分消去の開始点（イン点）で**
決定 **押す**

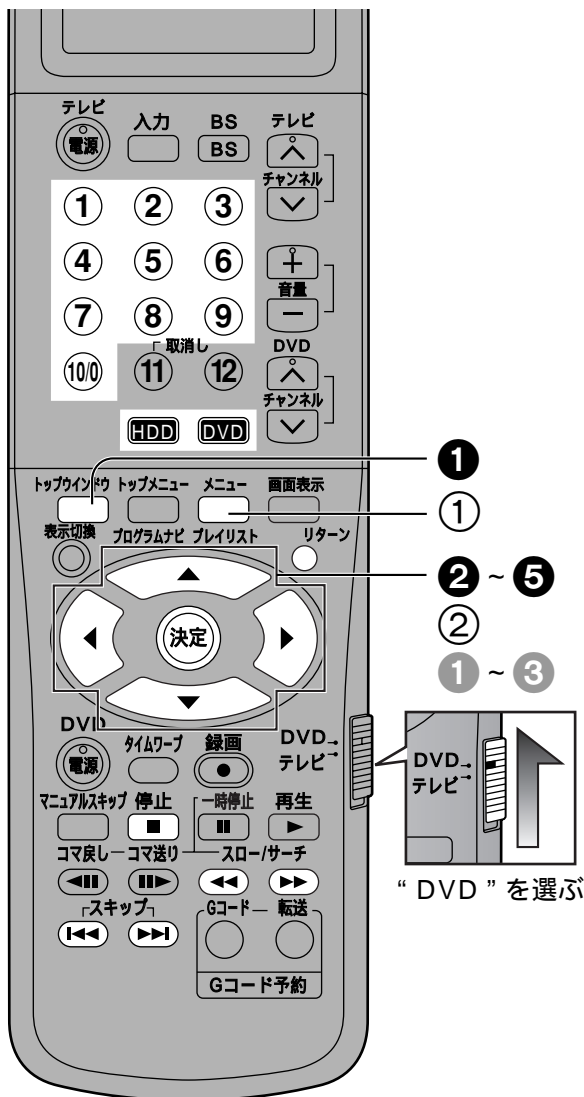
6 早送り/早戻しやスロー再生、スキップなどを行い、**部分消去の終了点（アウト点）で**
決定 **押す**

- “ 次へ ”選択中 **[決定]** を押すと、同じ番組の違う場所も続けて部分消去できます。手順8を行い、続けて手順5、6を行ってください。

7 [▲▼]で“ 終了 ”を選び、
決定 **押す**

8 [◀]（カーソルボタン）で“ 消去 ”を選び、
決定 **押す**
番組リスト画面に戻ります。

■ **途中でやめるには**
[リターン]を押す
または、手順8で“ キャンセル ”を選び、**[決定]** を押す

お知らせ
- イン（アウト）点を決めた後、もう一度イン（アウト）点を設定し直すと、後に設定された方が有効になります。
- アウト（イン）点はイン（アウト）点より前に（後に）設定できません。
- イン点とアウト点の間が3秒以内の場合は設定されない場合があります。
- 静止画で記録されている部分は設定できません。
- 番組の最後までくると、自動的に一時停止します。
- 消去した部分が短いときは、ディスクの残量が増えない場合があります。
- 消去した部分から作られたプレイリストのシーンも消去されます。

プレイリストで番組を編集する

プレイリストを作成する

HDD　RAM　DVD-R　DVD-V　CD　VCD

シーンの始めと終わりの情報をディスクに記録し、指定した順番に再生できます。作成したシーンがもとのシーンと別に記録されるわけではありませんので、ディスク容量はほとんど使いません。

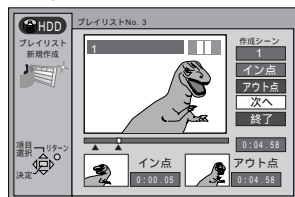
準備 **［DVD］**または**［HDD］**を押して、**“ DVD ”**または**“ HDD ”ドライブ**を選ぶ。

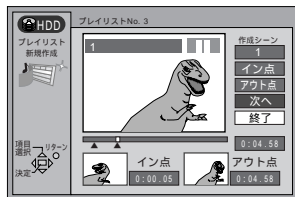
❶ 停止中
トップウインドウ **押す**

❷ ［▲▼◀▶］で“ プレイリスト新規作成 ”を選び、
決定 **押す**

❸ 早送り/早戻しやスロー再生、スキップなどを行い、**シーンの開始点（イン点）で、**
決定 **押す**
イン点の画像と時間が表示されます。

HDDではプログラム(番組) 内、DVD-RAMではディスク全体のイン点／アウト点の位置の目安を示します。

❹ 早送り/早戻しやスロー再生、スキップなどを行い、**シーンの終了点（アウト点）で、**
決定 **押す**
アウト点の画像と時間が表示されます。

- **続けて違うシーンもプレイリストに登録するには**
“ 次へ ” を選び、［**決定**］を押した後、手順3，4を行ってください。

❺ ［▲▼◀▶］で“ 終了 ”を選び、
決定 **押す**
登録された後、プレイリスト一覧画面になります。（☞73ページ）

■ **途中でやめるには**
［**リターン**］を押す

■ **プレイリスト画面を消すには**
［プレイリスト］を押す
（プレイリスト画面を呼び出す前の状態に戻ります。）

お知らせ
プレイリスト一覧画面で“ -- --/-- --:-- --- ”を選び、［**決定**］を押しても、プレイリストの新規作成ができます。

プレイリスト／シーンについて

- プレイリストは最大99個まで、シーンは最大999シーンまで作成できます。記録状態によってはそれより少なくなる場合があります。
- イン（アウト）点を決めた後、もう一度イン（アウト）点を設定し直すと、後に設定された方が有効になります。
- アウト（イン）点はイン（アウト）点より前に（後に）設定できません。
- イン（アウト）点を設定せずアウト（イン）点のみを設定した場合は、イン（アウト）点はその番組の先頭（最後）になります。
- 他の機器で静止画記録した部分は設定できない場合があります。
- HDD、DVD-RAM/Rに記録されている最後の番組の場合、アウト点を指定せずに番組の最後までくると、その部分で自動的に一時停止になります。
- プロテクトが設定されている場合は、プレイリストの編集ができません。（☞63、100ページ）

プレイリストを再生する

HDD RAM DVD-R DVD-V CD VCD

準備 **［DVD］**または**［HDD］**を押して、“**DVD**”または“**HDD**”**ドライブ**を選ぶ。

① **停止中**

プレイリスト **押す**

プレイリスト一覧画面が表示されます。

- プレイリストが作成されていない場合は、場面（シーン）が表示されません。

② **[▲▼]で再生したいプレイリストを選び、**

決定 **押す**

選んだプレイリストが再生されます。

- 7項目以降は、**[▼]（カーソルボタン）**を押し続けると表示されます。
- **数字ボタン**でも選ぶことができます。
  例）「5」を入力する場合：⑩/0 ⇒⑤
  「15」を入力する場合：① ⇒⑤

■ プレイリスト再生をやめるには

[■]（停止）を押す（プレイリスト一覧画面が表示されます。）

■ プレイリスト一覧画面を消すには

[プレイリスト]または**[リターン]**を押す

（プレイリスト画面を呼び出す前の状態に戻ります。）

お知らせ

- プレイリスト再生中でも、通常の再生と同様に、早送り（早戻し）、一時停止、スロー再生の操作ができます。
- HDD内のプレイリストのシーン表示には、下記のアイコンが付いたシーンが表示されることがあります。

これは、HDD内のプログラム（番組）で、録画が1世代のみ許可された番組内のシーンであることを示しています。

このような番組をDVD-RAMにダビングすると、番組はHDDから移動（☞39ページ）するため、アイコン付きのシーンは、HDD内のプレイリストから削除されます。

プレイリストのシーンを再生する

❶ プレイリスト一覧画面表示中

[▲▼] でプレイリストを選び、

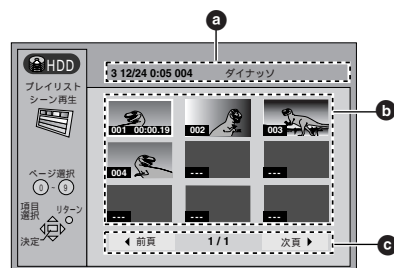
[▶]（カーソルボタン）を押す

サブメニューが表示されます。

シーン再生
シーン編集
複製
消去
タイトル入力
内容確認

❷ “シーン再生”選択中、

決定 **押す**

プレイリストシーン一覧画面が表示されます。

ⓐ **プレイリスト情報**

選んだプレイリストの番号、作成日（月／日）、プレイリストの総時間、シーン数、タイトルが表示されます。

ⓑ **シーン（場面）**

シーン一覧画面内でシーンが9つまで同時に表示されます。

ⓒ **ページ切り換え**

シーンが10以上ある場合、**[▲▼◀▶]** で“◀前頁”または“次頁▶”を選び、**[決定]** を押すと、前または次のページが表示されます。

数字ボタンでページを3ケタで入力しても切り換えできます。

「5ページ」を選ぶ場合： ⑩/0 ⇒⑩/0 ⇒⑤

「15ページ」を選ぶ場合：⑩/0 ⇒① ⇒⑤

❸ **[▲▼◀▶] で再生したいシーンを選び、**

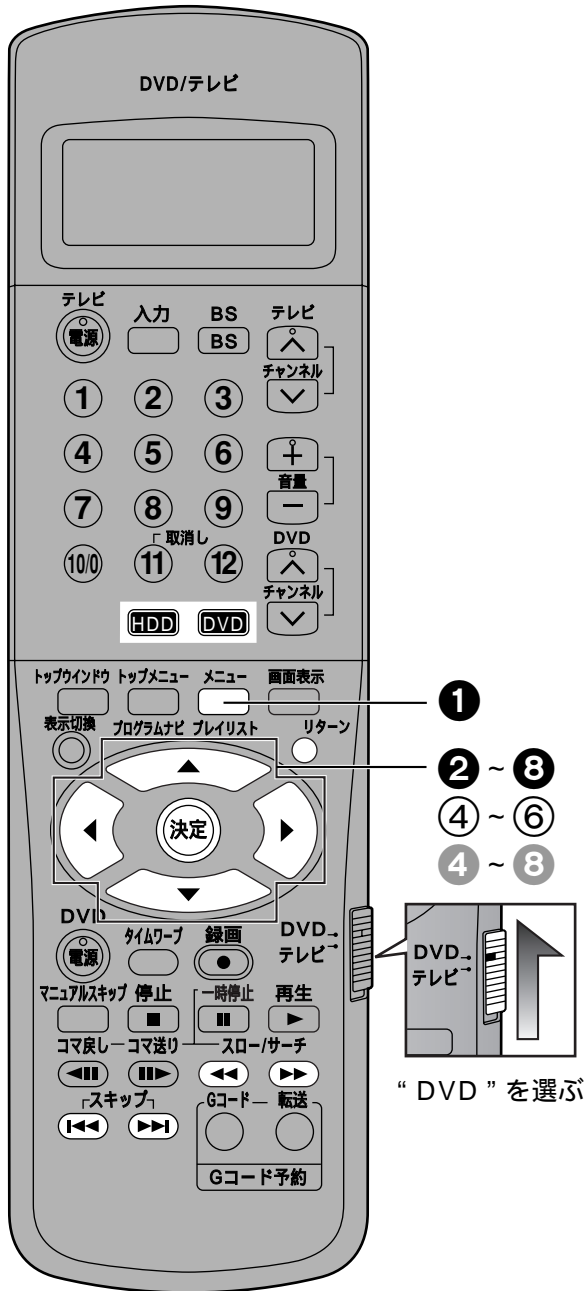
決定 **押す**

選んだシーンが再生されます。

■ シーン再生をやめるには

[■]（停止）を押す（シーン一覧が表示されます。）

お知らせ

シーン再生中でも、通常の再生と同様に、早送り（早戻し）、一時停止、スロー再生の操作ができます。

プレイリストのシーンを編集する

HDD RAM DVD-R DVD-V CD VCD

準備
- ［DVD］または［HDD］を押して、“DVD”または“HDD”ドライブを選ぶ。
- プレイリスト作成済みのディスクを入れる。
- プロテクトが設定されている場合は解除しておく。（☞63、70、100ページ）

❶ **停止中**
プレイリスト **押す**

❷ **[▲▼]で編集したいプレイリストを選び、[▶]（カーソルボタン）を押す**
サブメニューが表示されます。

❸ **[▲▼]で“シーン編集”を選び、**
決定 **押す**
シーン編集画面が表示されます。

- **シーンの追加**（☞下記）
- **シーンの移動**（☞75ページ）
- **シーンの再編集**（☞75ページ）
- **シーンの消去**（☞76ページ）

お知らせ
HDDまたはDVDどちらかのドライブで録画中、他方のドライブでプレイリストを編集することはできません。

プレイリストにシーンを追加する

（まず、上記手順❶～❸を行います。）

❹ “追加”選択中、
決定 **押す**

❺ **[▲▼◀▶]でシーンを追加する場所を選び、**
決定 **押す**

❻ 早送り/早戻しやスロー再生、スキップなどを行い、**追加するシーンの開始点(イン点)で、**
決定 **押す**

❼ 早送り/早戻しやスロー再生、スキップなどを行い、追加するシーンの終了点（アウト点）で、

(決定) 押す

- "次へ"選択中 ［決定］を押すと、続けてシーンの追加ができます。

❽ ［▲▼◀▶］で "終了"を選び、

(決定) 押す

選んだシーンの前に新しいシーンが追加されます。

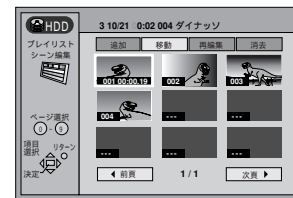
■ 1つ前の画面へ戻るには

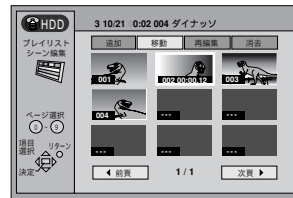
［リターン］を押す

プレイリストのシーンを移動する

（まず、74ページの手順❶～❸を行います。）

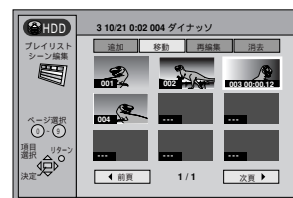
④ ［◀▶］で "移動"を選び、

(決定) 押す

⑤ ［▲▼◀▶］で 移動させる シーンを選び、

(決定) 押す

⑥ ［▲▼◀▶］で 移動先を選び、

(決定) 押す

手順5で選んだシーンが移動先の前に移動します。

例）移動先にシーン4を選んだ場合

■ 1つ前の画面へ戻るには

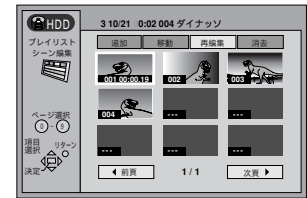
［リターン］を押す

■ 別のシーンを移動させるには

手順5、6を繰り返す

プレイリストのシーンを再編集する

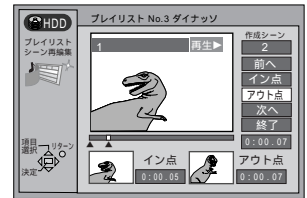
（まず、74ページの手順❶～❸を行います。）

❹ ［◀▶］で "再編集"を選び、

(決定) 押す

❺ ［▲▼◀▶］で 再編集する シーンを選び、

(決定) 押す

❻ 早送り/早戻しやスロー再生、スキップなどを行い、再編集するシーンの開始点（イン点）で、

(決定) 押す

❼ 早送り/早戻しやスロー再生、スキップなどを行い、再編集するシーンの終了点（アウト点）で、

(決定) 押す

- ［▲▼◀▶］で"前へ"または"次へ"を選んで［決定］を押すごとにシーンが切り換わり、続けて別のシーンが再編集できます。

❽ ［▲▼◀▶］で "終了"を選び、

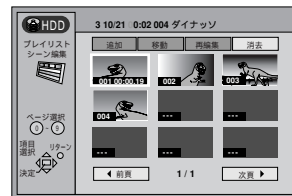
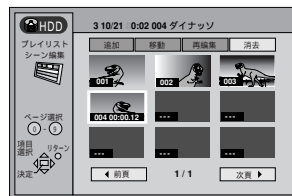
(決定) 押す

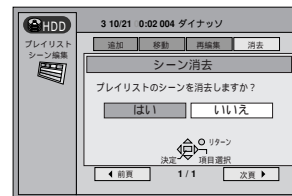
■ 1つ前の画面へ戻るには

［リターン］を押す

プレイリストからシーンを消去する

（まず、74ページの手順❶〜❸を行います。）

❹ [◄►]で"消去"を選び、(決定) 押す

❺ [▲▼◄►]で消去するシーンを選び、(決定) 押す

❻ [◄]（カーソルボタン）で"はい"を選び、(決定) 押す

▼

プレイリストから選んだシーンが消去されます。

■ 1つ前の画面へ戻るには

[リターン]を押す
または
手順6で"いいえ"を選び、**[決定]** を押す

■ 別のシーンを消去するには

手順5、6を繰り返す

お知らせ

シーンをすべて消去すると、そのプレイリスト自身も消去されます。

プレイリストを複製する

HDD RAM DVD-R DVD-V CD VCD

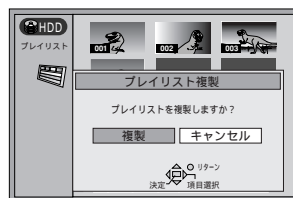
準備
- ［DVD］または［HDD］を押して、“DVD”または“HDD”ドライブを選ぶ。
- プロテクトが設定されている場合は解除しておく。（☞63、70、100ページ）

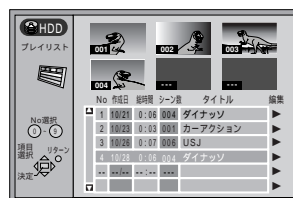
① 停止中 プレイリスト 押す

② [▲▼]で複製したいプレイリストを選び、[▶]（カーソルボタン）を押す

③ [▲▼]で“複製”を選び、決定 押す

④ [◀]（カーソルボタン）で“複製”を選び、決定 押す

▼

複製されたプレイリストが、一番最後に表示されます。

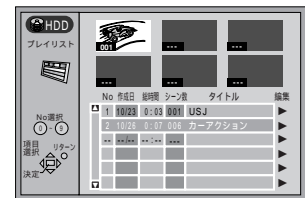
■ 途中でやめるには
［リターン］を押す
または
手順4で“キャンセル”を選び、［決定］を押す

プレイリストを消去する

HDD RAM DVD-R DVD-V CD VCD

準備
- ［DVD］または［HDD］を押して、“DVD”または“HDD”ドライブを選ぶ。
- プロテクトが設定されている場合は解除しておく。（☞63、70、100ページ）

1 停止中 プレイリスト 押す

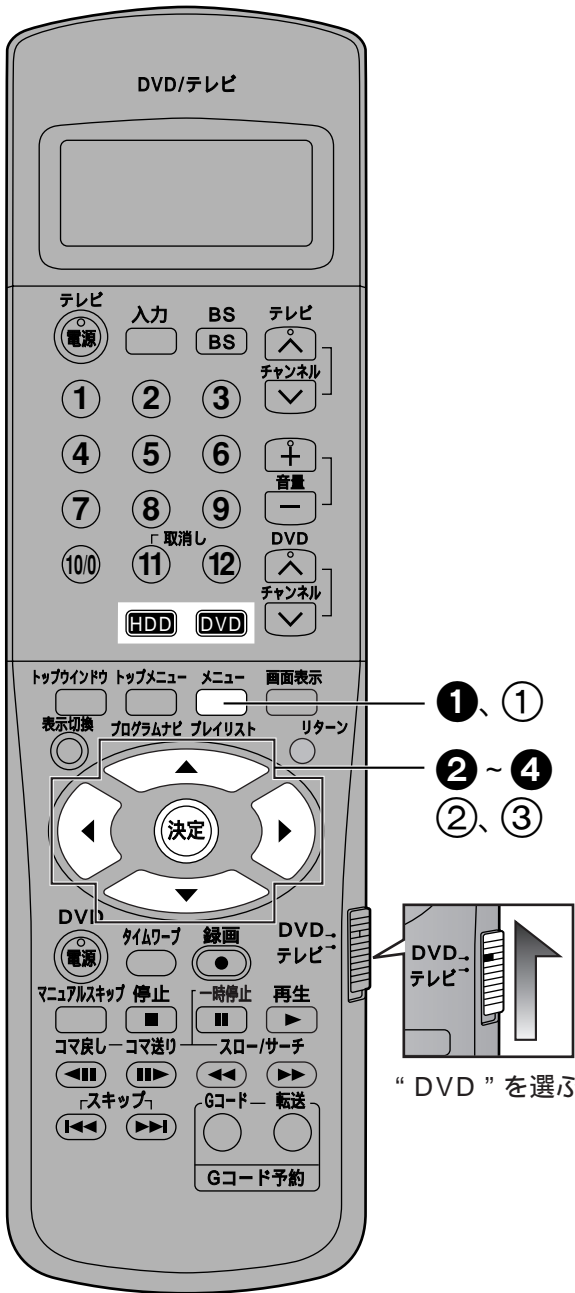
2 [▲▼]で消去したいプレイリストを選び、[▶]（カーソルボタン）を押す

3 [▲▼]で“消去”を選び、決定 押す

シーン再生
シーン編集
複製
消去
タイトル入力
内容確認

4 [◀]（カーソルボタン）で“消去”を選び、決定 押す

▼

プレイリスト一覧から消去されます。

■ 途中でやめるには
［リターン］を押す
または
手順4で“キャンセル”を選び、［決定］を押す

プレイリストにタイトルを付ける

HDD RAM DVD-R DVD-V CD VCD

準備
- ［DVD］または［HDD］を押して、“ DVD ”または“ HDD ”ドライブを選ぶ。
- プロテクトが設定されている場合は解除しておく。（☞63、70、100ページ）

❶ **停止中**
プレイリスト 押す

❷ **[▲▼]でタイトルを付けたいプレイリストを選び、**
[▶]（カーソルボタン）を押す

❸ **[▲▼]で“ タイトル入力 ”を選び、**
決定 押す
タイトル入力画面が表示されます。

シーン再生
シーン編集
複製
消去
タイトル入力
内容確認

❹ **タイトルを入力する**
「タイトル入力のしかた」（☞61ページ）
- 32文字まで入力できます。

プレイリストの情報を表示する

HDD RAM DVD-R DVD-V CD VCD

準備 ［DVD］または［HDD］を押して、“ DVD ”または“ HDD ”ドライブを選ぶ。

① **停止中**
プレイリスト 押す

② **[▲▼]で確認したいプレイリストを選び、**
[▶]（カーソルボタン）を押す

③ **[▲▼]で“ 内容確認 ”を選び、**
決定 押す
選んだプレイリストのプレイリストNo.、作成日、シーン数、シーンの総時間が確認できます。

シーン再生
シーン編集
複製
消去
タイトル入力
内容確認

システムアップして楽しむ

くわしくは各ページをご参照ください。「」内は機器に合わせて変更が必要な初期設定の項目です。

	こんなときは	こんな方法があります	参照ページ	接続の他に必要なこと	参照ページ
衛星放送などを楽しむ	**WOWOWを楽しむ**	「**BSデコーダー**を接続する」	80 A	本機のチャンネル設定を正しく行ってください。	18
				初期設定「接続」「外部入力3の端子設定」→「BSデコーダー」に設定	89
				必要な設定を接続した機器で行ってください。	－
	BSデジタル放送を楽しむ	「**BSデジタルチューナー**を接続する」	81 B	本機のチャンネル設定を正しく行ってください。	18
		「**BSデジタルチューナー内蔵テレビ**を接続する」	82 C	外部入力端子3（L3）に機器を接続した場合は **初期設定「接続」「外部入力3の端子設定」→「ライン」に設定**	89
	CSデジタル放送を楽しむ	「**CSデジタルチューナー**を接続する」	83 D	必要な設定を接続した機器で行ってください。	－
	CATV放送を楽しむ	「**ホームターミナル**を接続する」	84 E		
より迫力ある音声を楽しむ	**ドルビーデジタルやDTSの5.1CHサラウンドサウンドを楽しむ**	**<デジタル接続> アンプ（ドルビーデジタルやDTSのデコーダー搭載）** と接続する	85 F	**初期設定「音声」 ● 「PCMダウンサンプリング変換」→「入」に設定 ● 「Dolby Digital」、「DTS」→接続する機器に合わせて設定**	91
				スピーカーの設定を接続した機器で行ってください。	－
	ステレオサウンドやドルビープロロジックを楽しむ	**<アナログ接続> アナログアンプ**や**ミニコンポ**と接続する	85 G	**初期設定「音声」「PCMダウンサンプリング変換」→「切」に設定**	91
		<デジタル接続> デジタルアンプや**ミニコンポ**と接続する	85 F	**初期設定「音声」 ● 「PCMダウンサンプリング変換」→「入」に設定 ● 「Dolby Digital」→「PCM」 ● 「DTS」→「切」**	91

こんなこともできます

MDやカセットテープに録音する（F G ☞85ページ）

ビデオなどを接続する（H ☞86ページ）

サンプリング周波数 96 kHzのディスクを楽しみたいときは、G の接続をおすすめします。F の接続をすると、著作権保護のかかったディスクは、サンプリング周波数を48 kHzに変換しないと音声が出ません。

お知らせ

- 機器との接続は一例です。
- 接続の前に、接続する機器と本機の電源を切り、それぞれの機器の説明書もご参照ください。
- 別売品の品番については96ページをご参照ください。

本機のみでドルビーデジタルを2CHで楽しむことができます。（DTSデコーダーは内蔵していません。）

A BSデコーダーを接続する

WOWOWを見るには、BSデコーダー(別売)の入手と、株式会社WOWOWとの受信契約が必要です。

- 複数のBS放送を見るには放送局ごとに受信契約が必要です。
- BSアンテナの設置については、販売店にご相談ください。

音声／映像コードを接続するときは
- 音声端子（赤、右／R）
- 音声端子（白、左／L）
- 映像端子（黄）

テレビ(別売)

音声／映像コード(別売)

BSチューナー内蔵テレビの場合のみ必要

BS拡張入力(音声／映像)端子へ

検波出力端子へ

ビットストリーム出力端子へ

音声／映像出力端子へ

BSデコーダー(別売)

音声／映像出力端子へ

ビットストリーム入力端子へ

検波入力端子へ

映像コード(別売)

BSチューナー内蔵テレビの場合のみ必要

音声／映像コード(別売)

BSデコーダーで指定のコード(別売)

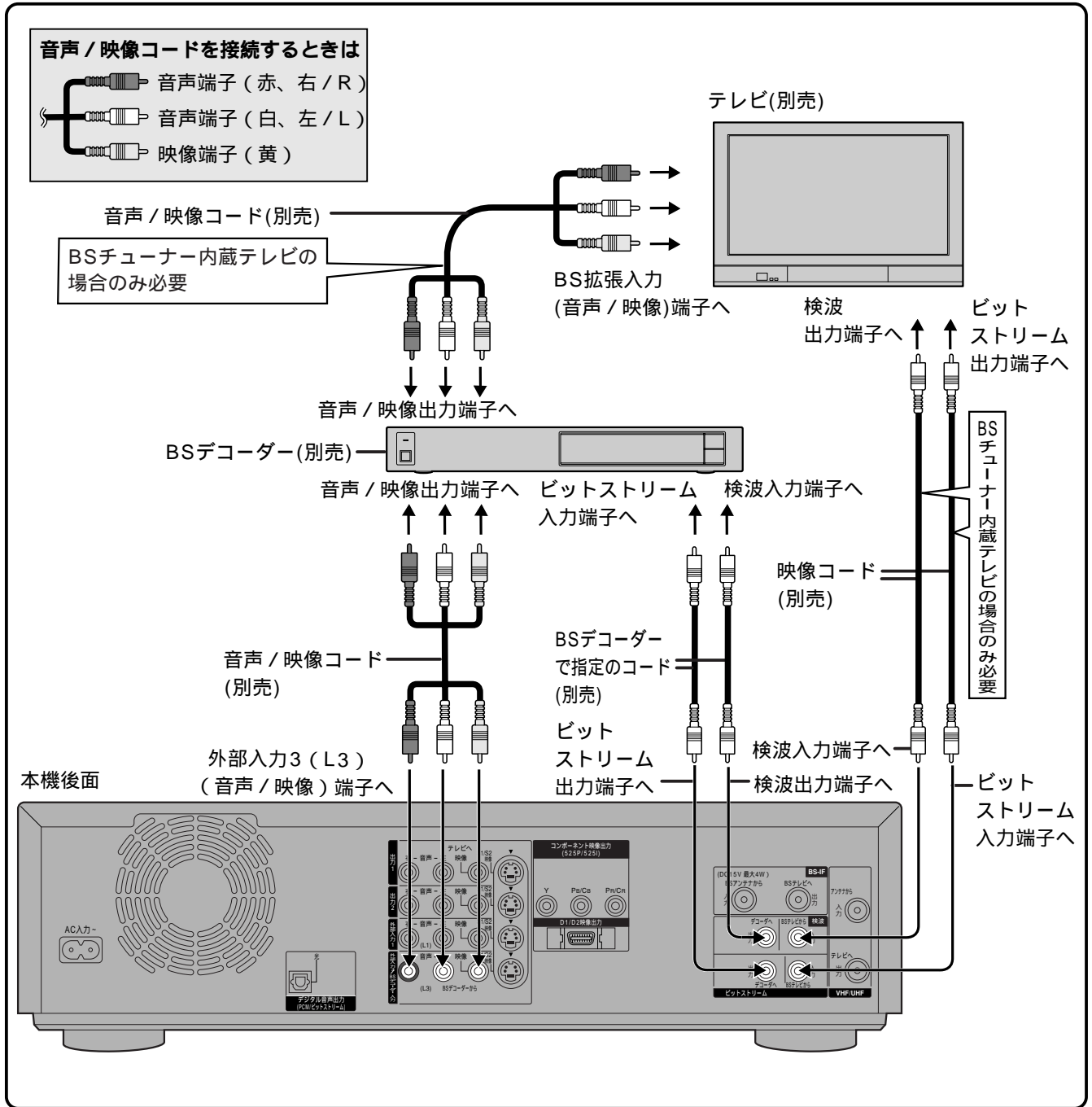
外部入力3（L3）（音声／映像）端子へ

本機後面

ビットストリーム出力端子へ

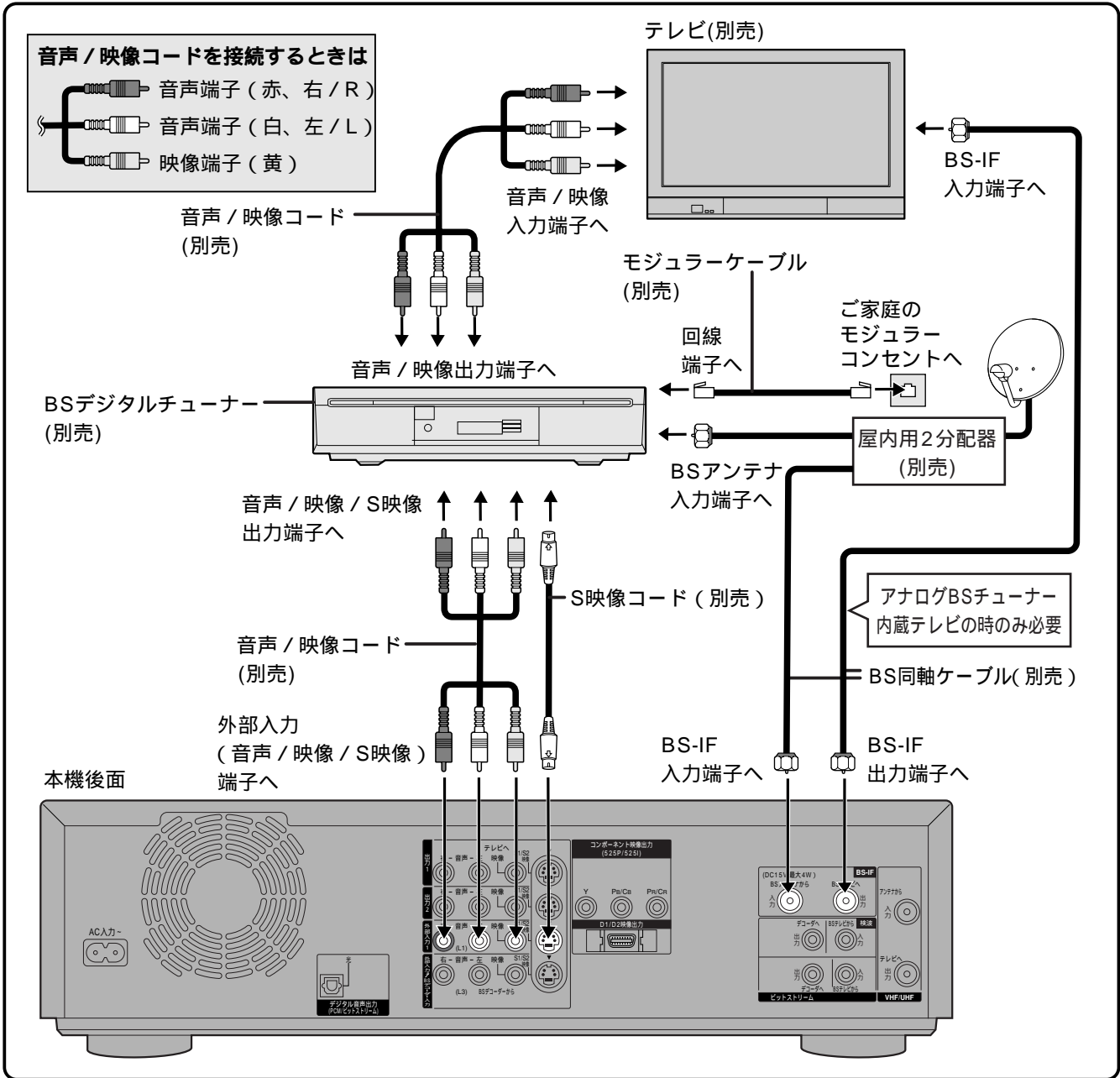
検波入力端子へ

検波出力端子へ

ビットストリーム入力端子へ

お願い

- BSチューナー内蔵テレビでBS放送をきれいに受信できないときは、テレビの「BS電源」や **「BSアンテナ設定」**（☞15ページ）の **「BS電源」** を正しく設定してください。
- **初期設定「接続」→「外部入力3の端子設定」→「BSデコーダー」** にしてください。（☞89ページ）（工場出荷時は「BSデコーダー」になっています。）
- 接続するテレビに合わせて「アンテナ、テレビと接続する」（☞10〜13ページ）を行ってください。

B BSデジタルチューナーを接続する

BSデジタル放送を見るには、BSデジタルチューナー(別売)の入手と、放送会社との受信契約が必要です。
BSアンテナの設置については、販売店にご相談ください。

お知らせ

- 外部入力3（L3）端子に接続することもできます。**初期設定「接続」→「外部入力3の端子設定」→「ライン」**にしてください。（☞89ページ）
- 接続するテレビに合わせて「アンテナ、テレビと接続する」（☞10～13ページ）を行ってください。

お願い

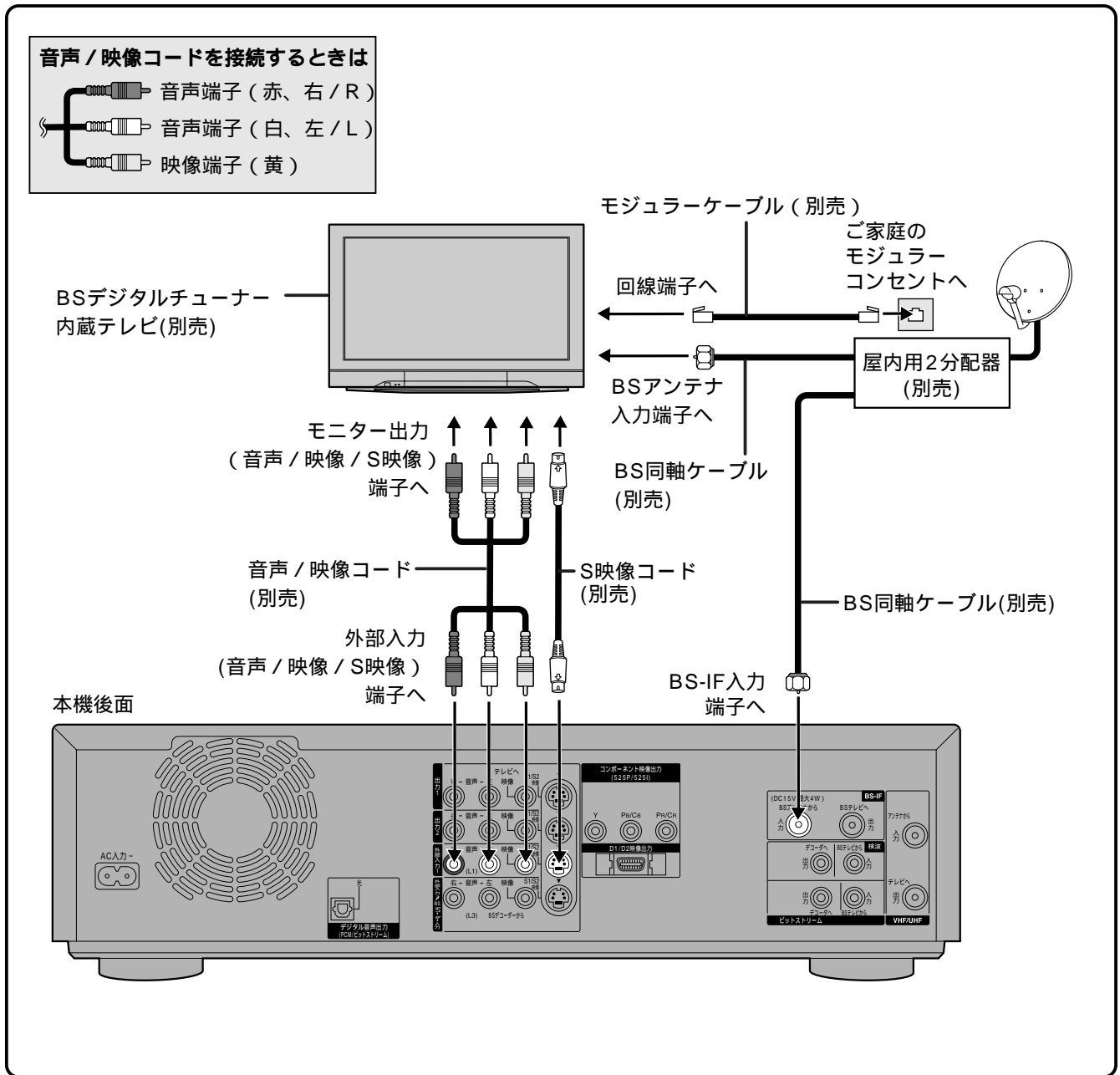
- BSデジタルチューナーを接続したとき、本体前面の**［EXT LINK］**を押すと、BSデジタルチューナーと連動して本機で予約録画ができます。（☞37ページ）
- 本機はBSデジタルチューナーを内蔵していません。

■ BSデジタル放送を見るとき

有料番組などを視聴するときは、必ずBSデジタルチューナー側で必要な設定を行ってください。
（録画できない番組や、録画するために追加料金の必要な番組などもあります。）

使いかた

C BSデジタルチューナー内蔵テレビを接続する

BSデジタル放送を見るには、BSデジタルチューナー内蔵テレビ(別売)の入手と、放送会社との受信契約が必要です。
BSアンテナの設置については、販売店にご相談ください。

お願い

- 外部入力3（L3）端子に接続することもできます。**初期設定「接続」→「外部入力3の端子設定」→「ライン」**にしてください。（☞89ページ）
- 接続するテレビに合わせて「アンテナ、テレビと接続する」（☞10～13ページ）を行ってください。

お知らせ

BSデジタルテレビまたは、BSデジタルチューナーのIr システムで、EPG予約機能を使用し、すでに開始時刻がすぎている番組を録画する場合、あらかじめ本機の電源を入れておくことをおすすめします。

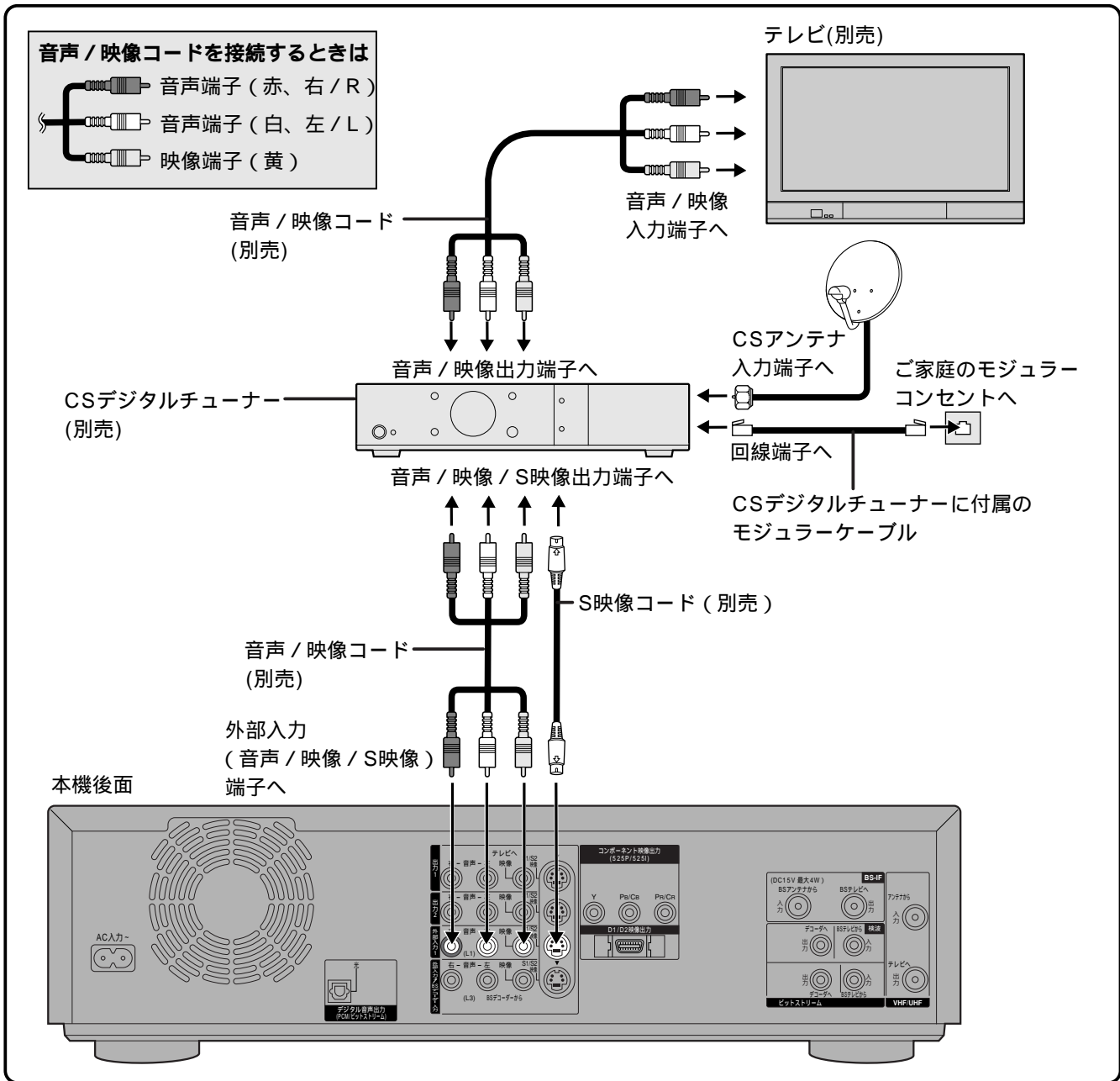
■ BSデジタル放送を見るとき

有料番組などを視聴するときは、必ずBSデジタルチューナー側で必要な設定を行ってください。
（録画できない番組や、録画するために追加料金の必要な番組などもあります。）

■ 上記の接続をして、ディスクを再生するとき

テレビのモニター出力が接続されているライン入力（上記の場合L1）以外に、本機の入力切換で切り換えてください。
[モニター出力を接続した入力が選ばれている場合、音声にハウリング音(ピーなどの音)が入ることがあります。]
テレビとの接続については、テレビに付属の説明書もご参照ください。

D CSデジタルチューナーを接続する

CSデジタル放送を見るには、CSデジタルチューナー(別売)の入手と、放送会社との受信契約が必要です。
CSアンテナの設置については、販売店にご相談ください。

お願い

- 外部入力3(L3)端子に接続することもできます。**初期設定「接続」→「外部入力3の端子設定」→「ライン」**にしてください。（☞89ページ）
- 接続するテレビに合わせて「アンテナ、テレビと接続する」（☞10〜13ページ）を行ってください。

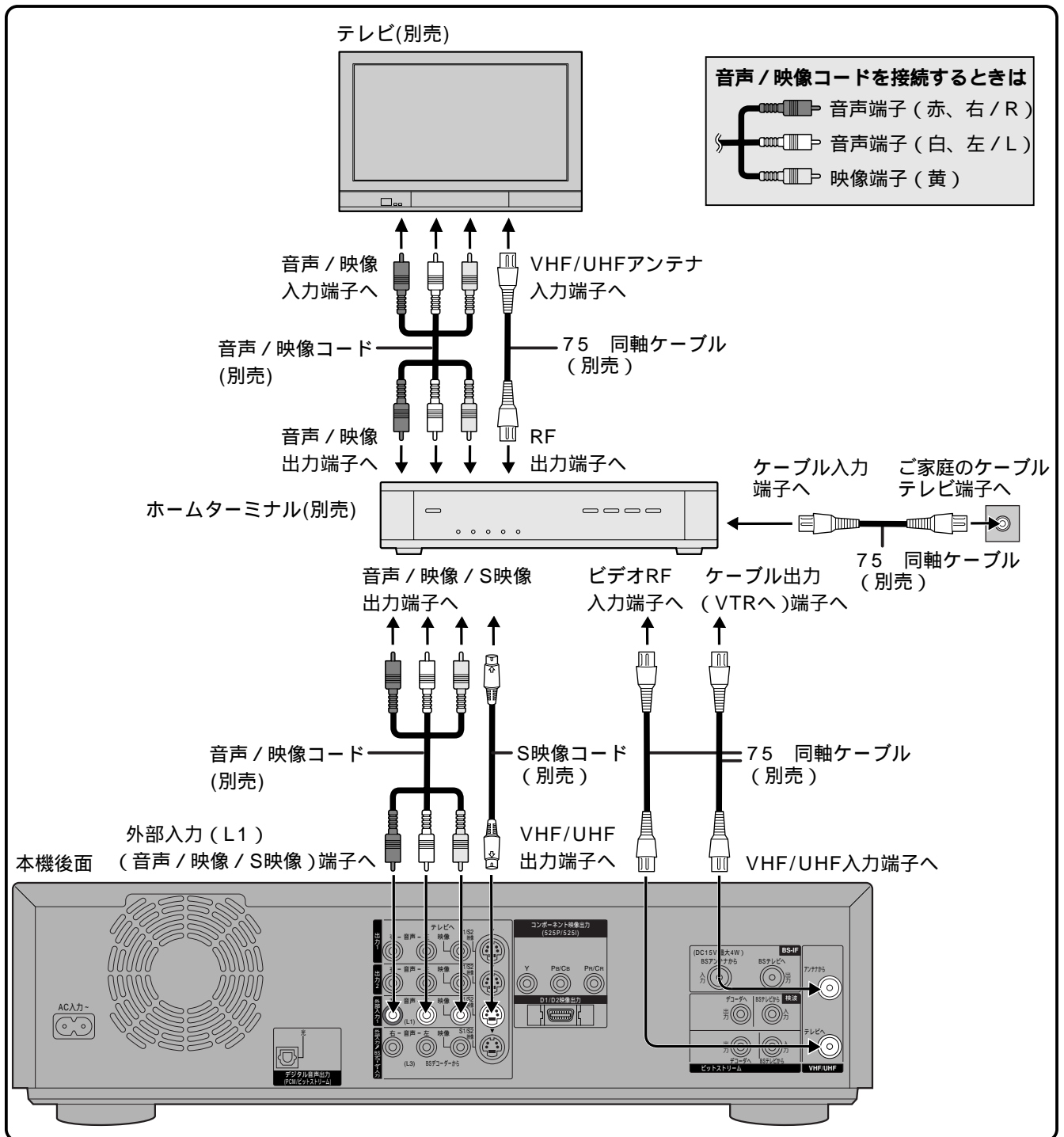
お知らせ

CSチューナーを接続したときには、本体前面の［**EXT LINK**］を押すと、CSチューナーと連動して本機で予約録画ができます。（☞37ページ）

■ CSデジタル放送を見るとき

有料番組などを視聴するときは、必ずCSデジタルチューナー側で必要な設定を行ってください。
（録画できない番組や、録画するために追加料金の必要な番組などもあります。）

E ホームターミナルを接続する

CATV放送を見るには、専用のホームターミナル(アダプター)の購入とCATV会社との受信契約が必要です。
ホームターミナルについては、CATV会社にご相談ください。

お願い

- 有料番組を本機で受信してもコピーガードやスクランブルの影響できれいに映りません。
  有料番組を見たり録画したりするには、本機の入力をホームターミナルを接続した外部入力チャンネル（上図接続例の場合「**L1**」）に切り換えてください。
- スクランブルのかかった有料放送の視聴については、ホームターミナル（別売）の取扱説明書をご参照ください。
- 接続するテレビに合わせて「アンテナ、テレビと接続する」（☞10～13ページ）を行ってください。

F デコーダー搭載のアンプや2CHデジタルアンプ/ミニコンポと接続する

本機後面

デジタル音声出力端子（光）へ

形状を合わせて差し込む
（ケーブルを急な角度で折り曲げないでください。）

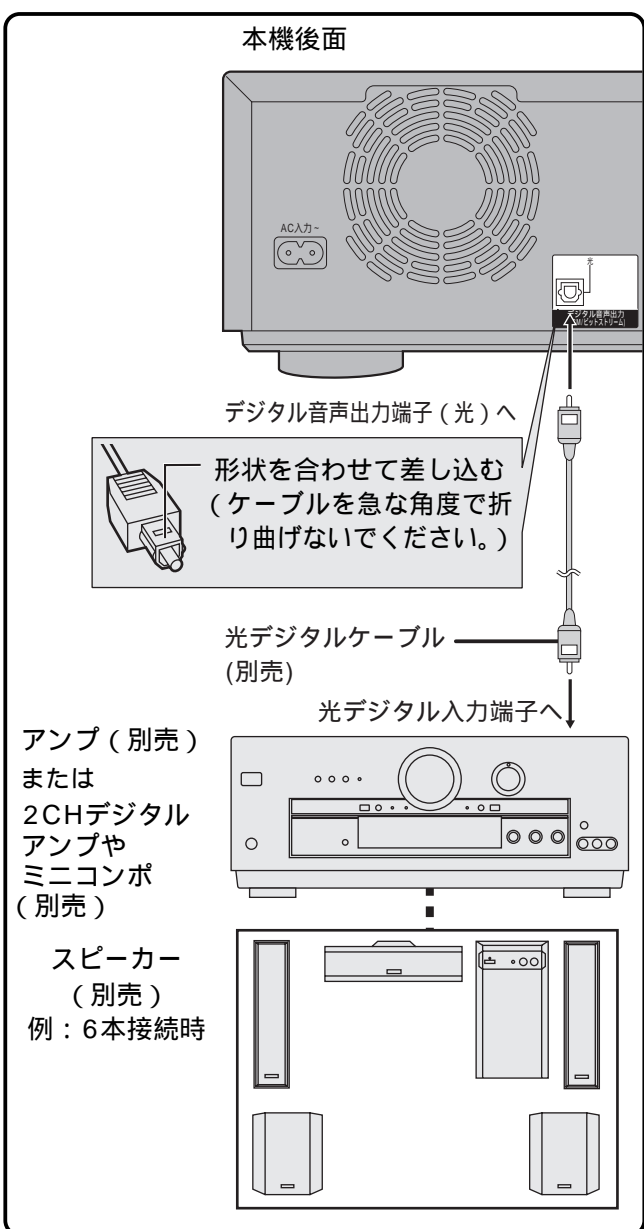
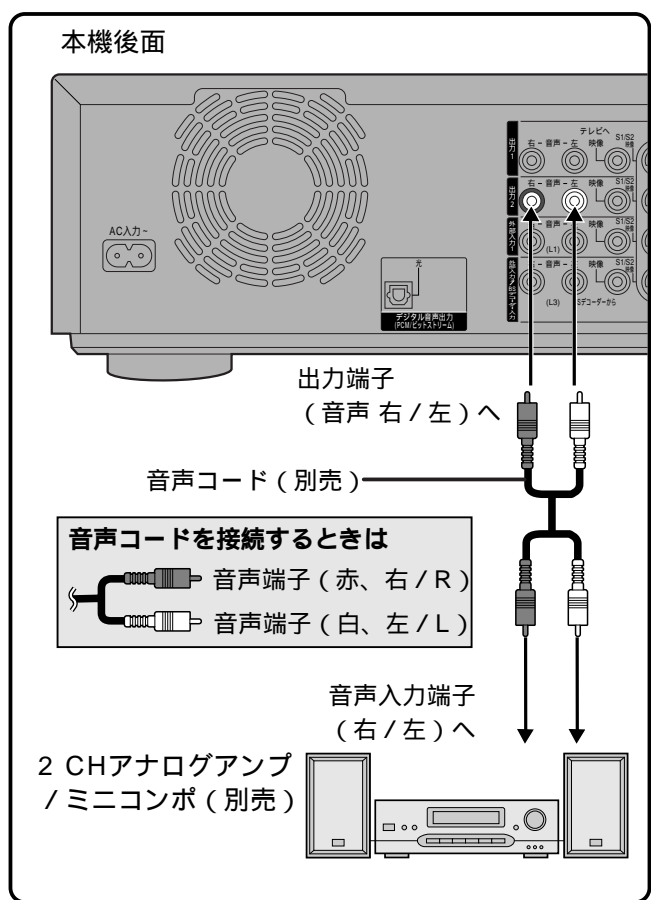
光デジタルケーブル
（別売）

光デジタル入力端子へ

アンプ（別売）
または
2CHデジタルアンプや
ミニコンポ
（別売）

スピーカー
（別売）
例：6本接続時

お知らせ

本機のデジタル音声出力端子からはドルビーデジタル／DTSデコーダーに対応した信号（Bitstream）が出力できます。（DVDに対応していないDTSデコーダーは使用できません。）

G アナログ音響機器と接続する

■ **ドルビープロロジック**（☞99ページ）**のサラウンド効果を楽しむには**

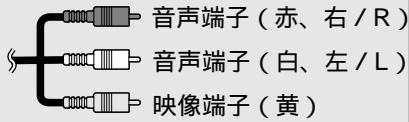
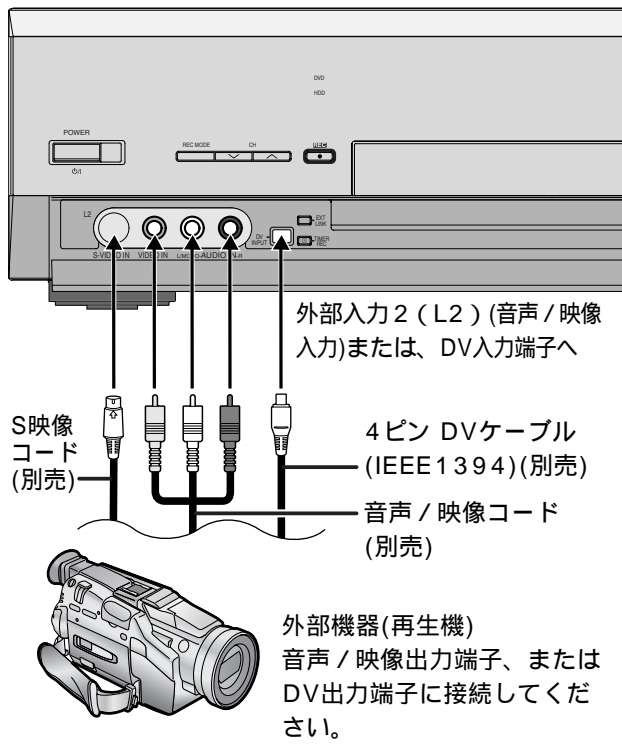
2本のスピーカー以外に、センター、サラウンドのスピーカーが別途必要となります。接続した機器の説明書をご参照ください。また、この場合V.S.S.は「切」にしてください。（☞53ページ）V.S.S.を「1」（標準）、「2」（強）にするとサラウンド効果が正しく働きません。

デジタル音声出力端子からはデジタル信号のままMDなどに録音できます。（F の場合）

DVDのデジタル信号は、録音機側が処理できるサンプリング周波数に変換されます。著作権保護の処理がされたDVDディスクの録音には、アナログ接続（上記G）をしてください。

MDなどのシンクロ録音機能を使用し、上記F、Gの接続方法で音楽CDやビデオCDの録音を行う場合は、再生を開始する位置で本機を一時停止し、シンクロ録音機能を設定してから本機の一時停止を解除するようにしてください。

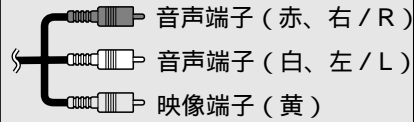
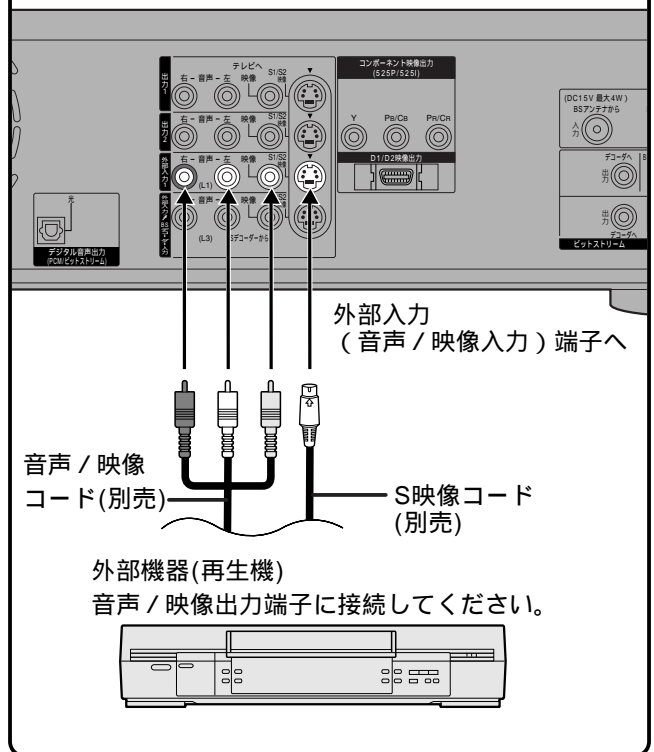
H ビデオなどを接続する

前面の外部入力端子2（L2）（音声／映像入力）またはDV入力端子に接続する場合

後面の外部入力端子に接続する場合

お願い

外部機器の音声出力端子がモノラルの場合は、L／MONO端子に接続してください。

お知らせ

- 下記いずれかの接続をしてください。
  -音声／映像コードで接続
  -S映像コードと音声／映像コードで接続
  -DVケーブルで接続
- 接続するDV機器によっては、映像の圧縮方式が本機で採用のものと異なるものがあります。これらの機器からは録画やダビングはできません。

お願い

- 外部入力3（L3）端子に接続したときは、**初期設定「接続」→「外部入力3の端子設定」→「ライン」**にしてください。（☞89ページ）
- 外部機器の音声出力端子がモノラルの場合は、ステレオ音声をモノラル音声に変換できるステレオーモノラル音声コード（別売）を使ってください。

初期設定を変える

- 次ページの一覧表をご覧になり、必要であれば右記の操作で変更してください。
- 初期設定の変更内容は、電源を切っても次に変更するまで保持されます。

設定方法

❶ **停止中**

トップウインドウ **押す**

❷ **[▲▼◀▶]で“初期設定”を選び、**

(決定) **押す**

初期設定画面が表示されます。

ⓐ **タブ（メニュー）**
「設置」、「ディスク」、「映像」、「音声」、「画面表示」、「接続」で構成されます。
タブを選ぶと、各設定項目が表示されます。

ⓑ **設定項目**
設定したメニュー内の項目です。

ⓒ **設定内容**
設定項目の現在の設定を表示します。設定項目を選ぶと、設定内容が表示されます。

❸ **[◀▶] で**

設定したいタブを選ぶ

❹ **[▲▼] で**

設定項目を選ぶ

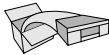
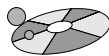
[決定]を押すと、設定内容画面が表示されます。

❺ **[▲▼◀▶] で設定内容を選び、**

(決定) **押す**

操作方法が異なる場合もあります。その場合、画面の指示や本書の手順に従ってください。

■ **初期設定画面を消すには**

画面が消えるまで**[リターン]**を数回押す

初期設定一覧表

設定方法については、87ページをご覧ください。● 6H のようにアミのかかった項目は、工場出荷時の設定です。

タブ	設定項目	設定内容
設置	**自動電源〔切〕** 操作しないときに電源を自動的に切る時間を設定します。	● 2H ● 6H ● 切
	リモコンモード（☞93ページ） 他の当社製リモコンとの干渉をなくすよう設定します。	● リモコン1 ● リモコン2 ● リモコン3
	ワイドモード 接続するテレビのS映像入力に合わせて設定します。	● S1 ● S1／S2 ● 切
	時刻合わせ（☞92ページ） 表示窓の時間表示を設定します。	●（年／月／日／時／分）● 自動時刻チャンネル
	マニュアルチャンネル設定（☞19ページ） 市外局番で設定したチャンネルを変更したい場合に設定します。	● Po ● CH ● 表示 ● ガイド ● 微調整
	BSアンテナ設定（☞15ページ） BSアンテナの設置時に設定します。	● BS電源 ● ウェザーポジション ● BSチャンネル ● BSシステム
	設定の初期化 初期設定の内容（時刻合わせ、マニュアルチャンネル設定、BSアンテナ設定、視聴制限以外の項目）を工場出荷時の設定に戻します。	● する ● しない
ディスク	**音声言語**（「言語について」☞90ページ） DVD再生時の音声が選べます。	● 日本語 ● 英語 ● オリジナル※1 ● その他＊＊＊＊※2
	字幕言語（「言語について」☞90ページ） DVD再生時の言語（字幕）が選べます。	● オート※3 ● 日本語 ● 英語 ● その他＊＊＊＊※2
	メニュー言語（「言語について」☞90ページ） メニューなど、テレビ画面に表示される言語が選べます。	● 日本語 ● 英語 ● その他　＊＊＊＊※2
	視聴制限（☞91ページ） DVDビデオの視聴が制限できます。	● レベル8 ：すべてのディスクが視聴可 ● レベル7～1 ：制限レベルの記録されているディスク（成人向けや暴力シーンを含むもの）が視聴不可 ● レベル0 ：すべてのディスクが視聴不可 ● ロック解除 ● 暗証番号変更 ● レベル変更 ● 一時解除
映像	**3次元Y／C**（☞90ページ）	● 入 ● 切
	ハイブリッドVBR（☞90ページ）	● アドバンス ● ノーマル
	スチルモード（☞90ページ） 静止画像の表示方法が選べます。	● オート ● フィールド ● フレーム
	コンポーネント映像出力 映像信号をインターレースで出力するかプログレッシブで出力するかが選べます。	● 525P（プログレッシブ） ● 525I（インターレース）
	シームレス再生（☞90ページ） 編集したプレイリストの再生状態が選べます。	● 入 ● 切
	プログレッシブ [4：3 出力]（☞90ページ） プログレッシブ出力時、4：3の映像ソフトをワイドテレビ（16：9）で見るための表示方法が選べます。	● フル ● ノーマル
	ダビング時のアスペクト設定（☞90ページ） HDDからDVD-RAMへ「高速」モード以外でダビングする映像を、4：3テレビに表示させるときの映像の横縦比を、ダビング前に設定できます。	● スクイーズ ● レターボックス

タブ	設定項目	設定内容
音声	**早送り時の音声** 早送り（☞32ページ）するとき、音声が聞こえるようにするか、しないかが選べます。	● 入　● 切
	音声のダイナミックレンジ圧縮 （ドルビーデジタルのみ） 小音量でもセリフを聞き取りやすくします。	● 入　● 切
	DV入力時の音声の設定（☞90ページ） DVカメラから録画するときの音声の種類が選べます。	● ステレオ1　● ステレオ2　● MIX
	DVD-R 二重放送音声記録（「DVD-Rへの記録について」☞28ページ） DVD-Rに記録する二重放送の音声が選択できます。	● 主音声　● 副音声
	DVD-RAM ダビング音声（☞90ページ） DVD-RAMにダビングする二重音声番組の音声が選択できます。	● 主音声＋副音声　● 主音声　● 副音声
	PCM ダウンサンプリング変換（☞91ページ）	● 入　● 切
	Dolby Digital（☞91ページ）	● Bitstream　● PCM
	DTS（☞91ページ）	● Bitstream　● 切
画面表示	**オンスクリーン表示〔オート〕** 操作時の表示をテレビ画面に自動で表示するか、しないか選べます。	● 入　● 切
	ブルーバック チャンネル受信の信号が弱いときに画面背景を表示しないよう、「切」に設定できます。	● 入　● 切
	FLディマー　（☞91ページ） 表示窓の明るさを調節します。	● 常時 明　● 常時 暗 ● 自動
接続	**接続するTV** 接続するテレビ画面の横縦比に合わせて設定します。	● 4：3　● 16：9
	DVD-Video （「TVモード（4：3）について」☞91ページ） DVDビデオを4：3テレビで再生する時の画面の表示方法を設定できます。	● パン＆スキャン　● レターボックス
	DVD-RAM （「TVモード（4：3）について」☞91ページ） DVD-RAMを4：3テレビで再生する時の画面の表示方法を設定できます。	● スルー　● パン＆スキャン ● レターボックス
	外部入力3の端子設定 後面の外部入力端子（L3）に接続する機器に合わせて入力を設定します。	● ライン　● BSデコーダー

初期設定一覧表（つづき）

■ 言語について

※1 **オリジナル：**ディスクの最優先言語が選ばれます。
※2 **その他＊＊＊＊：**数字ボタンで言語番号（☞下記）を入力します。
※3 **オート：**“ 音声言語 ”で選んだ言語で音声が再生されなかったときのみ、その言語で字幕を表示します。

選んだ言語がディスクに記録されていない場合や、言語があらかじめディスク内で決められている場合は、ディスクの最優先言語で再生されます。

■ 3次元Y／Cについて

入：放送局から送られてくる映像信号の「輝度（Y）信号」と「カラー（C）信号」とを正確に分離し、ノイズをおさえて録画することができます。
切：動きの早い映像の録画時に起こる残像現象を軽減します。

■ ハイブリッドVBRについて

アドバンス：録画時に、VBR(Variable Bit Rate)記録の解像度切換を自動で行います。（解像度を最適に切り換えることにより、MPEG圧縮時のブロックノイズ発生をおさえることができます。）
ノーマル：VBR記録の解像度を固定して記録します。

■ スチルモードについて

フィールド：粗めの静止画像が表示されます。“ オート ”設定時にブレが生じるときや、動きのある映像を表示するときに選びます。
フレーム：画質のよい静止画像が表示されます。“ オート ”設定時に小さい文字や細かい絵柄がはっきり見えないときに選びます。

■ シームレス再生について

入：番組のつなぎ目をなめらかに再生しますが、つなぎ目の位置が少しずれる場合もあります。（番組によっては、なめらかに再生できない場合があります。）
切：番組のつなぎ目を精度よく再生しますが、つなぎ目で画像が一瞬止まる場合があります。

■ プログレッシブ[4：3出力]について

フ　ル：「4：3」の映像ソフトは左右方向に引き伸ばされて見えます。
ノーマル：「4：3」の映像ソフトは、画面の左右に黒い帯がつきます。パン＆スキャン指定のないワイドソフトは、上下左右に黒い帯のある画面で再生されます。

■ ダビング時のアスペクト設定について

16：9映像をダビングするとき、4：3テレビに表示する方法が選べます。（初期設定「接続」→「接続するTV」で「4：3」を選んでいるときのみ。）
スクイーズ：画面いっぱいに表示します。上下にのびた映像になります。
レターボックス：画面上下に黒帯のついた状態で表示します。

（テレビなどの映像設定によって、見え方が異なる場合があります。）

■ DV入力時の音声の設定について

ステレオ1：DV録画時の音声を録音します。
ステレオ2：編集などであとから追加した音声（ナレーションなど）を録音します。
MIX：ステレオ1とステレオ2の音声を録音します。

DV音源	設定	二重放送音声の種類	記録・出力音声	
			左(L)ch	右(R)ch
ステレオ番組	ステレオ1	主音声※1	L1	R1
	ステレオ2		L2	R2
	MIX		L1+L2	R1+R2
二重音声番組(2カ国語など)	ステレオ1		L1	L1
	ステレオ2		L2	L2
	MIX		L1+L2※2	R1+R2※2
ステレオ番組	ステレオ1	副音声※1	L1	R1
	ステレオ2		L2	R2
	MIX		L1+L2	R1+R2
二重音声番組(2カ国語など)	ステレオ1		R1	R1
	ステレオ2		R2	R2
	MIX		L1+L2※2	R1+R2※2

※1 初期設定「DVD-R 二重放送音声記録」で設定できます。
※2 初期設定「DV入力時の音声の設定」で「 MIX」を選択している場合のみ、二重放送（2カ国語）のDV音源はステレオで記録・出力されます。

■ DVD-RAMダビング音声について

高速モード以外でダビングする時に有効です。
主音声＋副音声：主音声（L）と副音声（R）が録音されます。
主音声：主音声のみが録音されます。
副音声：副音声のみが録音されます。

言語番号一覧表

アイスランド：7383
アイマラ：6588
アイルランド：7165
アゼルバイジャン：6590
アッサム：6583
アファル：6565
アフリカーンス：6570
アブハジア：6566
アムハラ：6577
アラビア：6582
アルバニア：8381
アルメニア：7289
イタリア：7384
イディッシュ：7473
インターリングア：7365
インドネシア：7378
ウェールズ：6789
ウォロフ：8779
ヴォラピュック：8679
ウクライナ：8575
ウズベク：8590
ウルドゥー：8582
英語：6978
エストニア：6984
エスペラント：6979
オーリヤ：7982
オランダ：7876
カザフ：7575
カシミール：7583
カタロニア：6765
ガリチア：7176
韓国（朝鮮）語：7579
カンナダ：7578
カンボジア：7577
キルギス：7589
ギリシャ：6976
クルド：7585
クロアチア：7282
グアラニー：7178
グジャラト：7185
グリーンランド：7576
グルジア：7565
ケチュア：8185
ゲール（スコットランド）：7168
コーサ：8872
コルシカ：6779
サモア：8377
サンスクリット：8365
ショナ：8378
シンド：8368
シンハラ：8373
ジャワ：7487
スウェーデン：8386
スロバキア：8375
スロベニア：8376
スワヒリ：8387
スンダ：8385
スペイン：6983
ズールー：9085
セルビア：8382
セルボクロアチア：8372
ソマリ：8379
タイ：8472
タタール：8484
タミル：8465
タガログ：8476
タジク：8471
チェコ：6783
中国語：9072
チベット：6679
ティグリニア：8473
テルグ：8469
デンマーク：6865
トウイ：8487
トルクメン：8475
トルコ：8482
トンガ：8479
ドイツ：6869
ナウル：7865
日本語：7465
ネパール：7869
ノルウェー：7879
ハウサ：7265
ハンガリー：7285
バシキール：6665
バスク：6985

■ FLディマーについて

常時 明：本体表示窓の表示が常に明るくなります。
常時 暗：本体表示窓の表示が常に暗くなります。
自動　：再生中は、本体表示窓の表示が暗くなります。（本体表示窓の表示が暗いとき、TIME WARP インジケーターは消灯します。）

■ TVモード（4：3）について

DVD-Video

パン＆スキャン(工場出荷時の設定)：
パン&スキャン(左右の切れた画面)で再生します。ただし、パン&スキャンで再生することが指定されていないソフトは、レターボックスで再生します。
レターボックス：レターボックス（上下に黒い帯のある画面）で再生します。

DVD-RAM

スルー：　録画されたそのままの状態で再生します。
パン＆スキャン：　パン&スキャンで再生します。
レターボックス(工場出荷時の設定)：
レターボックスで再生します。

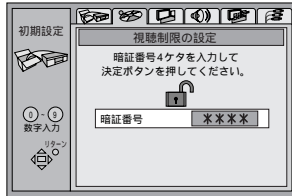
視聴制限の設定

お子さまに見せたくないDVDなどがそのまま再生されないようにできます。暗証番号を入力しない限り、再生や設定の変更はできません。

視聴制限レベルを設定する

レベル0～7のうちいずれかのレベルを選ぶと、暗証番号入力画面が表示されます。

① **数字ボタン**で暗証番号（4ケタ）を入力する
間違った数字を入力してしまったときは、**[取消し]**を押してください。

暗証番号は忘れないでください。

② **[決定]**を押す
③ もう一度、**[決定]**を押す
（暗証番号が確定し、ロックがかかります。）

設定した視聴制限レベルを越えたDVDビデオを再生すると、メッセージがテレビ画面に表示されます。そのときは画面の指示に従ってください。

制限内容を変更する

テレビ画面の指示に従って設定してください。

パシュト　：8083
パンジャブ　：8065
ヒンディー　：7273
ビハール　：6672
ビルマ　：7789
フィジー　：7074
フィンランド：7073
フェロー　：7079
フランス　：7082
フリジア　：7089
ブータン　：6890
ブルガリア　：6671
ブルターニュ：6682
ヘブライ　：7387
ベトナム　：8673
ベロルシア（白ロシア）：6669
ベンガル（バングラ）：6678
ペルシャ　：7065
ポーランド　：8076
ポルトガル　：8084
マオリ　：7773
マケドニア　：7775
マライ（マレー）：7783
マラッタ　：7782
マラヤーラム：7776
マルタ　：7784
マダガスカル：7771
モルダビア　：7779
モンゴル　：7778
ヨルバ　：8979
ラオ　：7679
ラテン　：7665
ラトビア（レット）：7686
リトアニア　：7684
リンガラ　：7678
ルーマニア　：8279
レトロマンス：8277
ロシア　：8285

デジタル出力の設定

接続した機器や端子に合わせて設定します。

PCMダウンサンプリング変換

- **切（工場出荷時の設定）**
  音声コードで機器を接続したとき（「接続例G」☞85ページ）
- **入**
  光デジタルケーブルで機器を接続したとき。著作権保護のため、出力は 48 kHz／16 bit以下に制限されます。（「接続例F」☞85ページ）

■ サンプリング周波数 96 kHzの音声出力について

接続方法とPCMダウンサンプリング変換の設定により、以下のような音声が出力されます。

接続例 ＼ 設定	F〈デジタル接続〉	G〈アナログ接続〉
切	出力しない※1	96 kHzで出力
入	48 kHz／16 bitに変換されて出力	48 kHzに変換されて出力

※1 著作権保護の処理がされていないディスクの場合は96 kHzで出力します。ただし接続先の機器がサンプリング周波数96 kHzに対応していることが必要です。

Dolby Digital

- **Bitstream（工場出荷時の設定）**
  ドルビーデジタルデコーダーを搭載する機器と接続したとき
- **PCM**※2
  ドルビーデジタルデコーダーを搭載しない機器と接続したとき

DTS

- **Bitstream**
  DTSデコーダーを搭載する機器と接続したとき
- **切**※2**（工場出荷時の設定）**
  DTSデコーダーを搭載しない機器と接続したとき

※2 ドルビーデジタルやDTSのデコーダーを搭載しない機器に接続する場合、必ず「Dolby Digital」を「PCM」に、「DTS」を「切」に設定してください。正しく設定しないと雑音が発生し、耳を傷めたり、スピーカーを破損する恐れがあるほか、MDなどに正しく録音できません。

自動時刻合わせ機能について

自動時刻合わせ機能は、NHK教育テレビの時報を利用しています。チャンネルをNHK教育テレビに合わせておくと、毎日12、19時の時報に合わせて2分以内の時計の誤差を自動修正します。

- **自動時刻チャンネルを“ 自動 ”にすると、本機が自動的にNHK教育テレビをさがし出します。**
  (地域により、さがし出すまでに数週間かかる場合もありますので、あらかじめご自分でNHK教育テレビに合わせておくことをおすすめします。)
- 電源コードを抜いた後や停電した後などは、自動時刻合わせ機能が働いていない状態になります。
- 12時、19時の時報以外に、番組の中で時報が放送されると、本機はそれを12時または19時と誤って検出し、正しい時刻に設定されません。時計の誤差が2分以上あるときは、正しい時刻に合わせ直してください。
- 自動時刻合わせ機能が働いていないと、本機の時刻は秒まで正確に合っていない場合があります。この状態で予約録画を行うと、番組の先頭部分（または終了部分）が切れた状態で録画されます。時刻を正確に合わせておくことをおすすめします。
- **次のようなときは働きません。**
  -自動時刻チャンネルを“ ーー ”にしているとき。(自動時刻合わせ機能が解除されます。)
  -時報が放送される時刻に本機の電源が入っているとき。
  -時報のバックに音楽が流れているとき。
  -「ポッポッポッポーン」の「ポーン」のみの時報のとき。

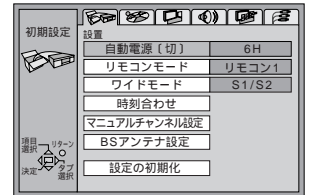
お願い

時刻表示の誤差が2分以上ある場合、右記操作で正しい時刻を設定してください。

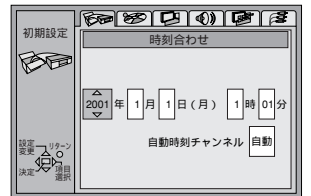
時刻を合わせ直す

必要な場合は、下記の手順で時刻を合わせ直してください。です。（通常は変更する必要はありません）

❶ **停止中**
トップウインドウ **押す**

❷ **［▲▼◀▶］で“ 初期設定 ”を選び、**
(決定) **押す**

❸ 「設置」選択中、
［▲▼］で“ 時刻合わせ ”を選び、
(決定) **押す**

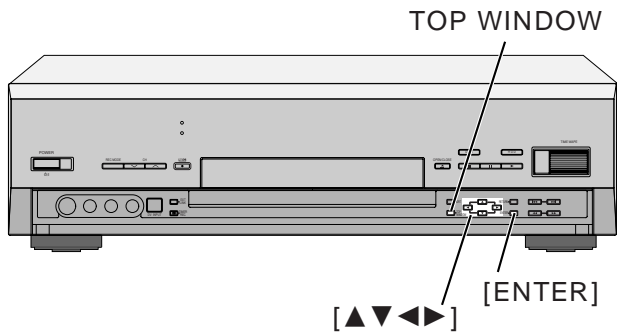
❹ **［▲▼］で**
“ 年 ”を合わせる

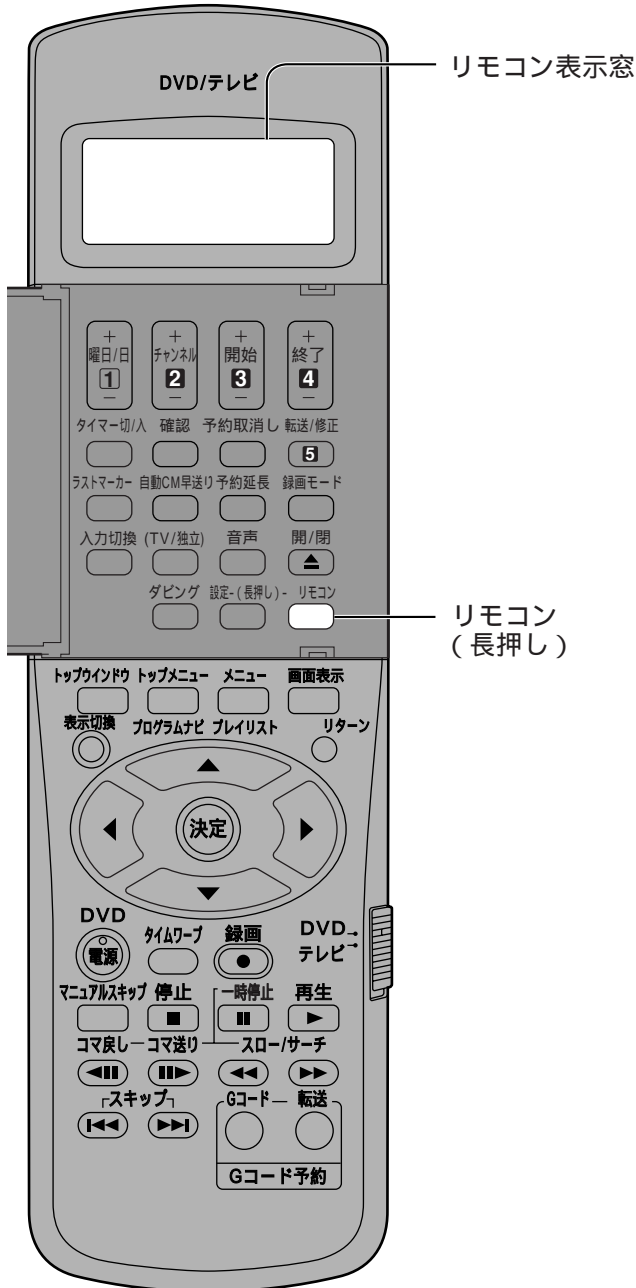
- 続けて［▲▼◀▶］で“ 月 ”、“ 日 ”、“ 時 ”、“ 分 ”、“ 自動時刻チャンネル ”を設定していきます。
- “ 自動時刻チャンネル ”は、表示チャンネルで合わせてください。

❺ (決定) **押す**
“ 時刻合わせ ”画面が消え、時計が動き始めます。

■ 初期設定画面を消すには
画面が消えるまで［リターン］を数回押す

お知らせ

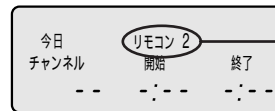
- “ 年 ”の設定は、西暦1988～2087年までです。
- “ 時 ”は24時間表示です。

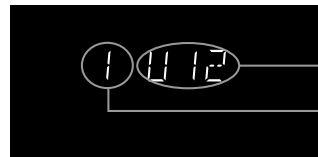
リモコンモードを変更する

本機を含め、当社製DVDレコーダー、DVDプレーヤーはほとんどが同じ方式のリモコンを使用しているため、同じ場所で操作しようとすると、お互いのリモコンの影響で正しく操作できません。
本機のリモコンモードを変えておくと、リモコンどうしの干渉を防ぐことができます。
(通常は、変更する必要はありません。)

準備 本体のリモコンモードを、合わせたいリモコンモードに変更してください。
- **初期設定「設置」→「リモコンモード」**(☞88ページ)

リモコン扉内の
(長押し)-リモコン

約2秒以上押す

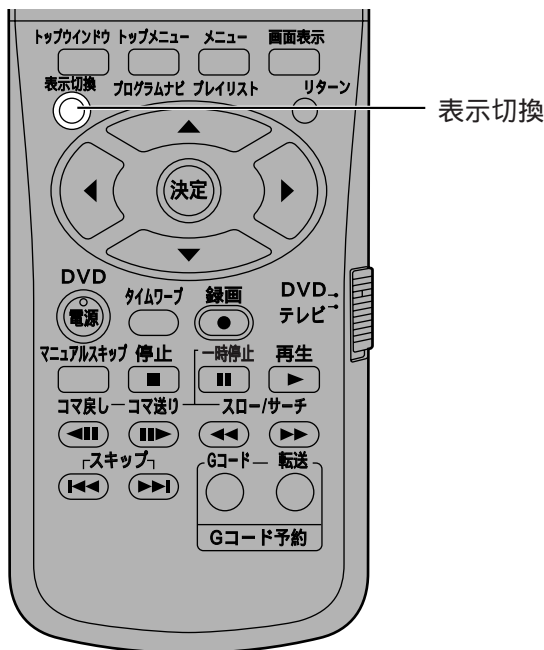
押すたびに、リモコンモードが変わります。
本体のリモコンモードに合わせてください。

リモコン表示窓

リモコンモード**2**(または**3**)に変更できます。

■ 本体表示窓に下記の表示が出るとき
(表示は約5秒後に消えます。)

本体とリモコンのリモコンモードが異なっています。下記操作のどちらかを行い、本体とリモコンのリモコンモードを一致させてください。(一致すると本機のリモコンで本機の操作ができます。)
- 本体の**[TOP WINDOW]**、**[▲▼◀▶]**、**[ENTER]**を使い、初期設定**「設置」→「リモコンモード」**で本体側のリモコンモードをリモコンに合わせる。(☞88ページ)
- リモコン側のリモコンモードを本体に合わせる(上記設定を行う)

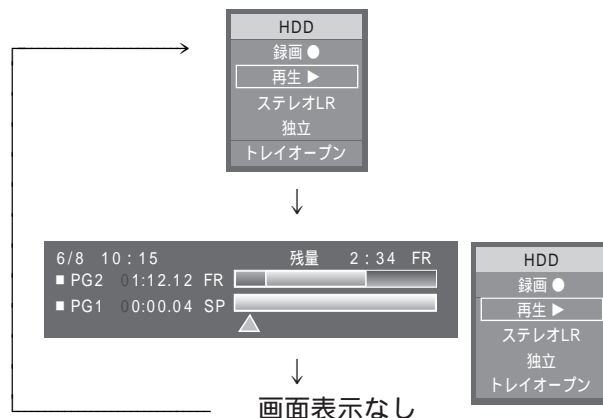
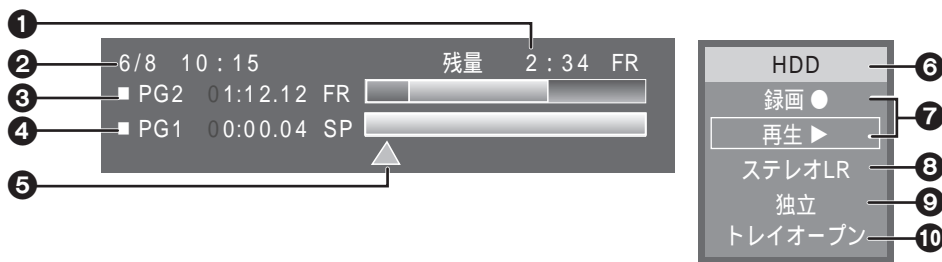
お知らせ

本体表示窓に“U12”の表示が出ても、本機や他の機器の機能に影響はありません。

テレビ画面の表示について

情報画面を切り換える

本機を操作したとき、テレビ画面で操作内容や本機の状態などを確認できます。

表示切換 **押す**

押すたびに切り換わります。（例：HDD）

表示の一例（例：HDD）

❶ **HDD／残量、録画モード表示**

❷ **現在の日付／時刻表示**

❸ **録画経過時間表示**
録画時間と録画モードを表示する。また、HDDの録画している量のめやすを表示。

❹ **再生経過時間表示**

❺ **再生表示**
プログラム（番組）の再生位置を表示

❻ **HDD／ディスク判別表示**

❼ **録画・再生状態、入力チャンネルの表示**
本機の動作状態や入力チャンネルを表示。
- **DV自動録画●，録画 ●**：録画中
- **DV自動録画❚❚，録画 ❚❚**：録画一時停止
- **再生 ▶**：再生中
- **◀◀、▶▶**：早戻し、早送り（5段階あります）
- **◀❚、❚▶**：スロー再生、逆スロー再生（5段階あります）
- **❚❚**：一時停止

❽ **音声表示**（☞46ページ）

❾ **BS音声モード表示**
- **独立：** リモコン扉内の［TV/独立］を押し、BS放送の独立音声を選んだとき（☞47ページ）
- **デコーダー：** スクランブル放送を受信したとき
- **B：** Bモード放送を受信したとき

❿ **HDD 録画／DVD 録画：** HDDドライブまたは、DVDドライブで録画中に表示
トレイオープン／トレイクローズ： HDDドライブ選択時、ディスクトレイの状態を表示

お手入れ／使用上のお願い

本機は、周囲(温度、湿度、ほこりなど)の影響を受けやすい、精密な部品を内蔵しています。
きれいな音声・映像をお楽しみいただくために、下記の点をお守りください。

お手入れ

■ 本体が汚れたら

柔らかい布でふいてください。
ひどい汚れは、薄めた台所用洗剤（中性）を含ませた布でふき、後はからぶきしてください。

- アルコールやシンナーは使わないでください。
- 化学ぞうきんをご使用の際は、その注意書に従ってください。
- 前面パネルのハーフミラーが指紋やほこりなどで汚れたときは、めがね用のレンズクリーナーなど、傷のつきにくい材質のものでふいてください。

■ 録画/再生用レンズが汚れたとき

長期間使用していると、録画/再生用レンズにほこりなどが付着して正常に録画・再生できなくなる場合があります。
使用環境や使用回数にもよりますが、**DVD-RAM/PD レンズクリーナー JZSLFK123LC1(別売)**（サービスルート扱い）で約1年に一度、クリーニングすることをおすすめします。クリーニングのしかたは、レンズクリーナーの説明書をお読みください。
クリーニングが終わると、本体表示窓に“ U11 ”が表示されます。
クリーニング中に音がすることがありますが、本機の故障ではありません。

前面パネルについて

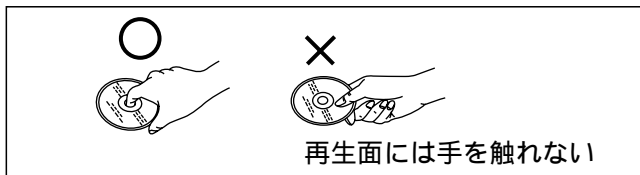
本機の前面パネルは、ハーフミラーを採用しています。このため設置場所の明るさや光の反射の具合によっては、本体表示窓の文字（時刻表示など）が見にくい場合があります。

ディスクの保管

次のような場所は避けてください。

- 直射日光の当たるところ
- 湿気やほこりの多いところ
- 暖房器具の熱が直接当たるところ

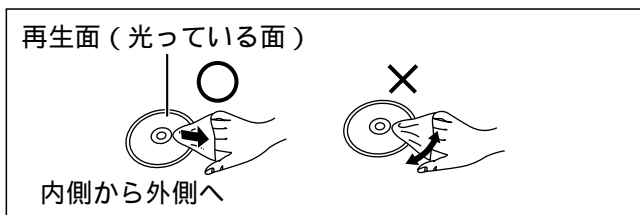
ディスクについて

■ 持ちかた

■ 汚れたときや、つゆがついたときは !?

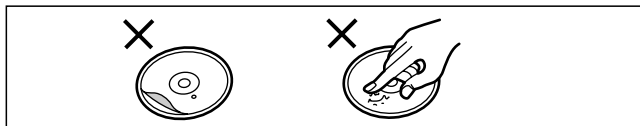
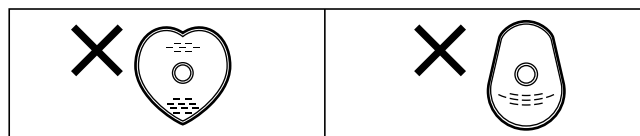
RAM DVD-R

- 必ず専用の**DVD-RAM/PDディスククリーナー RFKZ0093（別売）、LF-K200DCJ1（別売）**でふいてください。使いかたについては、ディスククリーナーの説明書をお読みください。
- 布やCD用クリーナーなどは絶対に使わないでください。

DVD-V CD VCD

水を含ませた柔らかい布でふき、あとはからぶきしてください。
推奨品: クリーニングクロス（品番 VUA7091）
（サービスルート扱い）

■ 取扱上のお願い

ディスクそのものの破損の原因となるほか、機器の故障の原因ともなりますので、次のことをお守りください。

- 鉛筆やボールペンなどで字を書かない。
- レコードクリーナーやシンナー、ベンジン、アルコールでふかない。
- 傷つき防止用のプロテクターなどは使わない。
- 紙やシール、ラベルを貼らない。
- シールやラベルがはがれたり、のりがはみ出しているディスクは使わない。

- 市販のラベルプリンターで表面に印刷したディスクは使わない。
- ハート型など、特殊形状のディスクはご使用にならないでください。

- そりの大きなディスク、割れたりひびの入っているディスクはご使用にならないでください。!?

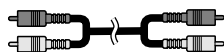
別売品のご紹介

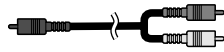
■ ディスク関連商品

- **TYPE4カートリッジDVD-RAMディスク**
  :LM-AD240（9.4 GB：両面、1枚）
- **TYPE2カートリッジDVD-RAMディスク**
  :LM-AB120（4.7 GB：片面、1枚）
  :LM-AB120S3（4.7 GB：片面、3枚組）
- **DVD-RAMディスク（カートリッジなし）**
  :LM-AF120（4.7 GB：片面、1枚）
  :LM-AF120P5（4.7 GB：片面、5枚組）
- **DVD-Rディスク（カートリッジなし）**
  :LM-RF120（4.7 GB：片面、1枚）
  :LM-RF120P5（4.7 GB：片面、5枚組）
- **DVD-RAM/PDディスククリーナー**:RFKZ0093※1
  :LF-K200DCJ1
- **DVD-RAM/PDレンズクリーナー**:JZSLFK123LC1※1

※1 サービスルート扱いでご用意しています。

■ 音声／映像出力関連商品

- **音声コード**

RP-CAP3G05 (0.5 m)	RP-CAP3G10 (1.0 m)
RP-CAP3G15 (1.5 m)	RP-CAP3G20 (2.0 m)
RP-CAP3G30 (3.0 m)	RP-CAP3G50 (5.0 m)
RP-CAP3G100 (10.0 m)	

- **モノラル/ステレオピンコード**

RP-CA29A (3.0 m)	

- **光デジタルケーブル**

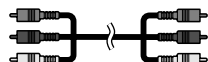
RP-CA2010A (1.0 m)	RP-CA2020A (2.0 m)
RP-CA2030A (3.0 m)	

- **映像コード**

RP-CVP0G05 (0.5 m)	RP-CVP0G10 (1.0 m)
RP-CVP0G15 (1.5 m)	RP-CVP0G20 (2.0 m)
RP-CVP0G30 (3.0 m)	RP-CVP0G50 (5.0 m)

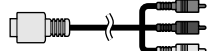
- **S映像コード**

RP-CVS0G10 (1.0 m)	RP-CVS0G20 (2.0 m)
RP-CVS0G30 (3.0 m)	RP-CVS0G50 (5.0 m)

- **コンポーネント ビデオコード**

RP-CVPCG10 (1.0 m)	RP-CVPCG20 (2.0 m)
RP-CVPCG50 (5.0 m)	

- **D端子ケーブル**

RP-CVDG15 (1.5 m)	RP-CVDG30 (3.0 m)

- **D端子ピンケーブル**

RP-CVCDG15 (1.5 m)	RP-CVCDG30 (3.0 m)
RP-CVPCG20 (2.0 m)	

- **(4ピン)DVケーブル (i. LINKケーブル)（IEEE1394）**

RP-CDE4G15 (1.5 m)	RP-CDE4G30 (3.0 m)

別売品の品番は、2001年10月現在のものです。品番は変更されることがあります。

■ アンテナ関連商品

- **75Ω同軸ケーブル :VUA7051※1 (1.4 m)**
- **75Ωアンテナプラグ :VSQ1035※1**
- **アンテナプラグ :VUA7050※1**
- **混合器 :VUA7053※1**
- **分波器 :VUA7052F※1**
- **BS同軸ケーブル :VW-KBS1**
- **BS・CS／UV分波器 :TY-6S7BCS**

※1 サービスルート扱いでご用意しています。

■ ホームシアター関連商品

機器名	品番
AVアンプ（AVコントロールアンプ）	SU-DA10※2
フロントスピーカー（L/R、左右一組）	SB-LV500
センタースピーカー	SB-C500
サラウンドスピーカー（L/R、左右一組）	SB-S500
アクティブサブウーハー	SB-AS30

※2 5.1ch音声入力端子とDolby Digitalデコーダー、DTS Digital Surroundデコーダー、AACデコーダーを装備しています。

■ プログレッシブ対応テレビ一覧表

- **BSデジタルハイビジョン**

TH-36DH100	TH-36D100	TH-36D20	TH-36D10
TH-32D100	TH-32D20	TH-32D10	TH-28D20
TH-28D10			

- **ハイビジョン**

TH-36FH1	TH-32FH1	TH-36FH10	TH-32FH10
TH-36HG1	TH-32HG1	TH-28HW2	TH-28HW3

- **プログレッシブワイド**

TH-36FP30	TH-36FP25	TH-36FP10	TH-32FP30
TH-32FP25	TH-32FP10	TH-36FP15	TH-32FP15
TH-28FP15	TH-36FP20	TH-32FP20	TH-28FP30
TH-28FP25	TH-28FP20		

- **プログレッシブ**

TH-33FP2	TH-29FP5	TH-29FP3	TH-29FP2

- **DVDビデオ内蔵ワイド液晶**

TH-15DT2	TH-15DTX1		

- **ワイド液晶**

TH-22LT1	TH-15LT1	TH-15LV1	

- **プラズマディスプレイ**

TH-50PH50	TH-50PHD3	TH-42PD2	TH-37PD2
TH-42PM2	TH-37PM2	TH-42PM50	TH-42PM30
TH-42PM20	TH-37PM50	TH-37PM20	TH-42PWD4
TH-42PWD3	TH-37PWD4		

- **リアプロジェクター**

TH-47FP10	TH-48FH10		

- **液晶プロジェクター**

TH-AE100			

(2001年10月現在／当社製テレビのみ)

※他社の対応テレビについては、該当メーカーに、「DVDプログレッシブ出力のコピーガードシステム（マクロビジョン方式）に対応している525P映像入力端子が付いているか」をご確認ください。

主な仕様

電源	AC 100 V　50／60 Hz
消費電力	48 W（電源「スタンバイ」時約 5 W）

外形寸法	430 (幅)×351 (奥行)×120 (高さ) mm 突起物を含まず
質量	約6.5 kg
許容周囲温度	+5～40 ℃
許容相対湿度	10～80%RH（結露なきこと）
光ピックアップ	1レンズ2レーザユニット方式 (DVD用：662 nm、CD用　790 nm)
記録可能ディスク	●DVD-RAM 12 cm（4.7 GB／9.4 GB） ●DVD-RAM 8 cm（2.8 GB） ●DVD-R（4.7 GB for General Ver.2.0）
記録方式	●DVD-RAM：DVDビデオレコーディング規格準拠 ●DVD-R：DVD ビデオ規格準拠
記録時間	最大6時間（4.7 GBディスク使用時） XP：約1時間、　SP：約2時間、 LP：約4時間、　EP：約6時間 最大52時間（内蔵HDD使用時） XP：約8.5時間、SP：約17時間、 LP：約34時間、 EP：約52時間 (連続録画時間：最大6時間)
再生可能ディスク	●DVD-RAM 12 cm（4.7 GB／9.4 GB） ●DVD-RAM 8 cm（2.8 GB） ●DVD-R（4.7 GB for General Ver.2.0） ●DVD-Video ●音楽用CD（CD-DA） ●ビデオCD（VCD） ●CD-R/RW（CD-DA、VCDフォーマットのディスク）
内蔵HDD容量	40 GB
時計	クォーツ制御　24時間表示　デジタル表示
プログラム数	毎週・毎日予約の自動更新対応　32プログラム
停電保証期間	約5年

■ 音声方式

記録圧縮方式	ドルビーデジタル（2 ch記録）
アナログ入力	入力端子：ピンジャック（LINE）
	端子数：3系統
	基準入力：309 mVrms
	入力レベル：FS 2 Vrms（1 kHz、0 dB）
	入力インピーダンス：47 kΩ
アナログ出力	出力端子：ピンジャック（LINE）
	端子数：2系統（2 ch）
	基準出力：309 mVrms
	出力レベル：FS 2 Vrms(1 kHz、0 dB)
	出力インピーダンス：1 kΩ
	負荷インピーダンス：10 kΩ
デジタル出力	出力端子：光コネクター（PCM、ドルビーデジタル、DTS対応）
	端子数：1系統

■ テレビジョン方式

テレビジョン方式	NTSC方式　525本　60フィールド
アンテナ受信入力	VHF：1～12 CH　75Ω
	UHF：13～62 CH　75Ω
	CATV：C13～C63 CH　75Ω
	BS：1・3・5・7・9※・11・13・15 CH 75Ω
	アンテナ用電源出力：DC 15 V、最大4 W
	検波入力／出力：0.67 Vp-p（75Ω）
	ビットストリーム入力／出力：0.5 Vp-p（75Ω）

※本機ではハイビジョン放送（BS9チャンネル）を見ることはできません。

■ 映像方式

記録圧縮方式	MPEG2（Hybrid VBR）
映像入力	入力レベル：1 Vp-p（75Ω）
	入力端子：ピンジャック
	端子数：3系統
S映像入力	Y入力レベル：1 Vp-p（75Ω）
	C入力レベル：0.286 Vp-p（75Ω）
	入力端子：S端子
	端子数：3系統
映像出力	出力レベル：1 Vp-p（75Ω）
	出力端子：ピンジャック
	端子数：2系統
S映像出力	Y出力レベル：1 Vp-p（75Ω）
	C出力レベル：0.286 Vp-p（75Ω）
	出力端子：S端子
	端子数：2系統
コンポーネント映像出力(525P/525I)	Y出力レベル：1 Vp-p（75Ω）
	PB/CB出力レベル：0.7 Vp-p（75Ω）
	PR/CR出力レベル：0.7 Vp-p（75Ω）
	出力端子：ピンジャック（Y：緑、PB/CB：青、PR/CR：赤）
	端子数：1系統
D1/D2映像出力(525P/525I)	Y出力レベル：1 Vp-p（75Ω）
	PB/CB出力レベル：0.7 Vp-p（75Ω）
	PR/CR出力レベル：0.7 Vp-p（75Ω）
	出力端子：D端子
	端子数：1系統
DV入力	入力端子：4ピン（i.LINK/IEEE1394準拠）
	端子数：1系統

この仕様は、性能向上のため変更することがあります。

音のエチケット

楽しい音楽も時と場所によっては気になるものです。特に静かな夜間には窓を閉めたり、ヘッドホンをご使用になるのも一つの方法です。

音のエチケットシンボルマーク

用語解説

インターレース出力／プログレッシブ出力

従来の映像信号(NTSC)は525I（I：インターレース＝飛び越し走査）といわれるのに対し、その525I信号の倍の走査線数を持つ高密度な映像信号を525P (P：プログレッシブ＝順次走査)といいます。

コンポーネント映像出力（Y、$P_{B/}C_{B}$、$P_{R/}C_{R}$）

輝度(Y)、コンポーネント($P_{B/}C_{B}$、$P_{R/}C_{R}$)信号が、それぞれ独立して出力されるため、色をより忠実に再現します。また、本端子はプログレッシブ映像出力(525P)にも対応しているため、525I信号の映像よりも高密度な映像が楽しめます。

サンプリング周波数

サンプリングとは、音の波（アナログ信号）を一定時間の間隔で刻み、刻まれた波の高さを数値化（デジタル信号化）することです。１秒間に刻む回数をサンプリング周波数といい、回数が多いほど原音に近い音を再現できます。

タイトル、チャプター（DVDビデオ）

DVDは、いくつかの大きな区切り（タイトル）と小さな区切り（チャプター）に分けられており、それぞれの区切りの番号を、タイトル番号、チャプター番号と呼びます。

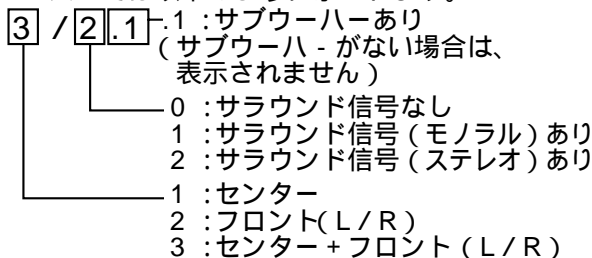
チャンネル（DVD用語）

出力される音域や特性によって分けられた音の種類です。
例）5.1チャンネル

- フロントスピーカー［L（1CH）／R（1CH)］
- センタースピーカー（1CH）
- サラウンドスピーカー［L（1CH）／R（1CH)］
- サブウーハー［1CH×0.1※= 0.1CH］

※出力される音声全体に対して低音が占める割合

GUIバーでは以下のように示されます。

3／2.1
- .1：サブウーハーあり（サブウーハーがない場合は、表示されません）
- 2（中央の数字）
  - 0：サラウンド信号なし
  - 1：サラウンド信号（モノラル）あり
  - 2：サラウンド信号（ステレオ）あり
- 3（左の数字）
  - 1：センター
  - 2：フロント(L／R)
  - 3：センター＋フロント（L／R）

チャンネル（放送用語）

受信チャンネル
新聞のテレビ番組欄に使われている、放送局からの電波を受信するチャンネルです。

チャンネルポジション
選局の順番を表示するもので、受信するチャンネルを表示します。

表示チャンネル
本体表示窓やテレビ画面に表示されるチャンネルです。

ガイドチャンネル
Gコード予約をするために放送局につけられたチャンネルです。(例：NHK総合 80、NHK教育 90)

拡張チャンネル
将来のシステムに対応するもので、現在は使用しません。

デコーダー

DVDビデオなどに符号化して記録したデータを解読し、映像や音声の信号に戻す装置のことです。この処理をデコードといいます。

トラック（ビデオCD／CD）

ビデオCDやCDは、いくつかの区切り（トラック）に分けられており、これらの区切りの番号をトラック番号と呼びます。

ハードディスク（HDD）

パソコンなどで使われている大容量データ記憶装置の一つです。表面に磁性体を塗った円盤（ディスク）を回転させ、磁気ヘッドを近づけて大量のデータの読み書きを高速で行います。

パン＆スキャン／レターボックス

DVDビデオの多くは、ワイドテレビ画面（画面の横縦比が16：9）を前提に制作されているため、横縦比が4：3のテレビ画面に映し出そうとすると、16：9の映像が4：3の画面におさまらなくなります。4：3のテレビに映し出すには2つの方法があります。

パン＆スキャン
：映像の左右をカットして、画面全体に映し出します。

レターボックス
：画面の上下に黒い帯を入れて、4：3の画面で16：9の映像を再現します。

ファイナライズ

録音・録画されたCD-R、CD-RWやDVD-Rなどを再生対応機器で再生できるように処理すること。本機ではDVD-Rのファイナライズが可能です。

フィルム素材／ビデオ素材

一般的に、DVDソフトの映像情報にはフィルム素材とビデオ素材があります。本機は、DVDソフトに記録された映像の素材を判別し、それぞれに最適な方法でプログレッシブ出力に変換します。

- **フィルム素材**
  フィルムのイメージが24コマ／秒で記録されているもの。（映画撮影で使われるフィルムには、24コマ／秒で画像が記録されています。）最近では30コマ／秒で記録されたプログレッシブ映像も登場しつつあります。
- **ビデオ素材**
  映像情報が30コマ／秒で記録されているもの。

フレーム／フィールド

フレームとは、テレビの1枚の画面のことです。1フレームはフィールドと呼ばれる2枚の画面からなっています。

フレーム　フィールド　フィールド

=
+
- フレームスチルのときは、2枚のフィールドの間でブレを生じることがありますが、画質は良くなります。
- フィールドスチルのときは、情報量が少ないため画像は少し粗くなりますが、ブレを生じません。

プレイバックコントロール（PBC）

ビデオCDを再生する方式のひとつで、表示されるメニュー画面を見ながら、見たい画面や情報を選ぶことができます。（本機は、バージョン2.0および1.1に対応しています。）

プレイリスト

自分で作成したお好みのシーンを順番に再生したり、連続して再生したりすることができます。また、特定のシーンを直接、頭出しすることも可能です。

プログラム

HDDやDVD-RAMの区切りのことです。本書では、「番組」という表現もしています。

プログラムナビ

テレビ画面に表示される、録画した番組の一覧です。その中から見たい番組を頭出ししたりすることができます。ディスクに録画された番組のリストが日時、チャンネル、タイトル（タイトル入力したディスクのみ）で表示され、選んだ番組はリストの背景に動画で再生されます。

リニアPCM（LPCM）

圧縮せずにデジタル信号に置き換えられた信号です。CDでは、44.1 kHz／16 bitで記録されているのに対し、DVDでは48 kHz／16 bit～96 kHz／24 bitで記録されていますので、CDよりも高音質での再生が可能です。
デジタル音声出力端子からのリニアPCM音声は2chで出力されます。

Bitstream（ビットストリーム）

圧縮され、デジタル信号に置き換えられた信号です。デコーダーにより、5.1chなどのマルチチャンネル音声にデコードされます。

Dolby Digital（ドルビーデジタル）

ドルビー社の開発したデジタル音声の圧縮方式です。ステレオ（2ch）はもちろん、独立したサラウンド音声にも対応しており、最大5.1chの音声データを効率よくディスクに収めることができます。

Dolby Pro Logic（ドルビープロロジック）

4チャンネル信号を2チャンネルに記録し、演算処理により、再び4チャンネルの独立した信号を再生するサラウンドシステムです。サラウンド信号はモノラルです。

DTS（ディーティーエス）

映画館で多く採用されている最大5.1chのサラウンドシステムです。チャンネル間のセパレーションも良く、情報量も多いので、リアルな音響効果が得られます。
DTSは全チャンネル使用を前提に制作されています。

D1/D2映像出力

S映像よりもさらに鮮明な、コンポーネント映像と同等の映像を得ることができます。また、本端子はプログレッシブ映像出力（525P）にも対応しているため、525I信号の映像よりも高密度な映像が楽しめます。
ただし、D1映像入力端子だけを持つテレビに接続する場合は、従来方式（インターレース）の映像のみ楽しめます。
D端子ケーブルを使った接続方法のほかに、D端子ピンケーブルを使って、D端子と本機のコンポーネント映像出力端子を接続することも可能です。

S映像出力

映像信号をカラー（C）信号と輝度（Y）信号に分離してテレビに伝えるため、より鮮明な画像を得られます。
本機は自動的にワイドテレビの画面設定を切り換えるS1/S2規格に対応していますので、テレビのS映像入力端子の種類にあわせて、信号が出力できます。

本体	テレビ
● S映像出力端子S1：	S1のみに対応
● S映像出力端子S1/S2：	S1とS2に対応

■ S1映像信号

- 4：3に圧縮されたワイドソフトを自動的に16：9のサイズに戻して映します。

ディスク内の映像　画面の映像

■ S2映像信号

- S1の機能に加え、レターボックスのソフトを自動的にワイド画面いっぱいに映し出します。

ディスク内の映像　画面の映像

エラーメッセージ

エラーメッセージ	調べるところ・原因・対策	ページ
ディスクが入っていません。	● ディスクが入っていない。 →本機で使用できるディスクを正しく入れてください。 ● ディスクが裏返しになっている。 →片面ディスクの場合、再生／録画したい側のラベルを上にしてください。	27、29 29
このディスクは規定のフォーマットがされていません。記録するにはディスク管理でフォーマットしてください。	● 本機で記録できない方式のディスクやファイナライズ後のDVD-RまたはDVDビデオや音楽CD、ビデオCDが入っている。 →本機で録画できるディスクを入れてください。 ● フォーマットされていないDVD-RAMが入っている。 →本機でフォーマットしてください。	27 64
非対応ディスクが入っています。	本機で使用できないディスクが入っている。 →本機で使用できるディスクを入れてください。	27
カートリッジにライトプロテクトされたディスクが入っています。	カートリッジのライトプロテクト（誤消去防止用のつめ）が「PROTECT」側になっている。 →ボールペンなどで「PROTECT」を解除する。 PROTECT	–
プロテクトされたディスクが入っています。	● 番組にプロテクトがかかっている。 →「プログラムナビ」のサブメニューから「プロテクト」を選んで解除する。 ● ディスク全体にプロテクトがかかっている。 →「ディスク管理」の「ディスクプロテクト」を選んで解除する。	70 63
録画を正常に終了できませんでした。	● 録画した番組にコピーガードがかかっている。 ● HDD、DVD-RAM/Rの残量がなくなった。 ● DV（Digital Video）機器などの外部入力機器からの接続が、録画途中で切れた。 ● 上記以外の理由で予約録画を正常に終了できなかった。 →録画できなかった部分は再生できません。	–
ディスクへの書き込みができません。	● ディスクに傷が付いている。 →新しいディスクを使ってください。 ● ディスクが汚れている。 →ディスクごとに指定された方法でふいてください。	– 95
HDDがいっぱいで録画できません。 ディスクがいっぱいで録画できません。	HDD、DVD-RAM/Rの残量がなくなった。 →不要な番組を消去し、録画合計時間を上まわる容量を確保してください。	69
時刻が設定されていません。	本機の時刻が正しく設定されていない。 →「時刻を合わせ直す」で時刻を正しく設定してください。	92
予約チャンネルを合わせてください。	ガイドチャンネル（☞98ページ）が正しく設定されていないため、Gコード予約ができません。 →ガイドチャンネルを正しく設定してください。	19
再生できない地域番号のディスクです。	リージョン番号（地域番号）の異なるディスクを再生しようとした。 →本機で指定されたリージョン番号（「2」、「ALL」または「2」を含むもの）以外は再生できません。	28
このタイトルはレコーダーの視聴制限レベルをこえています。	DVDビデオに対して、本機で視聴制限が設定されています。 →初期設定「ディスク」の「視聴制限」で「一時解除」（制限内容の変更）を行ってください。	91
このディスクからはダビングできません。	ダビングが許可されないディスクが入っている。 →HDDへダビングはできません。	39

自己診断

本機は異常の状態をお知らせする自己診断表示機能を持っています。
本機の設置中や使用中に異常を検出すると、本体表示窓に下表のサービス番号を表示します。

サービス番号は、例えば " U11 " のように、英文字と2ケタの数字で表示されます。

サービス番号	状態	対応のしかた	ページ
U11	ディスクが汚れている。または大きな傷が付いている。	● 汚れているときは「お手入れ／使用上のお願い」の「ディスクについて」を確認してください。 ● ディスクに大きな傷が付いている場合、この表示が消えないときは録画・再生・編集できません。	95 —
	本機では録画・再生できないディスクを入れている。	録画・再生できるディスクを入れてください。	27
	DVD-RAM/PDレンズクリーナーでクリーニングをした。	レンズのクリーニングが終了しました。[⏏]を押して、ディスクトレイからレンズクリーナーを取り出してください。	—
U12	リモコンモードが異なっている。	リモコンモードを合わせてください。	93
U13	BSアンテナ線がショートしている。	BSアンテナ線を正しく接続しなおした後、初期設定「設置」→「BSアンテナ設定」の「BS電源」を再設定する。(本機が自動的にBS電源を切ります)	13、15
U14	本機の内部温度が上昇している。	● 安全のため強制的に電源が切れ、動作させることができません。この表示が消えるまで(約30分間)お待ちください。 ● 本機の設置はできるだけ風通しのよいところを選んでください。 ● 後面の冷却用ファンをふさがないでください。	— — —
U99	本機が正常に動作しない。	本体の［POWER ⏻/I］を押し、電源を切／入する。	—

ディスク使用時に周期的な動作音（ディスクの回転音）がすることがありますが、本機の故障ではありません。

著作権について

ディスクを無断で複製、放送、公開演奏、レンタルすることは法律により禁じられています。

本製品は、著作権保護技術を採用しており、マクロビジョン社及びその他の著作権利者が保有する米国特許及びその他の知的財産権によって保護されています。この著作権保護技術の使用は、マクロビジョン社の許可が必要で、またマクロビジョン社の特別な許可がない限り家庭用及びその他の一部の鑑賞用の使用に制限されています。分解したり、改造することも禁じられています。

Gコードは、ジェムスター社の登録商標です。
Gコードシステムは、ジェムスター社のライセンスに基づいて生産しております。

本機がテレビ画面に表示する半角文字には、平成丸ゴシック™W4を使用しています。

ドルビーラボラトリーズからの実施権に基づき製造されています。Dolby、ドルビー、Pro Logic及びダブルD記号はドルビーラボラトリーズの商標です。

「DTS」、「DTSデジタルサラウンド」および「DTSデジタルアウト」はDTS社の登録商標です。

" i.LINK " は、IEEE1394-1995仕様およびその拡張仕様、" i " は、i.LINKに準拠した製品に付けられるロゴです。" i. LINK "、" i " は商標です。

あなたが録画・録音したものは、個人として楽しむなどのほかは、著作権法上、権利者に無断で使用できません。 なお、この商品の価格には、著作権法の定めにより、私的録画補償金が含まれております。
お問合せ先：（社）私的録画補償金管理協会
☎ 03-3560-3107（代）

Q&A（よくあるご質問）

	Q（質問）	A（回答）	参照ページ
設置／接続	**ドルビーデジタルやDTSの5.1chサラウンド音声を楽しみたいが、どのような機器が必要か**	本機のみでは5.1chのサラウンド音声は楽しめません。 ドルビーデジタルやDTSのデコーダー搭載アンプと6本のスピーカーを接続すると、5.1chサラウンド音声が楽しめます。	79
	ヘッドホンやスピーカーを直接つなげるか	本機には直接接続できません。アンプなどを通して接続してください。	79
	S映像入力端子とコンポーネントビデオ入力端子の両方があるテレビの場合、どちらに接続したらいいのか	コンポーネントビデオ入力端子に接続すると、DVDに記録されたままの状態で信号を出力するため、S映像入力端子に接続した場合より、さらに忠実に色を再現します。より良い映像のためにはコンポーネントビデオ入力端子に接続することをおすすめします。	12
	D1/D2映像出力とコンポーネント映像出力では、どちらが良いのか	映像の再生という点では両者の性能に差はありません。	12
	LDを接続できるか	外部入力（L1～L3）に接続できます。	86
	引っ越しても使えるか	東日本、西日本に関係なく使えます。	―
	海外でも使えるか	本機は日本国内専用です。海外では電源電圧などが異なるため使用できません。	―
使いかた	**海外で買ったDVDビデオやビデオCDは再生できるか**	映像方式がNTSCであれば再生できます。さらに、DVDビデオの場合は、リージョン番号が**「ALL」**もしくは**「2」**を含んでいなければ再生できません。ディスクのジャケットをご確認ください。	28
	リージョン番号がないディスクは再生できるか	DVDビデオのリージョン番号は、ディスクが規格に適合していることも表しています。規格を満たしていないDVDビデオは再生できません。	28
	ビデオに録画できるか	ほとんどのDVDビデオはコピー禁止処理がされており、録画できません。	―
	ビデオから録画できるか	コピー禁止処理がされていなければ、録画できます。	―
	DVD-RやDVD-RWは使えるか	DVD-Rは使用できます。 （ただし、ディスクの状態により使えないことがあります。） DVD-RWは使用できません。	27 28 66
録画や録音	**音声多重放送を録画中に音声を切り換えて聞くことはできるか**	DVD-RAMは音声を切り換えられます。リモコン扉内の**［音声］**を押して音声を選んでください。	46
	VHF/UHF放送の録画中に、BS放送を見ることはできるか	BSチューナー内蔵テレビであれば、見ることができます。	35
	予約録画「入」時、ディスクを入れ換えたり、他の番組などを録画したりできるか	ディスクの入れ換えはできます。HDDやDVD-RAM/Rを編集したり、初期設定の操作などができますが、予約の時刻近くになると、警告メッセージが表示されます。予約録画「入」のときは録画操作ができません。また、予約録画が実行されるとチャンネルの切り換えや各種編集操作、DV入力自動録画ができなくなります。	―
	本機を再生機にしてデジタル録音できるか	デジタル信号でMDなどに録音できます。 ただし全ての信号がリニアPCM48 kHz/16 bit以下に変換されます。また、DVDの場合、以下の条件が必要です。 ●ディスクに著作権保護の処理がされていない。 ●録音側の機器がサンプリング周波数48 kHz／16 bitに対応している。	85

故障かな！？

「ここをお確かめください」に関係する項目は該当ページの中に ⁉ で示しています。【　】は参照ページを示します。

修理を依頼される前に、以下の内容で症状を確かめてください。なお、これらの処置をしても直らない場合や、以下に記されていない症状の場合は、お買い上げの販売店にご連絡ください。

電源

電源が入らない

- 電源プラグがコンセントから外れている。【11】
- 結露（露付き）している場合、電源プラグをコンセントから抜き、結露がなくなるまで2〜3時間放置してください。

電源は入っているのに操作できない

- 本体内部の温度が上昇している。（本体表示窓に“U14”が点灯している）
  ➡“U14”が消灯するまで待つ。
- 各種安全装置が働いている場合があります。以下の手順を行ってください。
  ➡1. ［POWER ⏻/I］を押し、電源を切る。
  電源が切れない場合は、約10秒押し続けると強制的に切れます。
  (または、電源プラグをコンセントから外し、約1分後再びコンセントに差し込む。)
  2. ［POWER ⏻/I］を押し、電源を入れる。

電源が、自動的に切れた

- 初期設定「設置」→「自動電源〔切〕」が「2H」や「6H」になっている。
  ➡**「切」**に設定する【88】
- 各種安全装置が働いている場合があります。
  ➡［**DVD電源**］を押し、電源を入れる。

再生

● ［▶］（再生）を押しても再生が始まらない、またはすぐに停止する
● 本体表示窓に“U11”、“NO DISC”、“NO PLAY”のいずれかの表示が出た

- ラベル面を上にして正しく入れる。【29】
- 再生できないディスクが入っている。【27】
- ディスクが汚れている。
  ➡やわらかい布できれいにふく。DVD-RAM/Rディスクは、専用のディスククリーナーでふく。【95】
- 大きな傷やそりがあるディスクが入っている。
- 未記録のDVD-RAM、DVD-Rが入っている。

操作できない

- ディスクによってはその操作を禁止している場合があります。
- まったく動作しない場合は、［**POWER ⏻/I**］を一度切入してみる。（落雷や静電気などの影響で、正常に動作しなくなっている場合があります。）
- 再生しようとしているドライブを選んでいるか確認してください。【31、35】

タイトル/チャプターを選んでも再生が始まらない

DVDビデオで視聴制限が設定されていると、再生できないタイトルやチャプターがあります。【91】

画像が乱れる

- 早送り／早戻しなどすると多少乱れることがありますが、故障ではありません。
- HDDの特性上、画像が乱れることがありますが、故障ではありません。

画像に残像が多く映る

GUIバーの「3D NR」「Block NR」「Mosquito NR」の設定値を「0」にするか、「MPEG DNR」を「切」にしてください。【51】

音声言語や字幕言語が切り換えられない

- ディスクに複数の言語が収録されていない。
- GUIバーの「音声」、「字幕」ではなく、メニュー画面でのみ切り換えられるディスクもあります。【31】

字幕が出ない

- ディスクに字幕が収録されていない。
- GUIバーの「字幕」が「入」になっていない。【50】
- 本機では字幕放送の録画はできません。

アングルを切り換えられない

マルチアングルが収録された場所（本体表示窓に“ 🎥 ”を表示）以外では切り換わりません。

視聴制限の設定をしたときの暗証番号を忘れた

初期設定の内容をお買い上げ時の状態に戻してください。
➡ディスクトレイが開き、ドライブを“**DVD**”側に切り換えた状態で、本体の［⏮］と［⏭］を同時に5秒以上押す。（ハードディスクの内容には影響ありません。）

故障かな!?（つづき）

録画や予約

録画できない

- 録画可能なDVD-RAM/Rがディスクトレイに入っていない。または未対応のディスクが入っている。
  ➡録画可能なDVD-RAM/Rをディスクトレイに入れる。【27】
- お使いのDVD-RAMがフォーマットされていない。
  ➡本機で録画できるよう、フォーマットする。【64】
- DVD-RAMカートリッジのライトプロテクトが「PROTECT」側になっている。
  ➡ボールペンなどで「PROTECT」を解除する。【100】
- DVD-RAMにディスクプロテクトがかかっている。
  ➡トップウィンドウ「ディスク管理」➡「ディスクプロテクト」でプロテクト設定を解除する。【63】
- HDD/DVD-RAMの容量がいっぱい、またはそれに近い状態になっている。
  ➡HDD/DVD-RAMに記録されている不要な番組は消去する。または新しいDVD-RAMディスクを使う。【69】
- 外部入力からの録画で、正しい外部入力が選ばれていない。
  ➡外部入力チャンネルが正しく選ばれているか確認してください。【36】
  ➡外部入力からの録画をしている場合、接続を確認する。【86】
- コピー制限やコピーガードがかかっているものは録画できません。

Gコード予約が正しくできない

- ガイドチャンネルが正しく設定されていない。
  ➡初期設定「設置」➡「マニュアルチャンネル設定」でガイドチャンネルを正しく設定する。【19】
- 複数のチャンネルポジションに、同じガイドチャンネルが設定されている。
  ➡初期設定「設置」➡「マニュアルチャンネル設定」で不要なチャンネルを消去する。【20】
- 時刻が合っていない。
  ➡初期設定「設置」➡「時刻合わせ」で時刻を合わせる。【92】

予約録画が正しくできない

- 予約内容（予約チャンネルや開始、終了時刻など）が間違っている。
  ➡正しく予約した後、予約内容を確認する。【59】
- 予約録画が「入」になっていない。（本体表示窓の“ ⌚ ”が消灯している。）
  ➡リモコン扉内の［**タイマー切/入**］を押し、本体表示窓の“ ⌚ ”を点灯させる。
- 予約録画の時間帯が重なっている。
- 時刻が合っていない。
  ➡初期設定「設置」➡「時刻合わせ」で時刻を合わせる。【92】

録画した番組を全て消去しても、ディスクの残量が増えない

DVD-RAMドライブなどで記録したパソコンのデータは本機で消去できませんので、ディスクの残量は増えません。
➡必要であれば、フォーマットしてください。
（ディスクが汚れている場合は、専用のディスククリーナーできれいに拭いてからフォーマットしてください。）【64】

予約録画が終わっても、予約内容が消えない

毎日・毎週予約の場合は消えません。【56】

[■]（停止)を押しても、録画（予約録画やEXT LINK録画など）が終わらない

- 予約録画は、[■]（**停止**）では停止できません。
  ➡リモコン扉内の［**タイマー切/入**］を押し、本体表示窓の“ ⌚ ”を消灯させる。【55、57】
- EXT LINK録画になっている。(本体表示窓の“ ⌚ ”、“ EXT Link ”が点灯している。)
  ➡本体の［**EXT LINK**］を押し、本体表示窓の“ ⌚ ”、“ EXT Link ”を消灯させる。【37】
- 同時録画再生中は、[**停止**]を一回押すと録画中の番組が表示されます。もう一度、[**停止**]を押してください。

EXT LINK録画が正しく働かない

- 外部チューナーが正しく接続されていない。【83】
- 外部チューナー側で予約設定がされていない。

音声

音が出ない、小さい または音がおかしい

- 正しく接続していない。
  ➡アンプに接続しているときは、アンプの入力切換なども確認する。
- V.S.S.が「1」や「2」になっている。
  ➡GUIバーの「V.S.S.」を「切」にする。【53】
- 録音レベルの設定値が小さくなっている。
  ➡録音レベルを調節してください。【35】

聞きたい音声が聞こえない

正しい音声を選んでいない。
➡リモコン扉内の［**音声**］を押して正しい音声を選ぶ。【46】

BS衛星放送

「市外局番入力チャンネル設定」を行ったが、BSチャンネルが設定できなかった

- BSアンテナを接続していない。
  ➡正しく接続する。【13】
- 初期設定「設置」➡「BSアンテナ設定」をしていない。
  ➡正しく設定する。【15】

BS放送が映らない

- BSデコーダーを接続していない。
  ➡WOWOWを見るには、BSデコーダー（別売）が必要です。（放送局ごとの受信契約も必要です。）【80】
- 初期設定「設置」➡「BSアンテナ設定」をしていない。
  ➡本機、テレビ両方のBS電源を正しく設定する。【15】
- BSデジタルチューナーと本機とをi.LINK接続している。
  ➡本機ではBSデジタルチューナーのi.LINKと接続しても放送を楽しむことはできません。i.LINK以外の接続をしてください。【81】

映像も音声も出ない

- BSアンテナを接続していない。
  ➡正しく接続する。【13】
- BSデコーダーの電源が「入」になっていない。【15】
- 放送衛星のメンテナンスのため、一時的に放送が休止している。
  ➡放送が再開されるまでお待ちください。

映像の映りが悪い、または音声にノイズ(変な音)が出る

- BSアンテナが正しい方向を向いていない。
  ➡正しい方向から少しでもずれると、BS放送を受信できません。
- 豪雪、豪雨、雷雲などで電波が減衰したり、強風でBSアンテナがゆれている。
  ➡気象条件による一時的な障害は、本機の故障ではありません。
- BSアンテナ線が劣化している。
  ➡詳しくは、お買い上げの販売店にご相談ください。

Aモード番組の受信中に、テレビの音声が出ない

「独立音声」を選んでいる。（BS放送には「Aモード」と「Bモード」があり、自動的に切り換わります）
➡リモコン扉内の［**TV/独立**］を押し、「テレビ音声」を選ぶ。【47】

ハイビジョン放送（BS 9チャンネル）が映らない

本機はハイビジョン放送には対応していないため、見ることはできません。

テレビ画面

本機の映像が出ない

- テレビの入力を切り換えていない。
  ➡本機を接続した入力（ビデオ1など）に切り換える。
- 525Pに対応していないテレビと本機をコンポーネント映像端子またはD1/D2端子で接続した場合は、初期設定「映像」➡「コンポーネント映像出力」で「525I」を選んでください。【88】
- 本機を初めて再生する場合、HDDには何も記録されていません。HDDに録画してから再生してください。【34、30】

本機を接続したら、テレビの映りが悪くなった

テレビと本機に電波を分けたためです。
➡ブースター（市販）などを使用すると改善される場合があります。（効果がないときは、お買い上げの販売店にご相談ください。）

プログレッシブ再生で映像が左または右にずれる

画面の水平位置を以下の手順で調整してください。【51】

1. GUI バー：「本機情報画面：映像設定（N、S、F、C/U4）」➡「H Position」を選ぶ
2. 再生中、**[決定]**を押す
3. **[◀▶]**で画面の位置を調整する
4. 調整が終わったら、**[決定]**を押す

画面サイズがおかしい

- テレビの画面設定を確認する。
- 初期設定「接続」➡「接続するTV」、「DVD-Video」や「DVD-RAM」を正しく設定していない。【14、89】
- プログレッシブ再生している場合、初期設定「プログレッシブ［4：3出力］」で画面サイズを調整してください。【51、88】

再生画面が上下にゆれる

テレビの垂直同期を調整してみる。(テレビの説明書を確認するか、お買い上げの販売店にご相談ください。)

プログレッシブ出力時（525P選択時）、映像の一部が二重にぶれて見える

初期設定「接続」➡「コンポーネント映像出力」で「525I」を選んでください。映像ソフトそのものの編集方法や素材の状態に起因する症状ですが、インターレース出力（525I）では問題なく再生できます。【88】

画質がよくない

GUI の映像設定で画質を調節してください。【51】

色がおかしい

GUI の映像設定「Output」で設定を確認してください。【51】

画面メッセージが出ない

初期設定「画面表示」➡「オンスクリーン表示〔オート〕」を「入」にしていない。【89】

ブルーバック(青い画面)にならない

初期設定「画面表示」➡「ブルーバック」を「入」にしていない。【89】

表示窓

表示が暗い

初期設定「画面表示」➡「FLディマー」で明るさを変える。【89】

時刻表示が「0:00」で点滅している

時刻が合っていない。
➡初期設定「設置」➡「時刻合わせ」で時刻を合わせる。【92】

レンズクリーナーでクリーニングしたあと、“U11”と表示される

DVD-RAM/PDレンズクリーナーでレンズのクリーニングをした。
➡レンズのクリーニングが終了しています。[▲]を押して、ディスクトレイからレンズクリーナーを取り出してください。

保証とアフターサービス（よくお読みください）

修理・お取り扱い・お手入れ
などのご相談は…
まず、お買い上げの販売店へ
お申し付けください

転居や贈答品などでお困りの場合は…
- 修理は、サービス会社・販売会社の「修理ご相談窓口」へ！
- その他のお問い合わせは、「お客様ご相談センター」へ！

■ 保証書（別添付）
お買い上げ日・販売店名などの記入を必ず確かめ、お買い上げの販売店からお受け取りください。
よくお読みのあと、保存してください。

保証期間：お買い上げ日から本体１年間

■ 補修用性能部品の保有期間
当社は、DVD ビデオレコーダーの補修用性能部品を、製造打ち切り後8年保有しています。
注） 補修用性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。

修理を依頼されるとき

１００～１０５ページの表に従ってご確認のあと、直らないときは、まず電源プラグを抜いて、お買い上げの販売店へご連絡ください。

●保証期間中は
保証書の規定に従って、出張修理をさせていただきます。

●保証期間を過ぎているときは
修理すれば使用できる製品については、ご希望により有料で修理させていただきます。

●修理料金の仕組み
修理料金は、技術料・部品代・出張料などで構成されています。
技術料 は、診断・故障個所の修理および部品交換・調整・修理完了時の点検などの作業にかかる費用です。
部品代 は、修理に使用した部品および補助材料代です。
出張料 は、製品のある場所へ技術者を派遣する場合の費用です。

ご連絡いただきたい内容			
品名	DVD ビデオレコーダー	お買い上げ日	年　月　日
品番	DMR-HS1	故障の状況	できるだけ具体的に

本機は一般家庭用として作られています。
一般家庭用以外での使用（例えば飲食店などの営業用としての長時間使用など）により故障した場合は、保証期間内でも有料修理とさせていただくことがあります。

修理に関するご相談

ナショナル／パナソニック　修理ご相談窓口

ナビダイヤル（全国共通番号） **0570-087-087**

- お客様がおかけになった場所から最寄りの修理ご相談窓口につながります。呼出音の前にNTTより通話料金の目安をお知らせします。
- 携帯電話・PHS等からは最寄りの修理ご相談窓口に直接おかけください。
- 最寄りの修理ご相談窓口は、次ページをご覧ください。

使いかた・お買い物などのご相談

ナショナル／パナソニック　お客様ご相談センター

電話 フリーダイヤル **0120-878-365**（パナは　３６５日）
FAX フリーダイヤル **0120-878-236**
３６５日／受付9時～２０時

Help desk for foreign residents in Japan
〈外国人／海外仕様商品（ツーリスト商品他）等ご相談窓口〉
Tokyo (03) 3256-5444　**Osaka** (06) 6645-8787
Open : 9:00 - 17:30 (closed on Saturdays/Sundays/national holidays)

ナショナル／パナソニック
修理ご相談窓口

ナビダイヤル（全国共通番号） 0570-087-087

- お客様がおかけになった場所から最寄りの修理ご相談窓口につながります。
  呼出音の前にNTTより通話料金の目安をお知らせします。
- 携帯電話・PHS等からは最寄りの修理ご相談窓口に直接おかけください。

北海道地区

地域	住所	電話
札幌	札幌市厚別区厚別南2丁目17-7	☎(011)894-1251
旭川	旭川市2条通21丁目左1号	☎(0166)31-6151
帯広	帯広市西19条南1丁目7-11	☎(0155)33-8477
函館	函館市西桔梗589番地241（函館流通卸センター内）	☎(0138)48-6631

東北地区

地域	住所	電話
青森	青森市大字八ッ役字矢作1-37	☎(017)739-9712
秋田	秋田市御所野湯本2丁目1-2	☎(018)826-1600
岩手	盛岡市羽場13地割30-3	☎(019)639-5120
宮城	仙台市宮城野区扇町7-4-18	☎(022)387-1117
山形	山形市流通センター3丁目12-2	☎(023)641-8100
福島	福島県安達郡本宮町字南ノ内65	☎(0243)34-1301

首都圏地区

地域	住所	電話
栃木	宇都宮市御幸町194-20	☎(028)689-2555
群馬	高崎市大沢町229-1	☎(027)352-1109
水戸	水戸市柳河町309-2	☎(029)225-0249
つくば	つくば市花畑2丁目8-1	☎(0298)64-8756
埼玉	桶川市赤堀2丁目4-2	☎(048)728-8960
千葉	千葉市中央区星久喜町172	☎(043)208-6034
東京	東京都世田谷区宮坂2丁目26-17	☎(03)5477-9780
山梨	甲府市下飯田2丁目1-27	☎(055)222-5171
神奈川	横浜市港南区日野5丁目3-16	☎(045)847-9720
新潟	新潟市東明1丁目8-14	☎(025)286-7725

中部地区

地域	住所	電話
石川	石川県石川郡野々市町稲荷3丁目80	☎(076)294-2683
富山	富山市寺島1298	☎(076)432-8705
福井	福井市開発4丁目112	☎(0776)54-5606
長野	松本市大字笹賀7600-7	☎(0263)58-0073
静岡	静岡市西島765	☎(054)287-9000
名古屋	名古屋市瑞穂区塩入町8-10	☎(052)819-0225
岡崎	岡崎市岡町南久保28	☎(0564)55-5719
岐阜	岐阜県本巣郡北方町高屋太子2丁目30	☎(058)323-6010
高山	高山市花岡町3丁目82	☎(0577)33-0613
三重	久居市森町字北谷1920-3	☎(059)255-1380

近畿地区

地域	住所	電話
滋賀	守山市勝部6丁目2-1	☎(077)582-5021
京都	京都市南区上鳥羽石橋町20-1	☎(075)672-9636
大阪	大阪市北区本庄西1丁目1-7	☎(06)6359-6225
奈良	大和郡山市椎木町404-2	☎(0743)59-2770
和歌山	和歌山市中島499-1	☎(073)475-2984
兵庫	神戸市中央区琴ノ緒町3丁目2-6	☎(078)272-6645

中国地区

地域	住所	電話
鳥取	鳥取市安長295-1	☎(0857)26-9695
米子	米子市米原4丁目2-33	☎(0859)34-2129
松江	松江市西津田2丁目10-19	☎(0852)23-1128
出雲	出雲市渡橋町416	☎(0853)21-3133
浜田	浜田市下府町327-93	☎(0855)22-6629
岡山	岡山県都窪郡早島町矢尾807	☎(086)292-1162
広島	広島市西区南観音8丁目13-20	☎(082)295-5011
山口	山口市鋳銭司字鋳銭司団地北447-23	☎(083)986-4050

四国地区

地域	住所	電話
香川	高松市勅使町152-2	☎(087)868-9477
徳島	徳島県板野郡北島町鯛浜字かや108	☎(088)698-1125
高知	南国市岡豊町中島331-1	☎(088)866-3142
愛媛	松山市土居田町750-2	☎(089)971-2144

九州地区

地域	住所	電話
福岡	春日市春日公園3丁目48	☎(092)593-9036
佐賀	佐賀市本庄町大字本庄896-2	☎(0952)26-9151
長崎	長崎市東町1949-1	☎(095)830-1658
大分	大分市萩原4丁目8-35	☎(097)556-3815
宮崎	宮崎県宮崎郡清武町下加納366-2	☎(0985)85-6530
熊本	熊本市健軍本町12-3	☎(096)367-6067
天草	本渡市港町18-11	☎(0969)22-3125
鹿児島	鹿児島市与次郎1丁目5-33	☎(099)250-5657
大島	名瀬市矢之脇町10-5	☎(0997)53-5101

沖縄地区

地域	住所	電話
沖縄	浦添市城間4丁目23-11	☎(098)877-1207

所在地、電話番号が変更になることがありますので、あらかじめご了承ください。

0501

さくいん

この取扱説明書はエコマーク認定の再生紙を使用しています。

この取扱説明書の印刷には、植物性大豆油インキを使用しています。

愛情点検	長年ご使用のDVD ビデオレコーダーの点検を！
	こんな症状はありませんか ● 煙が出たり、異常なにおいや音がする ● 映像や音声が出ないことがある ● 正常に動作しないことがある ● 商品に破損した部分がある ● その他の異常や故障がある ▶ このような症状のときは、使用を中止し、故障や事故の防止のために、必ず販売店に点検をご相談ください。

便利メモ（おぼえのため、記入されると便利です）

お買い上げ日	年　月　日	品番	DMR-HS1
販売店名	☎（　）　－	お客様ご相談窓口	☎（　）　－

松下電器産業株式会社　AVCネットワーク事業グループ

〒571－8505　大阪府門真市松生町1番4号

RQT6176-S
F1101YM1111